臺灣日日新報 夕刊
一月十一日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木榮
臺北市榮町四丁目卅二番地 臺灣日日新報社
基隆市玉田町(電話七八五) 基隆支局
臺中市錦町(電話二〇七) 臺中支局
臺南市錦町(電話長二〇) 臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靱南通五丁目(ユタカビルディング內) 大阪支局
東京市京橋區銀座三丁目(電)玉 東京支局

日章 TRADE MARK NISSHO 複寫紙

懸案漁區の競賣は 漁業權の重大侵犯
ソ聯に嚴重注意喚起

【東京十日發同盟】我方の條理を盡しての督促にも拘はらずソ聯側の不誠意で日ソ漁業暫定取極は遂に昨年內に解決を見るに至らずして新年を迎へたが四日在モスクワ西大使館參事官に對しミロノフ極東部長は從來日本人の經營せる漁區中契約期間滿了せるもの全部につき近日中に競賣公告を為し二月中に競賣に附する旨通告し來つたので西參事官は

暫定協定商議進行中ソ聯側が一方的に懸案漁區を競賣に附するは重大なる國際的不信行為であり漁業權を侵犯するものである斯くの如きソ聯側の態度は故意に事態を惡化せしめるものと認めざるを得ず到底日本はこれを容認し得ない

とてソ聯側の通告を反駁すると共に更に五日附文書を以て東郷大使よりリトヴイノフ外務人民委員に嚴重注意喚起を為す所あつたが之に對しリ委員は八日附書面で

競賣を行ふことは何等交涉繼續に支障を與へるものでない、ソ聯は近日中に競賣公告を為すことを重ねて確認する

とて依然國際信義無視の態度に出たので東郷大使は八日更にリ委員を訪問ソ聯側の反省を促がし約一時間半に及んで論爭を續けたが何等誠意を示さぬので東郷大使より

安定漁區を承認せざる限り、今次暫定交涉は不成立に終るべく斯くて日ソ兩國國交は益々惡化し重大なる結果を惹起する懼れあるを以て十分反省せらるべし

と嚴にソ聯側の注意を喚起して會談を終つた

事變下の內政刷新も 總親和總努力の實踐
木戸內相の時局談

【京都十日發同盟】西下中の木戸內相は京都ホテルにおいて時局問題に就き大要左の如く語つた

平沼內閣は近衞前內閣の對支根本方針を踏襲し政策の全能を戰爭目的遂行に集中することになつてゐるので內政刷新の目的もこの線に沿うて行はれる、前內閣において問題となつた所謂

國民組織 の再編成問題は元來近衞公が國內體制整備を目的として一國一黨を基礎とした新黨樹立問題から端を發したもので近衞公が居てはじめて問題になり得るもので近衞公が既に首相の椅子を辭した今日は當然白紙に還るべきで現內閣がこれを持ち上げて云々すべきものでない、現內閣は總親和總努力と言つてゐるやうに內政問題もこの簡明の言葉を實踐に移すつもりである

官吏制度 の問題は前內閣より引繼がれて緊要な對策として何等かの實現を期すべく研究を進めて行くつもりであるが、例へば身分保障の問題に就ても賛否兩論があつて特に平沼首相は樞府議長としてこの方面に對し相當の意見を持つて居られたこともあるので成案を得るまでには相當の時日を要するであらう、然し現在の官吏制度に何とか改革しなければならないことは勿論のことで特に各省の人事を交流させることは最も必要なことで今後の內務人事は出來得る限り各省の交流人事を實現させ廣く人材を集めて內務行政の刷新に寄與する必要があると思ふ

（寫眞は木戸內相）

國府最高當局も 遂に默殺し得ず
汪精衛の公開事實否定に躍起

【上海九日發同盟】汪精衛の蔣介石宛重大公開狀の反響はそれが飛[illegible]政府內の最も機密に屬する事實を公然明るみに出した點により國民政府內外に意外の衝動を惹起しつつあるが支那側は恰もこれを[illegible]害するが如く一切默殺の態度に出てゐたところ九日夜に至り最高當局筋では左の如き意見を發表し汪の公開狀に記された諸事實を一蹴く否定し影響の防止に躍起となつてゐる

一、南京陷落前ドイツ大使によつて齎らされた日本側の要求を蔣介石が交涉の基礎として受理したといふ事實は無根である

二、英、米、佛、ソ聯の援助をもつて中國の勝利による戰爭の結末をつけるが如きものではないとする汪精衛の態度こそは汪が抗戰以來終始一貫として執り來つた惡觀論以外の何物でもない汪は抗戰の前途に希望を見出し得ない悲觀主義者に過ぎない

三、汪精衛のかかる態度は前線各將軍の激怒を招き中には汪の即時逮捕斷罪を要求する向もある

四、然しながら支那側最高當局は現在も汪が自己の非を悔り再び國へることを考慮し汪のかかる罵褻なる言動を押へてゐる

蔣政權の完全赤化 今や時日の問題
毛澤東が高壓的要求

【北京九日發同盟】汪精衛脫出後の重慶における共產黨の和平論者清掃工作は次第に猛烈化し巧に國共分裂を避けつつ國民政府を完全に赤化に躍進せしめつつあり蔣政權の共產黨への徹底的降服は今や時日の問題と見られるに至つた、即ちその具體的事實として最近當地に達した情報に據れば毛澤東は去る四、五日頃重慶において蔣介石と會見左の重大要求を提出した

一、汪精衛脫出に鑑み國府內部の和平分子全部を即時監禁又は死刑に處すること

二、蔣委員長自ら共產黨を指導することは我々の希望するところである、これが實現すれば西北共產地區を中央の統制下に置き中央の稅制を布くも可なり

これに對し蔣介石は第一の要求に對しては和平分子により動搖甚だしく收拾不可能に陷るが如き事態に立至れば監禁死刑も已むを得ないが現在はその必要を認めないとし、第二の要求に對しても明かな回答を與へず一應會見を打切つたと云はれるがこの要求は明かに抗日戰線內における共產黨の積極的增大から國內輿論への工作であり蔣介石をして發言權なき赤色政府指導者たらしめんとする意圖と解され蔣介石がこれらの强硬な要求に對し何時までも現狀を持ち續へ得るかは全く疑問とされてをり首都重慶はクーデターの危機を孕みつつ收拾すべからざる混亂に陷るに至つた

重慶で初會議
西南經濟建設委員會

【上海九日發同盟】蔣介石、孔祥熙を正副委員長として一日成立を見た西南經濟建設委員會は十日重慶に於て初會議を開催し西南各省の主席及び重慶政府首腦部を集めて西南經濟建設綱領の討議を行ふこととなつた右は武漢陷落後西南に遁入を餘儀なくされた國民政府が一面抗戰、一面建設のスローガンの下に膠着された國民政府の統治範圍において抗戰の基地たる新經濟體制を備へんとする企圖を反映するものとして注目される

解決の曙光見ゆ
ムーンカッチ事件

【ブダペスト九日發同盟】チェッコ、ハンガリー間第一次衝突事件の現場たるムーンカッチにはチェッコ、ハンガリー共同委員會が成立し爾後直に就き協議中であつたが九日の委員會で臨時的に兩國領土間に中立地帶を設定しこの間に新國境劃定を開始することに兩國代表の意見漸く一致を見、數日以來の衝突事件は茲に局部的ながら解決の曙光を見るに至つた

洪國公使より 賠償保障要求

【ブダペスト九日發同盟】チェッコ駐箚ハンガリー代理公使ベルンレ氏は九日午後チェッコ政府に對しムーンカッチ、ウングバル兩地方に於けるチェッコ、ハンガリー衝突事件に關し損害賠償及び今後斯る事件を惹發せしめざる保證を與へるやう申入れを行つた

貴衆兩院の 協力を要請
政府が招待して

【東京十日發同盟】政府は來る十三日午後六時より首相官邸に貴族院正副議長並に各派交涉委員を招待し政府側より平沼首相以下各閣僚、田邊書記官長、黑崎法制局長官等出席首相より就任の挨拶を行なつた、尙十六日頃衆議院正副議長外各政黨幹部を招待して同樣協力を要請する筈である

期待されるのは 心理的效果のみ
英伊會談と佛の觀測

【パリ八日發同盟】來る十一日よりローマにおいてチエンバレン英首相とムッソリニ伊首相との間に開かれる英伊會談は歐洲政局今後の動向を支配するものとして多大の注目を惹めてゐるがフランス官邊では會談の成行に重大關心を示しつつも這般の情勢の變化に鑑み今回の英伊會談は心理的效果以外に多くは期待し得らぬ旨冷淡を裝うてゐる、即ちフランス側の觀測を綜合すれば英國はスペイン問題に重點を置きイタリーは佛伊關係を英國に調停されることに重點を置くと見てゐる、然しこれは英伊協定發效後の今日義勇軍問題ではイタリーに强味がありイタリーはおいそれと英國の注文を承諾しないだらうしまた佛伊關係打開も英國が積極的に動くことは目下フランスが希望してゐない以上英國は[illegible]すべく、從つて會談は心理的效果以外に多くは期待出來ぬ、然しフランスとしてはイタリーが反佛的宣傳を止め合理的要求を出して來る場合には手を藉す用意がありとし、チエンバレン首相がローマ行の途中パリに立寄る節はその旨を再確認すると見られるが、事實[illegible]に至れば絕對問題で英國もその點は十分諒解するものと信じてゐる

その日その日

○ 蟹を借りて入つたやうな平沼內閣ではあるが、獨特の"持ち味"は有る筈、國民はソレに期待を寄せてゐる

○ 松井大將のいふ樣に、支那事變は日支とも第三國の手で踊らされてゐるのだ。踊らされてゐる支那の挑戰を日本が防いでゐるのだ

○ 日く附きの台灣鐵道も、おかげさんでドウやら軌道に乘るらしい、動かぬ鐵道を輿論の後押し、木炭[illegible]におかげさんで

○ バカを見てゐるのは日支兩國民だ、第三國の傀儡なんかになつてゐる蔣政權、早く叩き潰せ

○ 犬と猿とが抑れ合つてゐる樣な國共の正體。片方が片方を完全に喰ひ殺さぬ限り、喧嘩擴ぎれに終ることは必定

無絃琴

問題の汪精衛を、佛印內のハノイに保護してゐる佛印當局この頃の氣持ちは、どんなだらう。他事ながら聊か氣に懸る▲即ちハノイを中心に支那側と日本側と佛印側とは何れも異常に神經を昂ぶらせつつ世界の注目下に、其の日其の日を見送つてゐるのだ。若し万一の事でもあると大變だし、又特に佛印側としては、蔣政權側に對する氣兼ねもある一方、煩はしい日支間の問題が早く終つて"近所迷惑"から免れたいといふ念願も有らうといふもの▲この佛印のハイホンやハノイには、何れも數十人の邦人が居住してゐるが、事變このかた――特に近來になつて大變に仕事がやり難くなつて來たと零してゐるさうだ。邦人經營の旅館などにも見張りを附けたり、時々邦人旅行者を拘禁したり、或は退去命令を喰はせたり、不愉快なことが多いとのこと▲この佛印に於ける對日感情には微妙な消長が有り事變直後は對日感情非常に惡く、その後、皇軍が連戰連勝で各地を席卷してからは不思議に良くなつた▲廣東が陷落して、事變の火の手が膝許近く燃えつきさうになつて來てからは再び惡化して來た。そして香港に代つてハイホンやハノイから支那奧地へ軍需品が送られる樣になつてからは當然"日本の眼"が可恐くなつて來たわけで、疑心は暗鬼を生じ、邦人に對して自然に八つ當りが多くなつたのだといふ▲彼の地の在留邦人は、この邊の事情を母國政府や國民同胞がよく知つてゐて貰ひたいと熱心に望んでゐるとのことだ。

國民職業能力申告令
外地は六月一日から施行

【東京發同盟特電】來る二十日（外地は六月一日より）施行される國民職業能力申告令の內容左の如し

國民職業能力申告令

第一條 國家總動員法第二十一條の規定に基く帝國臣民の職業能力に關する事項の申告及其の職業能力に關する檢査は別に定むるものを除くの外本令の定むる所に依る

第二條 職業能力に關する事項の申告（以下申告と稱す）は本令施行地內に居住する年齡十六年以上五十年未滿の帝國臣民たる男子にして左の各號の一に該當するもの（以下要申告者と稱す）に付之を爲さしむるものとす

一、本令施行地內に於て引續き三月以上厚生大臣の指定する職業に從事する者

二、引續き一年以上前號の職業に從事しその職業を罷め其の職業を罷めたる日より五年を經過せざる者

三、厚生大臣の指定する大學、專門學校、實業專門學校其の他之に準ずべき各種學校に於て厚生大臣の指定する學科を修め其の學校を卒業したる者

四、厚生大臣の指定する技能者養成施設に於て所定の課程を修了したる者

五、厚生大臣の指定する檢定若は試驗に合格したる者又は厚生大臣の指定する免許を受けたる者

六、其の他厚生大臣の指定する者

第三條 要申告者及前條第一號の職業に從事する要申告者を使用する者（以下使用者と稱す）は要申告者の職業能力に關する事項の申告義務者（以下申告義務者と稱す）とす、但し要申告者を臨時に使用する者にして命令を以て定むるものはこの限りにあらず

第四條 帝國臣民要申告者（第十條の規定に該當する者を除く）たるに至りたるとき又は第十一條の規定に該當する要申告者同條の規定に該當せざるに至りたるときは申告義務者は當該事實の生じたる月の翌月末日までに左に揭ぐる事項を要申告者が第二條第一號の職業に從事する者なる場合に在りては其の者の就業地を管轄する職業紹介所長に其の他の者なる場合に在りては其の者の居住地を管轄する職業紹介所長に申告すべし、申告を爲したる後に於て要申告者が內地、朝鮮、臺灣、樺太又は南洋群島の何れかの地域より他の地域に居住の場所を移したる場合に於て其の地域に於て仍要申告者たるとき亦同じ

一、氏名 二、出生の年月日 三、本籍 四、居住の場所 五、兵役關係 六、學歷

七、職業に從事する者に在りては其の職業名

八、第二條第一號の職業に從事する者（從事の場所の一定せざる者を除く）に在りては職業の場所（二以上の職業に從事する者に在りては主たる職業の場所）

九、第二條第一號の職業に從事し又は從事したる者に在りては其の職業の經歷及技能程度

十、第二條第四號に該當する者に在りては其の修了したる課程に[illegible]

十一、第二條第五號に該當する者[illegible]

十二、給料又は賃金を受くる者に在りては其の額

十三、配偶者の有無及現に扶養する者の數

十四、精神又は身體の障害に因り勞務に堪へ難き者に在りては其の狀況

十五、總動員業務從事に關する希望

十六、其の他命令を以て定むる事項

申告義務者前項の申告を爲したる後に於て同項第一號、第三號、第五號乃至第八號、第十號又は第十一號に揭ぐる事項に、第二條第一號の職業に從事せざる要申告者に在りては同項第四號に揭ぐる事項に異動を生じたるときは當該事實の生じたる月の翌月末日までに前項の職業紹介所長に其の旨申告すべし

第五條 厚生大臣特に必要ありと認むるときは前條の規定に依る申告の外命令の定むる所に依り一部の要申告者に對し前條第一項各號に揭ぐる事項の全部又は一部に付申告を爲さしむることを得

第六條 [illegible]

[illegible]該當するに至りたるときは申告義務者は二十日以內に其の七日前に申告をなしたる職業紹介所長に申告すべし

一、要申告者たらざるに至りたる時（第四條第一項後段の場合を含まず）

二、第十一條の規定に該當するに至りたるとき

第七條 同一の要申告者に付其の者及其の使用者共に申告義務者たる場合に於ける申告は申告義務者共同して之を爲すべし

第八條 地方長官又は職業紹介所長は命令の定むる所に依り當該官吏をして要申告者に就き技能其の他の職業能力に關し檢査を爲さしむることを得

第九條 地方長官又は職業紹介所長は命令の定むる所に依り本令の申告又は檢査に關し國家總動員法第三十一條の規定に基く報告を徵することを得

地方長官又は職業紹介所長に本令の申告又は檢査に關し必要ありと認むるときは國家總動員[illegible]第三十一條の規定に基き[illegible]をして[illegible]其の他の場[illegible]

[illegible]

ることを得、此の場合に於ては當該官吏をして其の身分を示す證票を携帶せしむべし

第十條 厚生大臣必要ありと認むる場合に於ては他の大臣に屬託して其の所轄する官廳の長をして前二條の規定に準じ檢査に關する職權を行はしむることを得

第十一條 本令は第六條第二號の規定に依る申告に關する規定を除くの外陸海軍軍人にして現役中のもの（歸休下士官兵を除く）及戰時若は事變に際し又は兵役法第五十九條第二項の規定（志願に依り兵籍に編入せられたる者に付ては左に該當する勅令の規定を含む）に依り召集中のもの、兵籍に編入せられたる陸海軍學生生徒（海軍豫備練習生及海軍豫備補習生を含む）陸海軍軍屬、國家總動員法第四條の規定に依り使用中の者國稅關係者[illegible]職業能力申告令の規定に依り申告を爲すべき者、[illegible]り樺太大臣の免許を受けたる[illegible]

[illegible]

たる船員、南洋諸島に在りては南洋廳長官の指定する者を含む）並に船員法の船員及朝鮮船員令の船員に關する申告及職業能力の檢査には之を適用せず

第十二條 要申告者にして左の各號の一に該當するものの申告に關しては命令の定むる所に依り申告期限を延長することを得

一、陸海軍軍人にして召集中のもの（前條に定むる召集中の者を除く）

二、外國旅行中の者

三、其の他命令を以て定むる者

第十三條 二以上の就業の場所を有する者に付ては主なる就業の場所の所在地を以て就業の場所一定せざる者及船舶內に於て就業するもの常況にある者に付ては居住地を以て本令の就業地と看做す

第十四條 要申告者にして陸軍大臣の指定する官廳に使用せらるる者又は使用せらるるものに關する申告及職業能力の檢査に付ては命令を以て別段の定を爲すことを得

第十五條 [illegible]

[illegible]

りては樺太廳長官、南洋群島に在りては南洋廳長官とし地方長官とあるは朝鮮に在りては道知事又は樺太に在りては樺太廳長官、南洋群島に在りては南洋廳長官とし職業紹介所長とあるは朝鮮に在りては府尹郡守又は島司、臺灣に在りては市尹又は郡守（澎湖廳に在りては廳長）樺太に在りては樺太廳支廳長、南洋群島に在りては南洋廳支廳長とし、紹介所とあるは朝鮮に在りては府郡島、臺灣に在りては市郡（澎湖廳に在りては廳）樺太に在りては支廳とす

第十六條 本令に規定するものの外申告に關し必要なる事項は命令を以て之を定む

附 則

本令は昭和十四年一月二十日より之を施行す、但し朝鮮、臺灣、樺太及南洋群島に於ける申告及檢査に關する規定は昭和十四年六月一日より之を施行す

本令の施行の際現に要申告者たる者の申告に付ては[illegible]

[illegible]

新しき秩序 (80)
芹澤光治良作
小林秀恒畫

囁（九）

「奧さまは、ご存じないのね――先生のお噂……」

「誰も話してくれませんのよ」

「――先生も、ご存じないのね、それなら……それで、分りましたわ、先生も、無關心にしてらつしやるわけが――」

と、いつてから、トミ子は椅子をのり出すやうにして、ルイズ夫人に話した。杉方先生と志賀直子とが、戀愛してゐると、專ら噂のあること、その戀愛のために直子が長い婚約を破棄したこと――など、學生間の私語をさも眞實のやうに詳しく話した。そして、夫人の掌をとらんばかりにして

「――あたし、奧さまが、お氣の毒で……こんなこと、申上げてよろしいか、長く躊躇しましたの。でも、先生が、お噂を知らないのですから、奧さまのお耳にも入らないでせうし、本當のことをお知りになつた方が、およろしいと……あたし、奧さまの身になつて、考へてみましたの」

と、加へたが、自然に涙ぐんだ。

「こんなことを申上げたら、大事な先生を裏切ることになるかしらと、心配しましたが、あたし、奧さまのこと、考へたら、先生のお怒りなんか、かまつてゐられなくなつて……」

と、トミ子は、急いで涙を拭つた。

「先生が怒るなんてことありませんわ」

と、夫人はトミ子のひたむきな態に、感動して、膝の上に両手をおいて

「よく仰言つて下さいました。先生は噂を存じませんから、呑ん氣にしてをりますの。可哀想な人ね。そんな噂を生徒にされるなんて……その生徒も、ただ學校で教室するだけではなく、お家の相談や結婚の相談までなさるほど慕つてゐるやうにみせて……陰ではそんな噂をなさるのね。いけない人々――ね、あなたに感謝しますわ」

と眼めた。

トミ子は高潮して、夫人の顔を見上げた。良人を慕ふ直子が邪魔でもないが、それが、トミ子の前で[illegible]かつた。トミ子は自分があの場に[illegible]する思ひがした。

「どうして、そんなたいい噂を

なさるんでせうね、――宅の潔白なことは私がよく識つてをりますが……マドモアゼル志賀も不名譽な噂の樣子を、自ら招く筈はないでせうし……宅は生徒に戀愛されてますの?」

「いいえ、そんなこと……みんな崇拜してをりますわ」

「それなら志賀さんが――」

「大臣の令孃ですし、級長ですから――」

「崇拜されても、戀愛される筈がありませんのね」

夫人は暫らく、虛空を見詰めるやうに考へてゐた。トミ子もその暗い眼の敏捷な動きや、美しい表情の陰影などを、ぼんやり眺めて一種の放心狀態にあつて――先生が直子さんを本當に愛してますのよと、いへなかつた。

「私は、時々こんなことを感じてゐましたが……貴方のお友達は、私に或種の敵意を持つてゐるのではありませんかしら――いいえ、はつきり意識はしてゐないでせうが、そんな敵意が、良人を輕蔑するやうな噂を弄むことになつたんじやありませんかしら。でなければ、考へられないことでせう?家に時々いらつしやるお孃さんは、私が出て行くと、硬張つた樣子をなさるし、最初は氣難しいのだと解釋してましたが、どうやら、それはかりではないでせう?」

「敵意つて……惡意的、本能的ですわ」

「さうでせう?。私はお友達になりたい、純粹に日本の女として、お友達になりたいと、努力するのですが、私が積極的に胸を開いて近づかうとすれば、みな、退つてしまふの。退つて噂をつくるなんて――」

「噂は先生ので、奧さまのではありませんわ」

「だから、なほ悲しいのよ……貴方は私をお友達として、進んで來て下すつて、こんな嬉しいことはありません。みなさんにお話してあげて下さい。私はみなさんのお友達だつてこと……私は時々、貴方にどうしたら友達になつていただけるかと、考へこむことがあるのよ。でもトミ子さんには感謝しますわ――」

手を握られて、感謝されることを、トミ子は喜んでいいのか分らなかつた。

心臟 高熱 惡疫
瓣膜症 腦貧血 狹心症 動悸 喘息 息切
肺炎 產褥熱 腎臟炎 猩紅熱 肋膜炎 結核熱
チフス 赤痢 コレラ 疫痢 腸炎 中毒

アポセーフ 獨自の五大作用！

1【强心】アポセーフは體內總ての毛細血管に强力なる活動を促し血液の循環を旺盛ならしめ以て心臟機能を振起し、呼吸を豁達强盛に脈搏を整調になす其の作用は宛然注射同樣極めて迅速に、而も何等の副作用なし。

2【殺菌】アポセーフ中の有機色素成分による染色殺菌作用とグルタチオンによる細胞解毒の綜合作用は急速に病源菌を殺滅するが故に能く傳染性疾患の治療と豫防の目的を達す。

3【解熱】アポセーフは總て熱の生ずる原因たる病毒菌を殺滅排除す、故に高熱を愉快に分利し且つ本劑の心臟强化作用と全身細胞賦活作用は相協力して高熱性難疾患に著しく奏効す。

4【解毒】アポセーフは各種惡疫に屢々見る急性心臟衰弱、痙攣、チアノーゼ症狀等即ち病毒菌による中毒現象に對し前記の綜合作用により細胞解毒の目的を達し是れ等の現象を速に回復せしむ。

5【消炎】アポセーフは內服による唯一の非特異性全免疫元とも稱すべく、白血球を增加し、喰菌作用を高め、內臟各器官の炎症を解消せしむる効力特に大なり。

アポセーフは以上の如く一劑よく五大作用を發揮し以て前記の諸疾患を極めて迅速に且つ安全に治療す。

本劑は毫も副作用なく乳兒、小兒にも適し他薬との併用差支へなし

TRADE MARK

定價 大人一日分 一・五瓦入 小人約二日分 乳兒約五日分 金三圓八十錢 ／ 大人約二日分 小人約五日分 乳兒約十日分 三・〇瓦入 金七圓五十錢
◎全國各薬店百貨店に販賣す

最高の救急 治病內服薬
アポセーフ

發賣元 大阪市 株式會社高橋盛大堂製薬所 振替大阪六六八番

畝傍山陵一帶に獻木で大人工林
全國から二千六百本を選ぶ

【大阪十日發同盟】紀元二千六百年奉祝會では明年に迫る聖祝を記念するため、橿原神宮並に畝傍山東北陵一帶に神代を偲ばるる森嚴無比な一大人工林を造ることに決定、獻木は全國からの獻木に俟つこととなつたので大阪營林局では本計畫に逸早く協賛九日午後から京都、神戸の各營林局長を招集して種々打合せの結果獻木總數は紀元二千六百年に因み二千六百本と決定、特に地方色に富む樹種を選んで直ちに植樹の準備に着手することとなつた

大元帥陛下の御閱兵

御寫眞は八日午前十時より代々木原頭に於て行はれた陸軍始大觀兵式で諸兵御閱兵の御英姿

"伯林、羅馬、東京"の月刊雜誌を發行
名譽發行者はドイツ外相

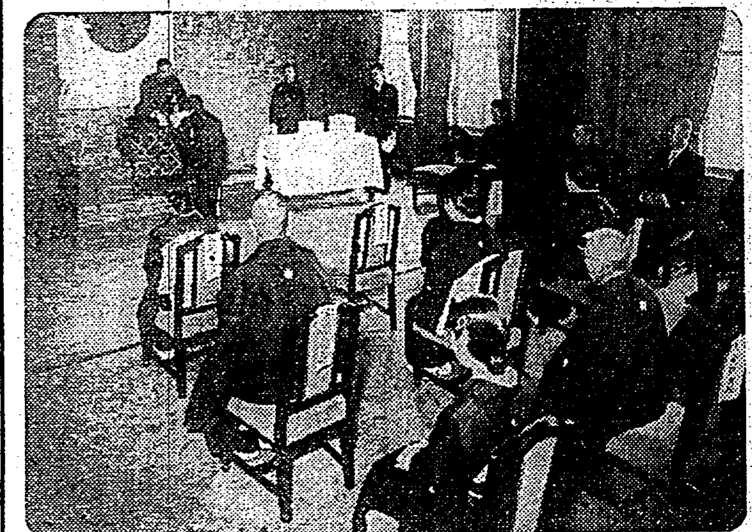
【ベルリン九日發同盟】防共樞軸結成第四年の新春を迎へたベルリンでは更に三國友好の紐帶を强化するためリッベントロップ獨外相は名譽發行者として月刊雜誌「ベルリン、ローマ、東京」を發行することとなり着々準備を進めてゐたが愈よ四月その創刊號を發行する運びとなつた、其發行には駐獨日伊兩大使館も極力協力し編輯には專らドイツ國有鐵道中央觀光局事務官シュターンが當り寫眞を多數利用して日、獨、伊三國の外交政治、文化關係を紹介する方針である、用語はドイツ語、イタリー語を用ひ日本向けには英語を避け特に日本文字を鑄造して日本語の說明をつける豫定である、而してベルリンでは國際外交關係の雜誌も多數發行されてゐるがかかる雜誌が營利を目的として而も大衆的に發行される事は今回が初めてであるからその內容から云つても獨自なものになるであらうと大いに期待されてゐる

皇后陛下の御下賜品
けふ戰歿將士遺族へ傳達式

台北市における事變戰歿將士に對する 皇后陛下の御下賜品傳達式は十日午前十時より市公會堂に於て嚴かに擧行され太田、矢上兩市助役、軍人後援會役員並に關係區長參列の下に、戰歿の各遺族は夫々石井市尹より御紋章入りの御菓子並に 皇后宮御歌の傳達を受け式後引續き祭典の擧行があつて同十時半過ぎ解散した、光榮の遺族氏名は次の通りである

深田 ユキ（錦町五ノ八）
小池 ユキイ（若松町二ノ一四）
木村 ツヤ子（錦町一五五）
宗田 セツ（大正町一ノ二）
竹原 康助（佐久間町二ノ六）
中村 秀吉（東門町一ノ六）
秋月 敬吉（新榮町一ノ八）
大定 熊吉（八甲町二ノ一九）

（寫眞は式場）



在京各部隊で賑かな入營風景
立派な國家の干城が誕生

【東京十日發同盟】十日は在京各部隊の入營日、早朝から各兵營の前には父兄友人に贈られた紋服姿や青訓服の胸に赤い櫻のマークを附けた新兵さんの華かな入營風景を展開したが靖國神社に近い近衛の各聯隊の入營者には先づ護國の英靈に額づいて一死報國を誓つた後營門に這入る者多く、門衛や兩兵者の親切な案內をうけて營庭營舍に集合、人員點呼をうけ始める頃には既に古參兵の練兵や銃劍術の訓練が始まる、堅り空の厳しい寒さの下でシャツ一枚の汗みどろの活躍姿を遙かに見学の附添人の中からは「却々やるんだね、內のもあんなになれますかしら」等々の言葉が漏れる、やがて指導者の引率により順次營舍に這入つて色々の說明や訓話を聽いたり身體檢査をうけたりしながら窓下に待ちながら中を覗き込むやうにしてゐる父兄達に「大丈夫だよ、僕も見るとてれちまふ」などの言葉をかけるなど微笑ましい風景もあり一日の中に一通りの兵隊学第一課を終へて新しい軍服にをさまれば見違へるやうな國家の干城が誕生するのであつた

貯蓄事務の簡易化
大變な額に上る諸經費

【東京九日發同盟】政府の貯蓄奨勵に國民の貯蓄熱が高まるに伴れて郵便局その他政府の貯蓄機關の事務は猛烈な膨化を來し諸經費も嵩んでこのところ當局でも悲鳴の狀態である、大藏省預金部資金局では來年度の通信事業特別會計入金を在來の千二百万円に對し四百万円增額することに決定したがこの金は遞信省で扱ふ郵便貯金の取扱手數料として毎年大藏省が遞信省に交付するものであるが、昨年來の貯蓄奨勵政策が効を奏して郵便貯金は昨年中前年度に比較して口數一千八百六十一万七千六百四十四人、金額六億七千三百六十三万八千三百八十六円の增加を來してをり、現在郵便貯金加入者は約七千万、ざつと內地人口と同數で一人一人が一円の郵便貯金通帳を持つ勘定になり、中には一円未滿の貯金額も含めてこの七千万通の預金通帳を製造し取扱ふ物件費、人件費だけでも千六百万円と云ふ巨額を要する豫定となることを示すものであるが、郵便貯金の外公債、債券その他があり、これらの諸經費を合算するとどれだけの大した金額になるかちよつと見當がつかない位だが、最近政府部內でも貯蓄事務の簡易化の声もあり大藏省貯蓄奨勵局でも首を捻つてゐる

臺北學生生徒の聯合射擊
十五日三張犁で

第六回台北学生生徒聯合射擊大會は來る十五日午前十時（當日雨天の場合は二十一日）より三張犁陸軍射擊場に於て開催される、參加校は帝大、高校、高商、一師、二師、一中、二中、基隆中、商業、工業等で各校から三十名づつ選手を出し射擊點射擊を行ひ、其の成績が期待されてゐる

代用品の工業振興展
けふ華々しく開場
小林總督、森岡長官も熱心に巡覽

台北商工會議所主催、總督府及び台北州並に台北市後援の代用品工業振興展覽會は愈よ十日午前九時開場、午前中は台北、新竹兩州下の主なる軍官民約三千名を招待したが小林總督、森岡長官は十時臨場、一階より四階に至る代用品三千五百点の出品を具に觀覽した、特に一階に陳列されてゐる金屬代用のテコライト製品、新時代に登場した纖維グラスファイバー（硝子纖維）玄武岩、安山岩、熔岩等を原料とせるロックファイバー（岩石纖維）製品、代用皮革としての鱶、鮫、鯨、海豚、うつぼ等水產皮革や豚革等については專門委員の說明を聽いた後九時散會した

藤田知事馬公を訪問

【馬公十日發】來澎中の藤田台北州知事は十日午前十時松島記念館發澎湖廳、要港司令部、馬公憲兵隊等を夫々訪問、澎湖神社に正式參拜を終へて陸軍病院に戰傷病兵を慰問、正午は要港司令官の招待午餐會に臨み、次で海軍觀兵式を參觀午後四時歸着したが十一日は陸軍墓地參拜、各方面視察の上同夜台北に向け出發する

新竹州警務部で優良壯丁團の檢閱式

【新竹電話】新竹州警務部では來る二十九日午前九時より新竹小學校校庭に於て恒例の州下優良壯丁團の檢閱を行ふが聖戰下第二年長期建設への意義ある本年は壯丁の責務も愈よ重大として點檢整備、ポンプ操作等その他凡てに一層の努力を期待されてゐる

（觀覽中の小林總督）

蘭陽高女の新校舍
愈よ十四年度から着工

昨年四月開校した蘭陽高等女學校は時局柄校舍建築が出來ず宜蘭小學校の舊校舍を假校舍に充てて授業をなし來つたが蘭陽三郡下住民は校舍建築の實現を期し猛運動を開始し殊に宜蘭郡民は宜蘭驛附近に校舍建築敷地として土地三甲歩を提供して屢次關係當局に陳情しこれが實現方陳情を行つたが台北州當局では地元民の熱烈な要望に應へ明十四年度以降二ヶ年繼續事業として工費三十万円を投じて校舍建築を斷行する事となり第一年次の十四年度は緊縮した豫算面から十二万七千九百円を支出する事に決定した

新竹州警務部の武道始

新竹州警務部における新春武道始は十日午後一時より佐々木警務部長、各課長等臨席の下に川瀨武德殿で擧行され紅白試合の後賞品授與あつて同三時頃盛況を以て終了した

美人女給
基隆の旅館で服毒自殺

【基隆電話】美人女給が新春早々服毒自殺をとげた事件がある、右は台南市白金町一カフエーアイランドに關子と名乘つて艷名を謳はれて居た二宮智惠子（二〇）で、慌しい歲末三十一日に來基、義重町平和湯旅館に宿泊、去る四日の夜夜中催眠藥ベロナード多量を嚥下昏睡中を女中に發見され直ちに基隆病院に擔ぎ込み入院加療中であつたが九日午後五時頃遂に死亡した、屆け出により基隆署大庭司法主任が檢視、死體をカフエーアイランドの主人に引渡した取調べの結果遺書らしきものはなく原因は不明であるがたつた一枚殘つて居た鉛筆の走り書と新聞紙の切拔きがあつたのみでカフエー主人の語るところを綜合すると同女は郷里愛媛縣の女学校を卒業し美貌なインテリ女給として人氣を一身に集めて居たが夢に描いた愛の生活に破綻を生じ一人淋しく天國へ急いだものらしい

白衣の勇士後援會に寄附

○○陸軍病院に入院中の○○部隊所屬傷病者の一部勇士達は高雄上陸以來台南に於て受けた歡迎、或は慰問等の好意を感謝し、又郷里或は同地の援護諸團體の庇護に依り安き日を送つてゐるとて此程出征軍人後援會宛金十円を寄託して來た

被保護者達が勤勞所得を獻金
銃後の赤誠を披瀝

昭和十二年度本島司法保護記念日に當り南署管內の被保護者四十九名は銃後にかける赤誠の一端として勤勞に依り零細な金を集め十日保護會を通じて金四十四円八十二錢を國防獻金として南門保合保護會長宛手續方依賴した

郷軍堀江班を組織

郷軍城西分會新富班は從來新富町及び堀江町區域內在住の郷軍會員を以つて組織されてゐたが諸事の煩雜を緩和するため今回堀江町在住の會員を分離し新たに堀江町、東園町、西園町各區の會員を以て堀江班を組織する事となり九日午後七時より新富公會事務所に於て郷軍分會長以下各役員參集し新たに組織された堀江班の班長以下の役員を決定し其他の協議を行ひ午後九時散會した

老爺の縊死

台北市下埤頭字東勢一四八陳水生（七二）は九日午後二時自宅裏で縊死を遂げた、原因は生活苦と子供の不孝を苦にしたもの

新竹の酒煙草賣出し抽籤

【新竹電話】客年末に行はれた新竹酒、煙草賣出賞品付大賣出聯合會の賣出は既る好況裡に終つたので十日午前十時より專賣局新竹支局に於て抽籤を行つた、結果左の通り

特等 ホ組六一一五
一等（各組共通）六一一五
二等（各組共通）七九九、一四四二、二一九三、一〇九九三
（三等以下略）

南署の武道始

南署にかける武道始は九日午後一時より同署道場に於て今澤副署長、水野署長各署員參列の下に擧行され石上警務主任の開會の辭、水野署長の訓示に次いで壯烈な紅白試合を行ひ引續き賞品の授與あつて閉會

香港丸が出帆

【基隆電話】厦門航路香港丸は十日午前十時基隆を出帆した船客は休暇帰省中であつた厦門司法領事館堀田茂勝氏等九十一名であつた

あすの天氣

概況（十日）七七八粍の高氣壓は蒙古方面にあり南東に移動し七六四粍の低氣壓は東支那海にあり北東に進む模様、本島の天氣は北部が曇、他は一般に晴、近海は北東の和風晴又は曇、海上は穩かであります

臺北地方	東の疾風曇後小雨
北部地方	北東の疾風曇小雨
東部地方	北の和風曇
西部地方	北の和風晴後曇
南部地方	北の和風晴一時曇

今晩の映畫

◆新世界館 午一時上映
1 浮世小路 午後七·〇分
2 月（つきしろ）魄 八·二一分
3 出世高虎 九·五分

◆第二世界館 午二時上映
1 くれなゐ劍士 午後七·〇分
2 若葉の夢 八·〇分

◆タイゲキ 午十二時上映
1 臺日ニュース 午後七·〇分
2 青春の流れ 九·二五分
3 新釈唐人お吉 八·五分

◆國際館 午一時上映
1 空の文化 午後七·〇分
2 艦隊躍進 七·三分
3 臺日ニュース 再び戰場 八·三分

◆芳乃館 午一時上映
1 臺日ニュース 午後七·〇分
2 貧しき者の幸福 七·六分
3 大毎·朝日ニュース 八·元分
4 呪の藥人形 八·九分

◆大世界館 午一時上映
1 春に唄へ 午後七·〇分
2 吾亦紅 前篇 七·三分
3 臺日ニュース 七·六分
4 ブラウンの空中戰 八·一分

病弱者の福音

就業後の「國民保健法」民間療法の普及＝創始者頴崎長藏先生施術＝法院の認定を經て國民保健研究所を開業＝先生の療法は...既に家庭に於ける保健の治療法として遍く京城...左記に新研究所を開き専任者をして...療法にあり...諸病に效力が...特殊療法にして...あり之れが修得は容易で何人にも...
臺北本町一丁目 臺北ホテル內（電四八一八）

メガネは專門 精巧な機械 獨特な技術（學生特價優待） 前所出派町玉兒 金光堂 電話2958番

【訂正】本朝刊掲載富川治福被告財人ニ係ル大正信託株式會社訂正公告中昭和拾貳年破第九號トアルハ昭和貳年破第九號ノ誤植

父小谷惣助儀 大學病院ニ入院加療中ノ處昨九日午後二時死去仕候右生前ノ御厚誼ヲ謝シ謹而御通知申上候 追而告別式ハ十一日午後二時自宅ニ於テ執行仕候
臺北市川端町四八四
男 昌弘
妻 キクヱ
親戚 河方述雄
友人 山路庄之助
紀州會長 田端幸三郎

人蔘實母散 毎日服用して美しき健康美を誇れ 娘も妻も母も見違へる様に丈夫に美しくなる
特效 子宮血の道、産前産後 血行不順、貧血冷症 ヒステリー、白帶、赤帶 血色蒼白、肩凝、腰痛 その他一般、病弱虛弱（全島有名藥店に有り）
藥價 七日分 一円 廿一日分 三円 四十二日分 四円
婦女の友 朝鮮製藥合資會社 京城府長谷川町

興亞の新春を迎へ 謹而各位の御清福を祈上候
昭和十四年元旦
新聞廣告代理業 株式會社 第一廣告社 本社 大阪……支社 京都

歌行流國軍 吹雪 片面— 半島夜曲 松島詩子·唄 グングン胸にこたへる この曲……この唄…… この迫力…… 聽かねばご損！ 「アー素敵しい！」と一度きいたら、ガゼン氣に入つてアげます。 兒玉好雄·專屬オー囬吹込！ キングレコード傑作盤

病人への食物 カユ、重湯、牛乳、葛湯 元一

四大浪曲 萩原四朗·作 南京最後の日の悲壯篇 漢口最後の日 壽々木米若 戰塲の卷（二枚）東京の卷（二枚）
萩原四朗·作 巨匠友衛が後世に遺す代表作 男の友情 木村友衛 哭坑の卷（二枚）友情の卷（二枚）
萩原四朗·作 熱血の道 廣澤虎造 任俠と兵隊（四枚）
萩原四朗·作 日活映畫「祖國の花嫁」主題浪曲 祖國の花嫁 天中軒雲月
テイチクレコード

●頭痛にノーシン●

止血 トロムボゲン 喀血·痔出血 血液凝固催進性肺臟脾臟抽出ホルモンにして內服に依るも迅速に目的を達し血痰·胃腸出血·腦出血·手術時·外傷等汎く各科に賞用せらる 內服錠劑 十入〇·七〇 廿入一·二〇 五十入二·七〇 他に內服液劑·坐藥·注射液等各種あり 株式會社 藤澤友吉商店 大阪市東區道修町 東京市日本橋區本町 京城府西小門町

新月手鞠唄 上原敏 片面 檜は錆びても 上原敏 快調上原獨特の新味溢るる股旅もの ポリドール

天下之銘酒 白雪 褒紋 朝陽燦として美酒芳し。 台北市有明町 特約店 (電二四一一·七五八〇) 攝津伊丹 小西酒造株式會社

元祖 登錄商標 八の指味噌

徽毒血液檢査 毎日施行 診察 朝八時－夜十時マデ 泌尿器·性病科 外科·婦人科 台北市西門町三 壽小學前 田和皮膚科 電四九五一番

割烹 梅屋敷 電話四七四五番
御料理 竹の家 電話參六四八番
割烹 元梅本 新喜樂 電話五四〇番
割烹 日本亭 電話四七六番
割烹 菊水（元梅の家跡）電話 七七六七番
蒲燒 天ぷら よせ鍋 御料理 中惣 表町 電話八六八番
御料理 紀州庵 若竹町 川端町 本店 支店 電話
蒲燒 天ぷら よせ鍋 鯛ちり 江戶長 大世界館前 電話二九八番
すき燒 御料理 壽司 まねき 大和町一丁目 電話七〇番

家庭と婦人

學校生徒學用品の調整節約を實施（上）
各家庭の熟讀勵行を希望

全島學校生徒兒童の使用する學用品が厖大であつたり、無駄が多いので、今回文教局で調整と節約の具體的方法を調査して全生徒に勵行させることになつたが、その學用品の調整節約に關する實施要綱は次の通りである

一般方針

一、凡て學用品は實際に亙らざる樣注意し其合格物を以て用を辨ずるを旨とすること
二、万止むを得ず新規購入をなすに當りては極力代用品又は品質低き物を選ぶこと
三、學用品は成るべく完全使用の工夫をなし且再使用、補繕等の方法に依り物資の長期保持利用に努むること
四、凡て學用品は成るべく共同購入の方法を構じ以て負擔の輕減を圖ること

實施要領

一、書き方、圖畫用筆墨紙類
筆墨紙類は學校の種類、學年、地方の實情等に應じ左の如き參考例を斟酌し適宜選定使用のこと
(一)書き方用毛筆
參考例—小學校用筆、學鶴二號、三號、入木道
使用に關する注意—筆は使用後墨汁を拭ひ取り成るべく鞘又は筆卷に收め之が保存に注意する事
(二)圖畫用筆
參考例—王樣印、赤色黒軸、學美NO・9
使用に關する注意—使用後の水洗を忘れざること、筆洗は空罐皿等を代用のこと
(三)書き方用墨
參考例—天長、くれ竹墨、朋製女之友
使用に關する注意—適宜に摺ること、完全使用に注意のこと
(四)クレオン、クレパス、色鉛筆
參考例—ブンセンクレオン（八色十二色）キングクレオン（十三色）コザクラクレオン（十三色）ブンセンクレパス（九色十二色）サクラクレパス（十二色）コザクラクレパス（十二色）王樣クレパス（十二色）
使用に關する注意—クレオン、クレパスは成るべく下を持ち折れざる樣注意し折れたる小片は紛失を防ぎ且つ完全使用に注意すること、色鉛筆は削方に注意し且つ竹製筆挾等を利用し完全使用に注意すること
(五)圖畫用水繪具
參考例—王樣十二番（八色）櫻水彩（八色）王樣（十二色）小櫻（八色）オリンピック（八色）
使用に關する注意—水彩繪具は小學校及公學校本科に在りては八色以内、高等小學校、公學校高等科及中等學校に在りては十二色以内のものを使用すること、新購入に際してはチューブ入を避けること、使用量は可及的必要量に留め且完全使用に注意すること
(六)硯
參考例—道德硯、万年硯、玄昌石硯
使用に關する注意—一面に凹凸を作らざるやう一面に摺墨し使用の後は水洗を忘れざること
(七)圖畫用紙
參考例—大きさの規約、小公學校低學年八七斤又は五七斤八つ切又は九つ切、同中高學年同六つ切又は八つ切、中學校同五つ切又は六つ切
使用に關する注意—表裏兩面使用等の工夫をなし一時間一枚を限り使用のこと、場合に依つては更紙古包裝紙等をも利用すること
(八)書き方用紙
參考例—黄色半紙、三K半紙、朝日半紙
使用に關する注意—練習用には古新聞紙又は古雜誌紙等成るべく廢紙を利用すること、古新聞紙を使用の際は御尊影並に皇室皇族神社等の記事並に挿繪ある物は之を使用せしめぬこと、習字基本練習をなすには成るべく部分即ち餘白を利用する事を忘れざること

二、手工、工業科の材料、器具
金屬及木綿皮革類等統制品を材料とする製作は成るべく之を廢止又は變更の上實施すること
使用に關する注意
(一)色紙、ハトロン紙、習紙等は紙質の低下を圖り更紙、新聞紙等廢物利用の工夫をなすこと
(二)材料は成るべく郷土に産する物を用ひ且つ廢物利用の工夫をなすこと
(三)材料の節約に努め廢品は可及的再生に努めること
(四)工具は漸次學校に備へ付け之を共同使用せしめて生徒の負擔輕減を圖り且取扱に注意し使用後の手入整理を入念にすること
(五)材料の共同購入を工夫し極力無駄の購入を避ける等負擔の輕減を圖ること
(六)製作品についても利用の道を工夫すること

女性の魅力は柔らかな微笑
アメリカ代表的美人 グラッド夫人の研究

女といふものは美しき上にも美しくありたい、これが念願ですが顔形といふものは生れついて、やたらに直せるものではありません、それに如何に顔形が整つてゐても何となく好ましくない人といふのがあつて又その反對に、何處も取柄があるわけでもないのに魅力があつて好もしい、といふのがあるやうです、その魅力が一つ女の美の、いや男の場合もさうですが、万人の眼をごま化して美しくさせるものであります。

× ×

さて女の、では魅力とは？
それはアメリカの代表的美人グラディ・グラッド夫人が研究して發表したところによりますと正に柔かい微笑！であるさうです、でその研究を御紹介いたしますからせいぜい皆さん新しき春と共に人世の樂しき春へのゴールインのためにも、美しくおなりになるやうに……

口元の魅力

昔から女の美しさに關しては、明眸の次に口元の美が非常に問題にされてをります、例へば文明未開の野蠻國の風俗を見ましても、如何に口許の魅力を添へることに苦心してゐるかが判ります、即ち東アフリカの一種族では、唇に孔を開けて木の鎖をはめ、エヂプトの女は高價な寶石を唇につけました、またエチオピアの女は、唇に眞鍮の環をぶら下げるなど、いづれもそれは口許を美しく魅力的にするためなのです

柔和と愛嬌の笑

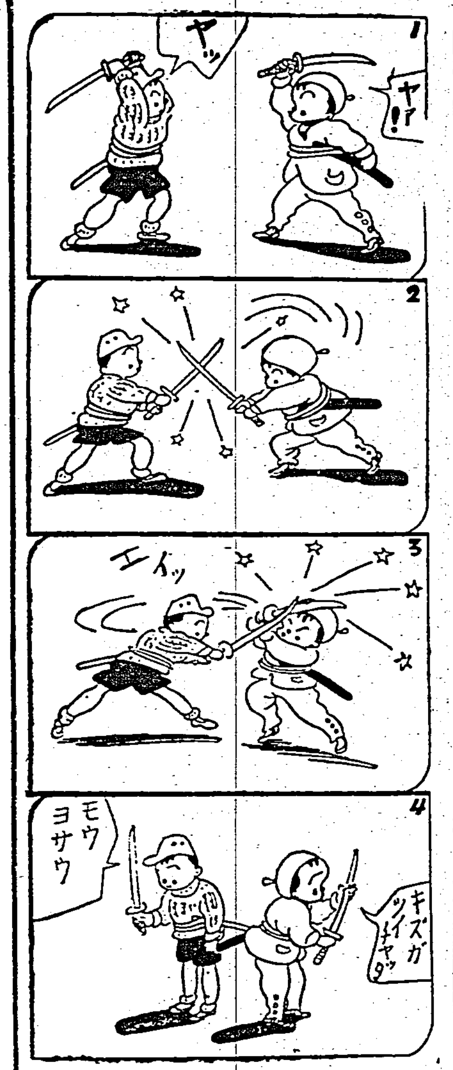
ですけれど現在、文明國では何をもつて口許の美の標準とするかと申しますと、それは東西を通じて「柔和な愛嬌にあふれた微笑」をこそ最大の魅力とされて居ります、何故ならば、たとひ何の特徴もない平凡な顔の女性でも彼女が一度優しく暖かなチャーミングな微笑を浮かべた時には非常にチャーミングな顔になる事はよくあることです、即ち無邪氣な愛らしい微笑こそ、女性を最も魅力的にすることが出來るのです

不自然なほほゑみ

處でこの愛らしい微笑は如何にすれば生れるか？これは唇の型の良し惡によるものでもなく、或は又意識的につくることの出來るものでもありません、例へば始終二六時中微笑を浮かべた人の顔は決して美しくはなく、むしろ假面のやうな不自然な顔になります、また唇の片隅だけを歪めた笑ひをする人がよくあります、これは自分では無意識の間に浮かべてゐるのですが、しかし第三者からはひどくわざとらしく見え、そして顔全體を冷やかに見せます

× ×

かういふわけですがさて日本では、昔は喜怒哀樂を顔に現はさない習慣がありましたために、歐米の婦人に比して表情の美にひどく缺けてをります、ではそれを補ふためにはどうすればよろしいか—それは毎日一定の時間鏡に向つて口の動きと表情の研究をすることが必要です、方法は如何にすれば最も自然で美しい微笑が浮かぶかを鏡と相談するほかに、アイウエオの母音を大きく口を開いて發音すること、及び口笛を吹いたり、チューイングガムを噛んだり、或は大口を開ける運動を行ひます、これは唇を柔軟に動き易くするから知らずくの間に唇をつけますうちに會話の時その他あらゆる表情を美しくする上に效果がある、と先づかういふところであります



非常時下の被服費實踐十則

1、止むを得ないものの他は購入を見合せませう。
2、持つて居る木綿絹物及び毛織物は大切に取扱ひませう。
3、國産品を使ひませう。
4、代用品を使ひませう。
5、輸入品は絶對に買はぬことにいたしませう。
6、買溜は絶對にやめ、不用品は交換致しませう。
7、衣服材料の廢物はまとめて國家の回收に應じませう。
8、無駄な裝飾は省くこと。
9、金の指輪や帶止は政府へ賣りませう。
10、新製品に對する主婦の認識を高め、取扱ひを上手にいたしませう。

葛粉の藥效
熱さましと凍傷に

葛根からとつた本物の葛粉にはいろくの藥效がありますが、この頃用ひて效くものに次のものがあります

熱さまし　感冒や流行性感冒その他の熱が出た場合に、五グラムから十グラムを煎じ出して、熱いのを飲み、温かくして寢てゐるとしつとりと汗が出て、熱が下り、同時に頭痛や咽喉の痛みが治ります

凍傷　つけ藥をしても、なかなか治らない凍傷に、葛根を煎じてのんで御覧なさい、いつとなしに汁が乾いてきます、一日五グラムくらゐは服用するのがよろしい、これは、くさ、ふきでものにも同樣に效能があるものです

定期種痘施行
◇十一日の分◇

△種痘　十一日(水)午後一時より四時まで
△檢診　十八日(水)同右
△場所　(北)稻江會館、(南)東門町派出所、一円は稻江會館、(南)東門町旭小學校、六張犂は同警官派出所、川端町は古亭町周和劇、五分埔は松山劇場館

朝起會の健康感謝會
七十三歳の老婦も參加

體位向上と健康報國を目差し、大正十二年一月以來、黎明の臺北市新公園に心身の鍛錬を續けてゐる朝起會では、堀内隆蔵臨時會長や、深川繁治以下理事等を始め會員六十餘名が、過日朝のラヂオ體操後朝起會創始滿十五年記念健康感謝會を催し、五六歳の兒童から七十三歳の老婦が溌剌たる意氣で健康を祝し、益々體位向上と健康報國とを誓つて、一同聖壽萬歳を三唱し、和氣藹々裡に散會した（寫眞は朝起會の一同）

廢物利用

腐敗牛乳で艶出し

飲み忘れて腐敗した牛乳で、乾いた雑巾を濕して、廊下などを拭きこみますと、黒ダイヤのやうにすべくと光ります。一合の牛乳で三尺幅三間の廊下がきれいになります、一年に二三回試みるだけで立派に光りますからお試し下さい。

茶殼を器物保存に

茶殼を袱の中に入れることは諸方も御存じですが、大切な茶器や祭器物をしまふとき、隙の間に茶殼を詰めておくと非常によいのです

小店員給仕女まで平等千圓

今二十四日の決算期を機會に森下仁丹株式會社では、全社員三百名に三千万円の團體生命保險を提供すると云ふ朗報を發表した。掛け金は全部會社で負擔し、重役から小店員、給仕女に至るまで等しく金一千円均一の保險を附けたと云ふ優遇で、之れは兼てからの同社の家族的溫情主義の現はれだが、更に強化されたわけである。厚生省でもこれに注目をかけられて、世のサラリーマン全體にまで普及させたいと意氣込んでゐる

初春健康の欣び

だが女性は
夕の平和を
晨に亂す
冷之毒を怖れる
一月・二月は
婦人科月です

こんなときにいる大切な發明治療

◇正月は大きく一年に續り過去の疲勞を脫ぎ清新の氣を注入し氣分の一大轉換の行はれる月で、更にこれを縮めて、人は夕の疲れを晨に拭き去られる日々を送り度いものです。所が婦人の場合は逆に、夕の平和を晨に測りかねる。溌剌つた夕の頭が今日は重く、腰痛、また枕から上らない、下腹、腰、鼠蹊部痛みや、下肢の索引痛、帶下や、この月經異常、内臓器其他の疾病が前觸なく平和の生活を奪ひ去る。僅かな針の穴の一角から引き込む病因でありながら充血、爛漬等をつくり、神經等吸ひ込んで肢冷し耳鳴り頭痛から肩こりや、腰、下肢が冷え、便秘や、一切の服迄無限にも苦す情の微略もないことは、まづ婦人病はどですと王樋です。

完全に出來る發明治療

◇これらは、ただ不思議な物は洗ひ出すとか、乾燥すればよいと云ふ、古い幼稚な殺を一新し複雜な症状に恢る多感な多樣の治療を結び合せてあれば、內服療法を凌いだ血液循環作用の強化も子宮の透明や陰部の乾燥、殺菌、へ新組織を盛り上げるのや、すべての治療を含み、これなら素人にまで、つまり醫師でも通せるやうただ用いさへすれば苦痛を去り、盛り上る新健康から明かな平和を返し、女性道の円滿を得、來る日來る日が前春で一家は笑の充滿でなくてならないは帝大病院や、全國有名病院で使用するワセトン球です。

帝大病院使用
ワセトン球

本劑治療の特典
砂地の水を吸ひ込むやうにどんく病患部に用ひて吸收され、粘膜膣は勿論粘膜下に浸透作用が行きつくから、安全な位あとをひかない。

治療が爽快である
消えて殘らぬ純粹と恥部へ記憶して終ふ。初心者や、潔癖性者もだから本劑は安心して治療できる。

女性ホルモンと細胞鼓舞療法
殺菌消炎收斂各主成分と鎭痛止血解熱消炎各助環劑と共同治療力を張るため患部の恢復來の外早く、女性ホルモン療法、ADの組織更生療法など、月經休止前後や、産後にまで治療特徴です。

待ちわびてゐた幸福が
妻はワセトン球を日頃使用いたしお蔭樣でグンく良くなりました。三年來の帶下ですから嬉しくて嬉しくて、夫共々毎日喜びの日を暮しております。
秋田縣秋田市旭屋町　赤沼　マツ子

◇價　治療費は六日分七十錢、十二日分一圓二十錢、廿四日分二圓四十錢、卅六日分三圓三十錢、但し輕症は日に一回で充分足りる。注—本劑の好評に乘ずる物の多いため全國有名藥店、一流デパートでお求めの際は帝大病院使用「ワセトン球」と指定し、萬一品切れの節は送料十五錢添加
東京市芝區通新町十二番地　總代理店合名會社河原商店（振替東京二五〇一九番）へカワセ、代金引換注文でお申込み下さい。說明書無料進呈す。

毛髪を濃く黒く健かにする新性能の養毛劑

ふけ性に▲…脱け毛に▲…若はげに▲…頭の痒みに▲…うす毛に▲…カモジ禿に▲…毛生促進に▲…荒れ髪豫防に

醫學博士 井上猛夫先生 掛札功先生協力創製
ワカミツ

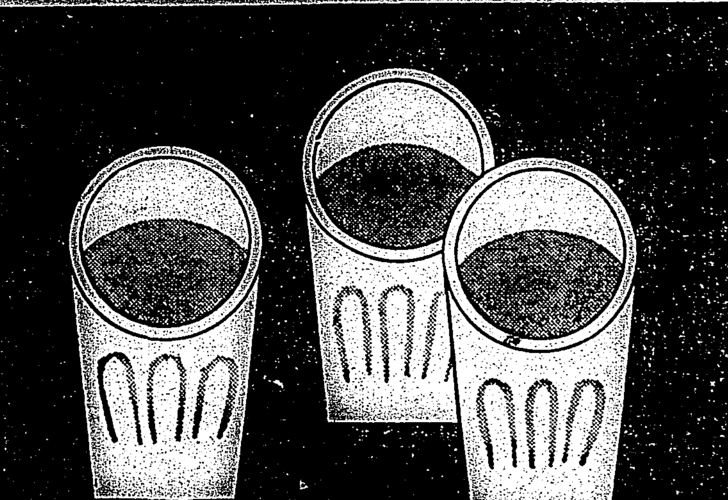
歳はとつても ワカミツつけて お髪年々若返る！

病院や美容院でも盛んに御賞用！

ワカミツは、最新の學理と實驗に基いた科學的責任配劑で、強力な酵素的作能毛生促進作用を特長とし「現代に望み得る最高位品」として斯界權威者の御推奨を博して居ります。誰方も御安心の上御愛用願ひます。

定價　普通瓶 一圓七十錢　徳大瓶 三圓四十錢
全國信用ある藥店化粧品店にあり
『講談社發賣』と御指定の上お求め下さい。

本舖 東京小石川 大日本雄辯會講談社商事部　總代理店 株式會社 東京大阪 玉置商店



洋酒黨の福音！
優良葡萄酒を更に
蒸餾した高級洋酒。
うつとりとする旨さ
明朗恍惚の陶醉境。
舶來品を凌ぐ香味は
到るところで大好評！

眞正の
ブランデーは果實のやうな香氣を含むものであります葡萄酒を蒸餾して造る高級至醇のブランデーには原料の葡萄の良否が大切です ミツワブランデーは空氣清爽で東洋のボルドーと言はれてゐる朝鮮浦項に於けるミツワ農場葡萄園で栽培した歐洲種の優良葡萄を原料とし、嚴密な工程を經て釀造蒸餾した高級洋酒です。

宴會の卓上によく
又就寢前の愛用は
一日の疲れを消し
明日への力を培ふ

定價　大場 四圓　ポケット型 一圓二〇錢

ミツワブランデー

發賣元 東京・兩國 ◎ミツワ石鹸本舖・丸見屋商店

T.44

開花三世相 (71)

村松梢風作　中一彌畫

密謀(三)

「相談といふのはどんなことだ？」

「いつそ、一と思ひに甲斐守を殺つてしまはうぢやありませんか」

「えッ！」

「殿樣々々してゐて、甲斐守に睨まれたら何も彼もお仕舞ひ。だから、こつちが先手を打つに越したことはありません。殿村さへ片付けてしまへば、後はこつちのもの、何しろ稲葉家は旗本中でもお金持ですから、其の財産をそつくり頂けば、榮耀榮華は心の儘。貴郎と二人で勝手なことが出來るぢやありませんか」

「だが、さう旨く行くかしら？」

「行きますとも。殿樣を殺して了へば、あとへ殘るのは猪之助に爾江といふ娘だけ。猪之助の方は知れないんですから、こつちの自由になりますよ。若しもそれがために家斷絶にでもなつた曉は、有り金を浚つて何處へでも行つて、貴郎と世帶を持つつもり。ねえ、民次郎樣、貴郎も男らしく覺悟を決めて下さいましよ」

お艶は恋と度胸の本性を現はした。流石の米津民次郎も呆れて、

「お艶、手前は隨分いい度胸だなあ」

「それでもじつとしてゐれば、こつちの惡事が露見して、誰が危くなるかは知れたこと、我が身可愛さと、一つは惚た貴郎と世間晴れて一緒になりたいばかり。民樣、妾を可愛いと思ふなら度胸を極めて下さいまし」

民次郎も、お艶に迷つてゐる。それに、お艶が云ふ通り甲斐守を亡き者にして、稲葉家の財産を横領すれば、まつたく面白い思ひが出來ると、所詮、色と慾の二た道お艶の妖言に惑つて甲斐守を殺す氣になつた。

「併しお艶、甲斐守を殺すのは、どういふ手段でやるのだ」

「それには大變いい智慧があるんです。殿樣は鮎狩が好きで、毎年夏は多摩川へ鮎狩に出掛けますが今年も明後日出掛けることになつてゐるんです。其の時は妾もお供を致しますが、終日鮎狩をして、歸り掛けるのはどうせ日暮頃、途中に待ち伏せてバッサリ殺つて了へば訳はない話。與兵さへ殘らたければ、誰が殺したか知れる道理はありません。それから後のことは後の相談でいいぢやありませんか」

「成る程、それも面白い都合だ、多摩川の歸りと云やあ、どうせ闇討ちの場、にやあ持つて來いだ。ぢやあ一つ思ひ切つてやると決めよう」

「民樣、よく決心して下さいました、必ず手ぬかりのないやうにやつて下さいよ」

「大丈夫だ、猪之助とちがつて老ぼれの甲斐守、片付けるのに手間隙は入れやしねえ、安心してゐるがいい」

「嬉しいこと、だが民樣、これも貴郎と一緒になりたいからのこと。後で妾を嫌になつて捨てたりすると承知しませんよ」

「冗談を云へ、手前こそ他に散々世話かせ、用が済んだらオサラバと云ふぢやあねえか」

「まあ、憎らしい云つたら……」

後は、ヒソヒソ話し。

昭和十四年の劇壇に就いて（下）

中山楠雄

△歌舞伎、新派、新劇の隆昌

歌舞伎が、理の主權を保たんとした生活權と、新しい演劇の確立に意欲的な努力との對立がハッキリ二つに分かれてしまふのである。傳統の無い譜はば伊藝的なこれら劇壇が始めて其價値を示し得る時であつたればこそ、茲にその成果が立派に生れて來たのである。これは自然の趨勢である。

×

歌舞伎の人々が、恐らく殆ど全部といつても過言ではないと思はれるが、さうした事を考へてゐなかつたといふことが、茲に至つて馬脚を現したのである。なにも此の事變下にあつてばかりでなく、大衆がどんな演劇を求めてゐるかと云ふことは、常に一大問題でなくてはならぬ。又その問題の解答こそ演劇の第一に大切な課題でなくてはならない。

×

昭和十三年度の劇壇で一ヶ月間ただの一度も歌舞伎劇が出なかつたといふ一事のあつた事は、由々敷き問題であつた。恐らく過去数十年にわたつて見られない現象である。今こそ歌舞伎俳優、或はその興行者が目覺めなくては、實際歌舞伎が演劇の再び出してくる事も亦止むを得ぬと云はねばなるまい。歌舞伎と同じ事が又新派劇にもいひ得られる。

×

今日五十年の傳統を持つた新派劇は、既に一種の因習的なものさへも持ちはじめて、若干の新派といふ字は全く空虚なものにさへなりはじめてゐる。即ち新劇が大劇場に進出して、發々たる好結果を得てゐるといふ、昭和十三年度劇壇の最大收穫を、新派劇はどうみるのか。――大衆の見たい芝居を今新劇がどしどし上演しはじめたのである。

徳永玉藻、或は或る種の思想を芝居の形式の中で表現しようとしてゐた新劇が、最近に至つて、眞の演劇としての目的を持ちはじめたのだ。

×

第一劇場、東劇、有樂座への進出はまことに期待すべき一事であつた。茲に於てこれらの演劇の行くべき道を覺見しないならば、恐らく近き將來に、歌舞伎、新派の既成俳優達は凋亡するといつても過言ではあるまい。

歌舞伎劇に至つては、新しい何ものも最早や望み得ぬ今日、猿之助、吉右衛門、左團次の三人にのみ安りなその目算しは、全く絶望をのみ思はせるものがある。

×

新派では井上、花柳の二人に望みを持つが、これは何によりも新劇の大劇場進出を認識せねばならぬ。

が來たのである。新劇が新しい國劇樹立の爲の前進要素かうした時代にあつて始めて得られるのである。

×

前進座の歌舞伎からの良き傳統の傳承と新劇から學び取らうとする旺しい勉強など、茲にかうした時代に至つて始めて人々に認識されたといつても過言ではあるまい。

つまり大衆は何を求めてゐるか――どういふ芝居を見たいと、つてゐるか。――さうした考へが常に彼等の問題であり、勉強の方針であつた。

昭和十四年新春に際し、劇壇を展望して以上が感想と希望の一束である。

天然色映畫小論（下）

二戸夢秋

目下待機してゐるものには同社「ロビン・フッドの冒險」、ジョージ・ブレント、オリヴィア・デ・ハヴイランド主演、マイケル・カーティス監督「ゴールド・イズ・ホエアー・ユウ・ファインド・イット」、ウエイン・モリス、クレア・トレヴァー主演、ウイリアム・カイリイ監督「ヴァレイ・オブ・ザ・ジャイアンツ」、ディック・フオーラン、ゲイル・ページ、グローリア・ディクソン主演、ルイス・サイラー監督「ハート・オブ・ザ・ノース」の四大天然色映畫がある

パラマウント社にはオスカー・ホモルカ、レイ・ミランド主演、ジェームス・ホーガン監督「[illegible]」があり、R・K・O社には、同じく「白雪姫」がある

メトロ社ではロバート・テイラー主演の、フォックス社ではシャーリイ・テンプル主演の天然色映畫をそれぞれ製作すると發表してゐる

天然色映畫は出演者の化粧、セットの彩色、光線等、製作的に一大變革を餘儀なくされたが、我が國の配給社にも困惑の種がもたらされた

といふのは、普通の黒白映畫ならば原版一本を輸入して、あとは所要の本数を焼き付けすればよいのであるが、天然色映畫となると原版だけでも三本を一映畫に就きさうなると最低五本のフイルムを一映畫に就いて輸入しなければならない。唯さへ輸入制限の現下、假令他の黒白映畫の二倍程度にして天然色映畫を輸入したとしても、フイルムの條ちが後者は前者よりもずつと劣るから、傷んでしまふと焼付けの利かない天然色映畫は封切當時はうんと稼くにしても地方興行を考慮に入れるとどうともへないことになる

×　×

天然色映畫から黒白映畫へのネガが作り得るさうであるが、之は既に其の他スーパー・インポースの困難な點もある

×

必要とする。然も天然色製作會社が獨占權を所有して居るので、アメリカでも各社が各自勝手には製作出來ないのである。だから、どうしても原版の輸入は不可能であり、よし輸入されたとしても今度は焼付、現像の點で絶望といつてよからう

×　×

天然色映畫は確かに美しい、美しいが故に此の惱みがある。美しいものをめぐつて我等は頗りに惱まされ通してゐるのである

カナ文字ニュース

△海軍航空隊ハ　大雨ノ中ヲ　八日　遠ク衡陽マデトンデ　飛行場ヤ　ソノマハリノ　軍事施設ニ　バクダンヲ　投下シテ　メチャメチャニ　ヤニロハシマシタ

△帝大航空研究所ノ　長距離機ハ　昨年　世界記録ヲ　ツクリマシタガ　コンドハ　速度ト　上昇記録ノ　世界記録ヲ　ツクルベク　頭脳ト　技術ノ　總動員ヲ　スルコトトナリマシタ

今週の映畫

再び戰場へ

十日から國際館

「再び戰場へ」原名「二度の別れ」はテイム・ウイランが監督、フロラ・ロブソンとレスリイ・バンクスの主演、セバスチャン・ショウとパトリシヤ・ヒリヤーが助演したものである――梗概――御用船「サーマーセット・シャー號」が來遠入港するといふ報道が傳はると第二十三王室槍騎兵の知己親戚家族は大喜びであつた。兵士も亦同じ思ひだつた。サザムプトン港が故國への最後の一歩の地であつた。リード大尉はジブラルタル港についた時、次の港サザムプトンに着くといふ事で一杯だつた。從弟のカーターは婚約者ジョーンの許に心つてゐる。許嫁者ジョーンの親ニルシーに逢つて結婚を申込まうと思つてゐた。パルジヤは結婚なんて己の柄やないと言つてゐるが彼の待つての愛はサザムプトンで彼を待つてゐるのだ。フワイル少佐は北愛でスコットランドに狩猟に出かける計畫をたててゐる。將校、下士官の妻は皆サザムプトンまで出迎へてジブラルタルまで同船する。この航海は軌條と音樂の連續だ。サザムプトン迄の四日の航程、二日、一日と迫つた時無電による命令が到達後に届いた。「可當地方に不穏の氣横あり、第二十三騎兵はサザムプトン到着、六時間の後直ちにアデンに向けて出發すべし」……兵士の家族、知人の爲に特別の便宜を圖り各地方からサザムプトン行の急行列車が運轉され……リード大尉の友人ロイ・ハモンドと結婚する事となり、リード大尉は妻に……

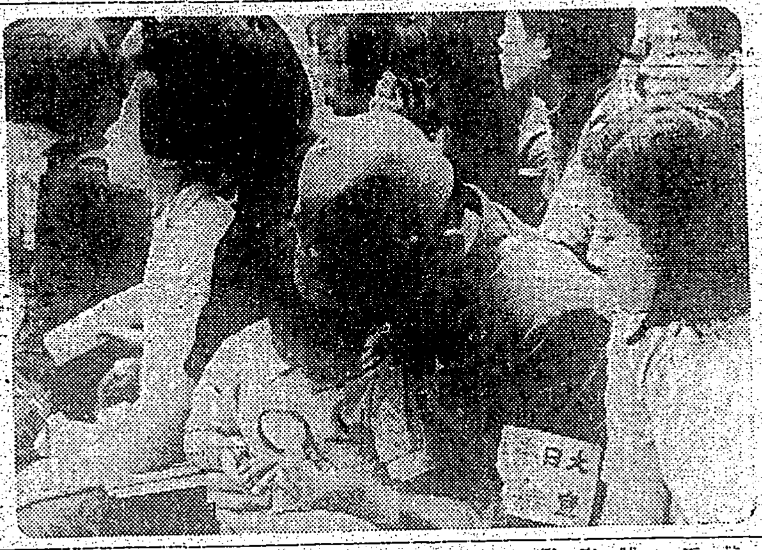
江戸前結婚

十一日から　クイケキ

監督は青村廉、撮影は大島任兵衞、杉子の主演で山本禮三郎、上代勇吉、岡野初美、杉子梢平等が出演――梗概――……江戸前の鯔つぶのいい寅さんと妹の春江の江戸前な……と可内の魚甚の娘加代が……で人氣があつた。加代……

「名畫の夕」

十日から公會堂で



愛國婦人會による出征軍人慰問、傷病兵慰安の「名畫の夕べ」が十日から十四日まで公會堂で開催される、上映されるものは大毎製作の「聖戰」と獨逸ネオ・フイルム社特作の犯罪映畫「M」及漫畫、ニュース映畫等である「聖戰」は世界大戰史に燦として輝く徐州大包圍戰を中心に戰火の巷から立上る支那良民と之を救ける我が皇軍の活躍を描いた記錄映畫で現地同時録音である(寫眞は聖戰の一場面)

臺日漢詩壇

選者　魏清德

[illegible]

林子慎

林君洄

張芸生

劉孫實

黄登彰

メガホン塔

▲德軍ヨシ子さんの財布と一月六日另一つ財布を拾つて保管して居ります（大稻埕市場）▲牧札番號七六一八號の大型の犬（全身白に黒色斑點多し）行方不明、心當りの方御知らせ下さい（北投市日新町三ノ十一田渡盛店）▲市の衛生局當さん川端方面の便所汲取をもう少し丁寧にやらして下さい、それでないと家庭ではとても後の清掃やら消毒が出來ません（川端町生）▲限地開業醫試驗は何日頃施行されますか（一讀者）▲近頃話題の中心になつてゐる廷邦衞と廷兆銘とは同一の人ですか（一讀者）▲廷兆銘と汪精衞と同一人です汪兆銘は字です、ちやうど蔣中正を介石で蔣介石といふのと同じです（係）▲本年四月一日から小學校に入學するのには何か當方から手續を要しますか（母親）▲手續を要しますか一月二十日から二月二十日まで市役所兵事係で受付けることになつてゐます、用紙も市役所にありますから二十日過ぎに市役所で手續すればよろしいです（係）

商況（十日）

臺灣正米市場

[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

基隆在庫米　高雄在庫米　大阪期米前場　東京期米前場　神戸期米前場　東京銘柄清算前場　東京銀行貿株　東京國債實物前場　東京短期後場

東京短期取組喰合　東京長期前場　東京長期總取組　大阪短期前場　大阪長期前場　大阪砂糖清算前場　大阪砂糖現物　神戸豆粕前場　大阪綿糸前場　大阪棉花前場　横濱生絲前場

[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

臺日案内

料金　三　五　七　十　十五
五円　七円　十円　十二円
[illegible]

書籍　支那大地圖　新高堂書店

內地土産　白柚とボンカン　臺北本町二ノ五　矢野商店

樂器　近代的　山葉アコーデオン　臺北市榮町　日本樂器會社

蓄音器　洋樂レコード　在庫豐富　臺北千歳町

寫眞　カメラ中古品高價買入　臺北市京町二　南光寫眞機店

時計眼鏡　和田はメガネ専門　臺北本町

メガネ専門　日光堂　臺北市表町二ノ二〇

藥種商　喘息にワンカ　服んで直ぐ效く　臺北榮町四ノ二

吸入用酸素　臺北第2世界館前　電話九六七

淋病には黒焼　臺北西門町

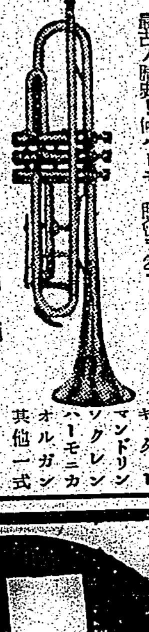
洋服　出現數學的裁斷　洋服　本町

雜件　株式　買賣指針　臺北京町

地方特約販賣員大募集　笹野工務店

特効藥
淋疾に　G・U・サイド
梅毒に　六〇六号

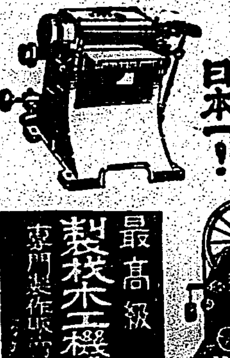
音樂隊用具
軍隊ラッパ　喇叭鼓隊　太鼓　ギター　マンドリン　ソクレン　ハーモニカ　オルガン　其他一式
カタログ呈
大阪市南區日本橋四ノ五四
紅屋樂器店
振替大阪一〇四七二番



帯革　ボストンパック　學生鞄
大阪專門製造卸　大阪市浪速區河原町二小學校前
發賣元　大和屋商店
電話戎三九八六
【カタログ呈】

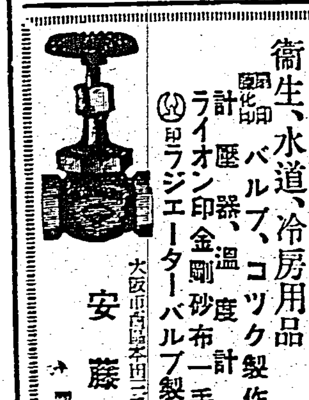
婦人子供服用
ボタン・バックル
大阪市東區谷町三丁目
中川釦店
電話東五二二
振替大阪三五六二三番
新見本送呈

製材木工用品なら何も彼も日本一！
最高級　製材木工機械　專門製作販賣
大阪市西區松島町二
合資會社細田商店
電話新町四五四八・四五八八番



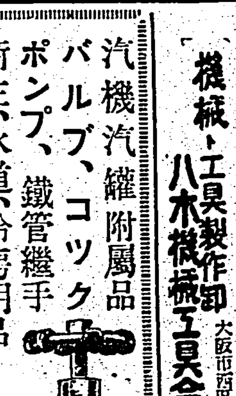
日滿號富士鋸刃
手挽用・機械用・富士鋸及ニツトウ鋸刃
機械・工具製作卸
八木機械工具合名會社
大阪市西區立賣堀北通四丁目
カタログ呈

汽機汽罐附屬品
バルブ、コツク
ポンプ、鐵管繼手
衛生、水道、冷房用品
温度計、壓力計製作販賣
ライオン印金剛砂布
ラジエーターバルブ製作販賣
大阪市西區本田二番町一七
安藤商會



蛇印
大人のかぜねつに
アンチピリン丸
特に鎮痛、解熱の効力優秀なり

オイン
こどものかぜ熱に
これなら安心！
大人の解熱藥では強過ぎて危險です
「オイン」は子供の體質に適應した最も安全な小兒の解熱藥です
少量にて副作用がなく
服み易く
早く良く効く
愛兒守護藥としてゼヒお備へ下さい
主効
子供のかぜ、ねつ
はやりかぜ、肺炎
百日咳、はしか
價 .25 .35 .60 .20
各地藥店にあり
發賣元　大阪　丹平商會　東京



臺灣日日新報
本日夕刊共十六頁
編輯兼發行人 佐々木 惠
發行所 臺北市榮町四丁目廿番地 臺灣日日新報社

社說

時局色濃厚なる督府新豫算 繰入增と公債計上が異彩

一

十四年度豫算、ぎりぎりまで折衝を要したと言はれる臺灣總督府十四年度豫算案は、その後議會に廻まり、新內閣の手に渡つても解散されることなく既に議會通過の手順にまでなつてゐる。案の內容はさきに發表された通り、歳出入バランスが始めて二億圓臺に乘せたこと、公債金の受入を豫定したこと、それに歳入の米管政策が新らしき特別會計を開いて登場してゐること、この三つが異彩である。然し何と言つても豫算編成の核心は元より時局一色の戰時豫算體勢であつて十三年度の實行豫算以上に濃化して居り、多彩多彩の內にもその閃きを隨所に感知することが出來るのである。

二

いま新規計上の事業を通じて督府十四年度の政策を判定するに、第一は時局關係施設の擴充的強化にある。第二は時局を轉期とする島民訓練の作興にある。第三は戰時經濟統制の強化と生產の擴充にある。右第一の事項には臨時軍事費特別會計への繰入金があり、其他軍事援護、防空施設等によつて理由付けられ、或は之に便乘せるかの事項を多數散見することが出來る。次で第二の島民訓練作興、之は項目も金額も一や二に對稱するほどでないが、政策としては確かに一つのポイントを印してゐると思ふ。十三年度の施政說明には當局は之を國語普及、同化政策の徹底としてあつた。要點は同じ所に落着くかも知れぬが內地人本島人の別なく、同化の文字を捨て、皇民化とした所に苦心の指標として正に本年であると思ふ。第三の生產力の擴充、之は米管案と併行した國策中心の殖產興業に亘つて鮮く現はれて居り、殖產興業の再檢討と、工業化援助成への推進力と見て期待を深めたい。

三

次に督府が傳統のお題目として來た南方施設費は、今年は時局の推移に伴ひ新事態に即應する必要上、內容も大いに改まり期待されるものが多いが、技術的關係もあり追加豫算に切換へられたとある。尙ほ十四年度の光彩は公債受入である。殊更借金政策を謳歌するわけではないが、自然增に伴ふ普通財源では縛つた大計畫は容易でない。過去の實績に見て判るやうに、成長途上の未完成資源では公債にでもしなければ實現困難な大計畫が未だ未だ殘つてゐる筈だ。又督府會計に總計一億二千万円に對し未償還公債額は僅に二千万円に過ぎない。此際經常歳入の八割にもつかぬ程度だからこの上一千万や二千万の受入計上は財政の基礎を脅かすことなく、之によつて掴むチャンスと國益評價は長い眼から見ても大きなものであらう。又十四年度に臨時軍事費特別會計に對し、資源が擧國一致の財政態勢を強化するため前年度より二百万円增額、一千二百万円と、之に特別稅の繰入を合せて一千六百二十二万円の巨額を計上してゐることに、この非常時、この協力を成し得る臺灣財政の成長と見て吾々は喜び且つ感謝するものである。尙ほ最後に來年度豫算內容は一意時局對應豫算たる趣旨にも、克く臺灣の特殊事情を認めしめて民意要望に副うてゐる點、折衝當局の勞を多とし、該案の成立に多大の期待を寄せるものである。

英米と國共の借款 斷じて許容し得ず 聯合委員會が聲明

【北京十日發同盟】中華民國政府聯合委員會は國共一派と英米との借款成立に關し十日午後六時この借款は斷じて許容し得ざるものである旨左の如き聲明を發表した

僻陬の地に逃避し辛うじて餘喘を保ち居る國共一派が軍需材料を入手せんが爲め英米との間に借款を成立せりとの說傳へられある所、中華民國臨時政府はその成立に際し第一次宣言中に於て、此種借款に對し承認を與へざる旨聲明し、爾來一年、この趣旨を遵守し來り現に聲明しつつあり、中華民國政府聯合委員會は如何なる國家と雖も此間に乘じ國共一派に對する此種借款は斷じて承認し得ざる次第なり、茲に嚴重聲明す、停戰和平、反共、討府は是れ東亞既定の目標にして中國民衆の最も痛感し與る所なれば實に全國輿論なり、今や國共既に窮乏の極に達し居るに拘らず英米が敢て災禍の餘燼に油を注ぐが如き性質を有する借款に應ずるは吾人の眞に不解なる所なり、英米諸列國は、或は今尙國民黨は全國の政府にして蔣介石は全國民の重望する所なると思ひ居るならんも豈に知らん國民政府の過去十餘年に亘る流毒の結果は既に久しく國人共に之を捨てて顧みざる所なり、近くは世界平和人道正義破壞者共產分子の加入に依り中國人民は斷じて之と並存し得ざる所となれり、何ぞ蔣介石は多年政權を掌握せるも眞に東亞の利害を誤解することを得ず、負擔頑迷にして途に國家を敗損し得ざる情態に陷れたり斯くの如き暴行逆施また何をか言はん、中國內大多數の人民の感情は既に斯くの如くなるも而も英米が尙その新たなる事態を察せずして二、三私人の歡心を求めて四億人民の希望を無視するに於ては四億民衆は英米を恨むこと百年の仇敵たるが如きに至らん、此種借款は將來中國人民の絕對に容認し得ず且又府政府が他の利權を以て之と交換するが如きは絕對に許容し能はざる所なり、又借款の代償として國共一派よりの貨物輸出に對し中華民國政府聯合委員會は適宜の措置を執らざるを得ざるに至るべし、茲に嚴重聲明せざるを得ざる次第なり

日本の主張は正しい 支那全民衆に通告(廣東治維會陳秘書長)

【廣東十日發同盟】新政權樹立後約二百日を經過した治維會では十日日本政府の日支國交調整の根本方針に關する聲明は窮途流離の一途を辿りつつある蔣介石政府及び支那民衆に多大の衝動を與へ、これを契機として現れ國府の動搖に一層拍車をかけてゐる折柄、廣東治安維持會は陳秘書長の名を以て日本帝國の日支國交調整の根本方針に關する聲明の趣旨を支那全土の民衆に一層徹底せしめるため次の如き通告を發した

去年十二月二十二日發表された日本政府の日華國交調整方針を全中國の同胞に敬告する　陳紹唐

日本帝國政府は昨臘十二月二十二日日華國交調整方針を發表した。吾人は同政府の聲明によりこの內容を知つた、その方針は既に詳細に討究された態度たる意見である。吾人はこの方針により日本帝國政府の中華民國に對する誠意があり／＼と見える。又日本が全然中國の權益を獨占する野心の無いことを諒解するばかりでなく更にその度を增進すると云ふことを知つたのである。小生は眞を貴び廣東の治安維持に協力し愛國愛鄉の念は他人には劣らないと信ずる。依つて特に意見を開陳して全國及び全國の同胞に告げる日本政府の國交調整の方針は實に吾人の意見表示であると雖もその方針を綜合して列擧すれば主要點は次の三つである

一は日、華、滿三國が共同して東亞の新秩序を建設するを目的とする。それには中國の人民に滿洲に關することは意外に潛く……ことを希望すると共に從來の偏狹なる觀念を放棄し又抗日の思想を清除すべし、抑も日華の親善は時勢の要求であり吾人の力で理解される人は皆この方針を贊成であらう、唯蔣介石個人一個の私利により惡に滿洲國のことを理由にして世人を誤論に傾くやうに招き、又從習の民衆はこの誤論に動かされたのである

第二の主要點は防共協定を締結して共產の赤化を防止することである。この點に於て全中國民の共に贊成することであると信ずる。唯少數の販共民族がこの機會を利用して私慾を圖る者のみである。唯日本が防共のため特定の區域に駐兵することは內蒙を以て日軍防共の駐兵區とすることに就いては個人の意見としては必要なことと思ふ

第三の要點に全然經濟的聯合を有せず特殊の權益殖民の要求もしない、又治外法權の廢止、租界の返還等のことも又積極的に考慮してゐると云ふことであるから我全中國の同胞は當然徹底的に之の點を感激すべき點もここにあるのであつて南京梁維新政府長及び王克敏等諸先輩も大呼してある所以もここに在るのである

長期建設を語る座談會 (7)

天津英佛租界が北支で一番不安 支那に喰込んだ英國

出席者、
松井石根
河原田稼吉
川越丈雄
藤山愛一郎
高木陸郎
永井 本社東京支社長

高木 同感です。松井大將の言はれたことは同感です。北支の現狀に於て一時今年(十三年)の三四月頃から八月頃まで非常に不安であつた。北寧線――山海關、天津、北京間は不安であつた。それはなぜかといふとずつと三、四月頃から共產匪及び土匪がこの冀東地區に五万六千人入つて來た。然しそれを今冀東の方をよく掃除して治安が良好になつた。だから十一月半ば頃からは、山海關――北京の間は勿論鐵道もちつとも不安がなくなつた。それから津浦線も山東線も、平常時のスケヂュールと同じ様に出るやうになつた。三十哩道さんなんか鐵道でお出でになるといふやうなことで氣楽になつた。然し現地北支の北京、天津殊に天津附近で何處が一番不安であるかといふと、天津の英、佛租界が一番不安だ。此租界は、若し蔣介石が天津のアスター・ハウスで頑張るならば待つて來られない。支那の要人の河北省教育廳長は共產党でやられた。それからテンチンファシチーもやられた。天津が一番危ない。……を削る時に提供する筈であつた五千數百万弗、あれも英佛租界にある。彼處から移すことが出來ない。だから能話といふものは未だに英佛租界の英人の經營下にある。だから國民政府の經濟は通じないといふ風な狀態で、國民政府の膝下にある形にある。今日の戰爭は、表面には蔣介石政權との戰爭かも知れんが、實質上にはさうでない。先程から言はれた川越さんの言はれたやうに一方に於てソ聯、一方に於て英國といふものが後押しして居るといふやうな結果が、今日の事變を長引かせて居る。戰爭に對して今松井大將の言はれた樣に長期的な建設を持つて行く事になれば、そして役割が今日の事態を認識して來るならば、或は事變に於て早く片附き得るかも知れんが、それが却々さういふ風なことが一寸今日の狀態に於てさう簡單も出來ないのであるから、自然これは長期に亘るのも已むを得ぬことになるかと思はれるのです。

藤山 われ／＼が考へなければならぬことは、なぜイギリスがあれだけ今の蔣介石政權に對して喰入つたかといふ問題ですね。といふことは、要するに、イギリスとして私は考へるのですけれども一日早く兎に角支那の統一運動、國家的な意識といふものをイギリスは感じて之を援助することに眼をつけたのです。從つて蔣介石にしてもなんにしても總てイギリスはその手で行つて居るから支那人といふものは、イギリスが有難いといふ觀念を非常に植付けられた。今日になれば、長い自分達の援蔣の待遇といふ考もあらうイギリスが支那の統一を與けて蔣介石の政府もし、その國家意識が高へたといふことは結局イギリスの經濟的利益を伸張させる意味で國へた。日本としてはそれは私は遲かつたと思ふのですその點を考へなくちやならぬ。さつき川越さんの言はれたやうに、蔣介石を支那人は非常に崇拜して居る。無理に大將が言つた時でも『蔣介石はどこが偉いんだ』と訊くと、若い人などはなかなかさう蔣介石は今まで人を殺したことがない、どんな惡でも殺さないで殿に許ずけて居る。それで偉い、しかし蔣介石は偉いといふことは知つて居るけれども、國民的存在としては自殺して尾るまででは行つてゐなかつた

それがなぜそれ程までに行つたかといふと、要するに蔣介石が偉いんぢやなくして、さういふつまり國家統一といふやうな意識のロボットにしちやつたのですね。要するに、ロボットであり、偶像であるにしても國民の一つの中心としてのロボットを作り上げようといふ國家意識といふか、統一意識といふかさういふものが蔣介石に因つたのであつて、それだけに蔣介石といふものを國民が崇さなくなつた。國民といふか、インテリといふかが蔣さなくなつた。蔣介石がインテリを摑まへて居るより、インテリが蔣介石を崇さなくなつて了つた、と斯う思ふのです。だからそこにわれ／＼が考へなければならぬ問題が非常にあるんぢやないか。

高木 これは、……蔣介石さんの言はれるやうに、……て來たのはこの三、四年ですからね。それまではやはり蔣介石は、何うで軍閥反蔣――蔣に與する者に反蔣――反蔣馬と云つて、やはり反蔣とか、反蔣といふものは蔣閥にあつた。蔣介石を崇拜するのは南京政府の一部の者だけであつた。それを國民黨の首領にし、國民黨のみならず支那民族の首領にしたのは、一昨年の發頭の時。まア日本が傳くしたやうな傾きがありますね。

永井 まア、しかし、ね、藤山さんの言ふイギリスは支那の新しい國民統一といふものに乘じた。それをうまく摑まへた。日本はそれを摑まへ得なかつたんだ、といふんだが、しかし、こつちは、支那を征服するんぢやない、支那人と一緒に行くんだといふことを何十年言ひ續けて來て居るのです。ところが、そいつをちつとも……い。今日に至つて益々信じないやうな時代になつて來たのだが、そこで日本が信じようと云ふ云つた。口だけでは仕樣がない。今日の場合、いくらさうぢやない、こつちはお前と一緒に行くんだと云ふたつて、向ふでは取つて喰はれるといふやうな氣持で、逆もそれは出來なくなつてゐると思ふ。それならば、その支那人の考を變へさせて、イギリスがうまくあの援蔣に乘じたやうに、こちらが何か時勢させなければならぬ。それは一體どういふ方法でやれるんでせうか。そこが今の長期建設の方法といふことになるんぢやないかと思ふのですがね。

松井 先程來言うたことと同じ事を結論することになるんですがね。それは過去の――私は、われわれの主張へ支那の權益、支那人にも尊ぶなければならぬが、同時に日本人に考へなければならぬといふことをこちらで言つて居るんですが、だからこの時局に對しても、支那を反省せしめると同時に、或はその前に日本人自ら反省しなければならぬところが多分にあるんですな。それは日本は支那を侮蔑せぬの、搾取せぬといふけれども、過去二、三十年間西洋人と較べて見て、日本人も大していいことをやつてゐない。西洋人以上に支那のいやがることをその時々やつて來て居るでせう。しかし、それは勿論日本の過去四五十年の間といふものは、日本自らがまだ生きんがために、列國の壓迫から逃れんがために非常に煩悶苦鬪して居つた時だから、その必要上支那に向つて、やはりかういふやうな態度、政策を實行しなければならなかつたといふことも甚し已むを得なかつたと思ふが、だから私は過去を決して咎めるんぢやないが、今日、日本は大日本に成つたんだから、今日からそこに大いに考へて行かなければならぬと思ふのだ。

記念號發行

全島圖書館週間に呼應し本社では臺灣讀書週間を提唱、本日の朝刊に四頁の記念號を附し十二頁として發行した

洪牙利も正式に滿洲國を承認す 九日附電報を以て

【新京十日發同盟】ハンガリー政府は滿洲國を正式に承認することに決定し同國外務大臣チャーキ伯より十日滿洲國國務總理張景惠氏に宛て左の如き電報で通告して來た

本大臣はハンガリー國王を代表して本政府が貴滿洲國を承認したる事實を閣下に通報するの光榮を有す、本大臣は右通報が兩國間の諸關係に對し幸福なる結果を齎らすべきものなることを切望するとともに茲に閣下に向つて最高の敬意を表す

欣快に堪へず 張國務總理聲明

【新京十日發同盟】ハンガリー國の滿洲國正式承認につき張國務總理は左の如き聲明を發表した

ハンガリー王國外務大臣より本年一月九日付電報を以て同國政府が滿洲國を正式承認した旨通知に接したり、滿洲國政府及び國民はこの報に接し欣快に堪へず、惟ふに我國は建國以來日尙淺きもこの間盟邦大日本帝國の援助を得國運益々隆昌に赴き盛の光榮を加へ名實ともに近代國家の實質を完成したり、この秋に當り茲にマヂャール民族として我が國民と緊密なる血緣を有するハンガリー國の正式承認を見たるは到り將來益々修好親善を加へ兩國の成果を益々大ならしめる爲め兩國相提携して以て文化の向上發展、人類福祉の增進に寄與すべく最善の努力を拂ひ永く友好の利益を以て盡く愉快に寄與せんことを深く冀ひ茲にハンガリー國よりの正式承認の吉報に接し特に聲明す

白鳥駐伊大使 信任狀を奉呈

【ローマ九日發同盟】白鳥駐伊大使は九日午前十時キリナーレ王宮においてイタリー國王兼エチオピア皇帝ビクトリオ・エマヌエル三世陛下に謁見信任狀を奉呈した

興亞院の文化部長 松村千葉醫大教授に決定

【東京十日發同盟】興亞院文化部長は大陸の文化的施設に衛生防疫施設の確立が緊急を要する實狀に照し醫學界から適任者を物色した結果我國衛生學の泰斗で支那方面に經驗知識の深い千葉醫大教授松村博士に白羽の矢を立て同博士の同意を得たので左の如く決定、上奏御裁可を仰いで發令することとなつた

千葉醫大教授醫學博士 松村
任興亞院文化部長
興亞院總務長官 柳川平助
文化部長事務取扱を免ず

【天無口】

明年は紀元二千六百年に當るが、その記念の國家的事業の一つとして、國民精神作興の意味からも日向から發して內外地を通ずる全國的な聖火繼走のやうな企てを攻究中であるといはれてゐるが、これは昨秋內閣情報部辺りの支持を得て行つた日本國防の伊勢神宮と明治神宮間の聖火繼走が意外の成果を擧げたことを確認するものである▲明年の全國的繼走の準備的なものといつては時節があるかも知れぬが、九州では今春、霧島神宮から「御神火九州繼走」が行はれるし、北海道でも今年此種企畫があるとの話だ。敬神崇祖の國民的信念に訴しつゝ一方國民體力の問題に聯りを持つ所に大きい意義を見る▲台灣としても一考してよい企てである。皇民化と敬神崇祖の上からも國民精神總動員運動の一事業としても甚だ適切且つ有意義だと思ふ。文教局が情報部辺りと各地方團が協力すれば容易にできる問題だ。秋の台灣神社祭に奉納してやれば台灣島民の精神動員の上に大きな效果を持つものと信ずる▲昨秋の聖火繼走が動員した聖火奉持者二百万人、沿道の奉拜者三百万に近したといふ、約八キロ(武裝進步の部)の巡走で、而も何等の事故もなく、一時間平均で、それこそ老若男女が一致となつて完遂したとのことである。

上旬外國貿易

【東京十日發同盟】大藏省發表一月上旬における我國外國貿易概況は左の如し(單位千円)

輸出	一二、三一六
輸入	二五、七三一
合計	三八、〇四七
差引入超	一三、四一五

山西の治安確立 皇軍の肅正工作で

【太原十日發同盟】我が各部隊の間斷なき肅正工作で山西各地に蠢動を續ける匪團は逐次その影を潛め省內の治安は今や全面的に確立するに至つた、而して昨年十二月一日以降二十日までにおける省內交戰回數は總計三百六十一回、遺棄敵兵數七万、敵の遺棄死體五千二百、これに吉縣方面における敵の損害を合すれば遺棄死體のみでも七千八百に達してゐる

一向足並揃はぬ 西南將領會議 蔣への忠誠危ぶまる

【香港十日發同盟】重慶來電に依れば蔣介石は汪精衛の國外脫出に伴ひ西南各省の動向に深甚な注意を拂ひ飽くまで抗戰態度を強化せんがため西南各省軍首腦に對し過般重慶集會を命じ愈々明十一日重慶に於て西南將領會議を開催、蔣介石自ら中央の抗戰態度を表明し一致結束を誓はしめる筈である、然るに一方西南各省では足並揃はず既に重慶に到着したものは僅かに成都の四川省主席王纘緒及び貴州から飛來した貴州省主席吳鼎昌の兩名に過ぎず他の各省は表面上時局に忠誠を示しつつも僅かに代表者を送るに留める模樣で就中雲南廣西兩省の向背が最も危まれてゐる

汪精衛が同志と密に居を某所へ 近く佛印を去らん

【河內十日發同盟】汪精衛は現在尙河內郊外の某家に在り、數日前より又二名增加し、汪一行は合せて八名となつた、新到着者の姓名は不明なるも一切外出せず、邸內に閉ぢ籠つて密議してゐる、尙當地警察は嚴しく動靜に注意し日本人の所に情況を聽きに來る有樣である

【河內十日發同盟】汪精衛は去る二十六日以來河內郊外六十七粁の避暑地タムダオのホテル、カスカードドルジヤンに同志とともに滯在中であつたが身辺の危險を感じ九日午後五時密に某所へ居を移し近く佛印を去るものと見られる

定例閣議

【東京十日發同盟】十日の定例閣議は午前十時二十分より首相官邸に開會、板垣陸相より一般的戰況に就いて北中南支に亘つて組閣後最初の詳細なる報告を行つた後青木企畫院次長より生產力擴充三ケ年計畫案に就て說明を聽取し午前十一時三十分散會した

定例閣議日は火、金

【東京十日發同盟】政府は組閣後連日閣議を開き當面の諸問題處理に努めて來たが十日を以て大體一段落を告げたので、今後は毎週火、金曜の兩日を定例閣議日とすることに決定した、但し議會再開日も切迫してゐるので來週中は定例閣議日以外に兩三日臨時閣議を開き首相、外相、藏相の議會に於ける演說草稿及び政府提出議案の決定を急ぐこととなつた

中國將士に告ぐる書を發す 廣東治安維持會から

【廣東十日發同盟】廣東治安維持會では十日午後彭會長、呂副會長の名をもつて正式に中國將士に告ぐるの書を發し速かに時勢の進運を認識して蹶起せよと呼びかけた

對日飛行機の輸出を禁止 米國當局發表

【ワシントン九日發同盟】米國軍需品統制局は九日午後發表の同局年次報告中で米國政府が昨年七月以來日本に對する飛行機及び機體の輸出禁止を實施し居る旨を公表した、但し千九百三十八年以前に發注された飛行機總額九百万弗は右禁止には含まれてゐない

警視總監決定 萱場岡山縣知事受諾

【京都十日發同盟】警視總監就任の交渉を受けた萱場岡山縣知事は西下中の木戶內相の召喚を受け十日朝京都着、直ちに京都ホテルに木戶內相を訪問、木戶內相より正式に警視總監就任方を懇請したに對して萱場氏は直ちにこれを受諾し會見十五分で萱場氏は午前九時四十七分京都發岡山に歸任した

冨山房新刊 圖書目錄進呈 東京・神田・神保町 電話神田二二七一一二七八 振替東京五〇一番

好評十六版發賣 江南百題 西晴雲著 並畫 四六判上製二二四頁 定價一円五十錢

南方文化の建設へ 文學博士 幣原坦著 四六判上製箱入四二八頁 定價二圓八十錢
北方文化が闡明されゆく間に、南方の究舍はやゝもすれば取殘される感があつた。然るに吾人の興味を以てすれば、南方は寧ろ北方に優る。日本人は昔時南方の各地に伸展した異數なる經驗を有し、南方文化の究査は一面に於て邦人の過去の伸展を跡づけることともなり、随つて我が國民史の一頁をも窺知し得る。特に臺灣は古くより邦人の足跡を印した地方であり、その內には諸種の南方文化を併せ包藏し、史學・民族學・言語學・文學等の好個の對象となる。しかも皇謨すでに深く臺灣に及ぶ。併せてその文化を闡明することは、吾人の義務であると共に欣びである。

學庸精義 廣島文理大前教授 北村澤吉著 菊判上製二三五頁 定價一圓七十錢
此の書は大學本文精義と中庸精義とより成る。大學と中庸とは共に東洋思想の精髓たり、著者多年の蘊蓄を傾注して此の名著を生む。大學本文精義は大學の本文を通釋、補解、附論に分つて精說、更に中庸精義は、大學の姉妹篇中庸を啻に儒教的見解のみよりせず、博く印度思想と比較研究して精說せるもの。敍述明快にして平明のうちに深遠なる哲理を說いて餘すところなし。敢て學徒の机邊に一本を薦む。

周易十翼精義 廣島文理大前教授 北村澤吉著 菊判上製三四〇頁 定價二圓三十錢
周易は古來難解を以て稱せらる。しかも著者北村氏は識見該博にして深奧、宇宙變化の理を以てあらゆる人生の節理を究明斷決せんとする高遠なる易の原理を、よく平易明瞭に解し津々たる興味のうちに之れを會得せしめる。要所に挿入する圖解はまた讀者の理會を扶けるであらう。

女性の勝利 ドクトル・デル・フィロソフィー 村上瑚磨雄著 四六判布裝二六〇頁 定價一圓三十錢
將來の人類文化の促進は、男性と女性との全く相ことなる存在の心からなる和協と相補とによつてのみこれを期待することが出來る。しかも女性はそれ獨自の領域を有し、而してその領域に於て獨立と解放との烽火を揚げることによつて自らを勝利者たらしめる。飛奕と結婚との相反も既に相反に非ず、妻たり母たることも家庭の奴隸たることに非ず、寧ろ女性の眞に生きる道なることを約束するものであらう。女性をしてその本性に目覺めさせ、獨自の理想に生かさうとする烈々たる著者の論旨は炬火の如く燃える。

模範家庭文庫 決定・巨人版 四六倍新型
初刊以來二十五年、子供の本でこれほど長く、これほど廣く讀まれてゐるものは、全く類例がない。茲に特に希望の多い數種を選定、十分以上の鮮明な活字を採用、挿繪の數を增し內容・分量ともに前版の二冊を一冊とし大增補を加へた。見よ版物の精選・改善があまねく朝野に叫ばれる今日、最上の豪華版に最廉價普及版を兼ねる模範家庭文庫巨人版！ これこそ永く家庭圖書の王座に就くべきものであらう。
楠山正雄著 日本童話寶玉集 全七六〇頁 定價四円八十錢
中島孤島譯 グリム童話集 全七八〇頁 定價四円八十錢
平田禿木譯 ロビンソン漂流記・ガリバア旅行記 全五四四頁 定價四円二十錢

冨山房百科文庫 別裝した少年少女のための
杉谷代水譯 アラビヤンナイト(全三冊) 各四十錢
中島孤島譯 西遊記 七十錢
巖谷小波著 こがね丸 四十錢
巖谷小波著 新八犬傳 四十錢
小川未明著 赤い蠟燭と人魚 八十錢
濱田廣介著 椋鳥の夢 八十錢
楠山正雄譯 アンデルセン童話集(全七冊) 各四十錢
(冨山房百科文庫目錄進呈)

時局と臺灣の茶業 (下)

臺灣茶業協會理事 岩田此一

之に反し円ブロック内への輸移出は一昨十二年が四百〇五万五千餘斤であつたに對し昨十三年は九百二十二万五千餘斤であつて、實に五百十七万餘斤の增加振りで昭和十三年の臺灣の茶業界は全く滿洲景氣であつたと云ふも過言にあらざる現象であつて國策的に之を見るとき大いに考へさせられる、だが此所で一寸附言して置きたいことは、由來滿洲國には茶は一斤の生產もなく全部支那より輸入せられて居たのである、それが支那事變の影響と臺灣茶業者の努力とに依て臺灣茶が支那茶に代つて供給される樣になつたのであつて円ブロック圏内であるからと云ひ輸出を考慮することになれば矢張り円ブロック圏内の支那茶が輸入せらるることとなり結果は同樣である故に

圓ブロック 内の自給自足を圖る上から臺灣から輸出するは何等の差支も無いことであり寧ろ日本から輸出することが國策的にも有利である、殊に滿洲は人口三千万人に對し現在茶の消費量は約二千万斤であり、一人當り消費量は支那の約四分の一にも當らない少量である、之は滿洲の民度と生活程度が低級な爲めであつて漸次生活が高まり文化が進むに伴れて其の消費量も增大するから茶の消費市場としての滿洲の將來は實に洋々たるものがある、故に臺灣としては此の市場を絶對確保することに努力せなければならぬと信ずる、以上は臺灣茶最近の狀態を略述したものであるが、吾國現下の對外經濟政策の立場から見れば決して滿足すべき狀態ではないのである、即ち其輸出先に於て特に然りである、然らば臺灣茶の將來と

輸出振興 策を如何にするかと云ふ問題であるが其の方策は種々あるであらうが、爾眼に自分の持つ意見を申述べて識者の叱正を請はむとするものである、先づ生產方面であるが由來茶は多年作物であつて之が茶園の開拓造成には資本が數ケ年間固定するため小資本では到底之を爲し得ないのである、從て大資本家の手に俟たなければならないが大資本家の多くは手近に利益を擧げ得る事業が何程でもあるから斯かる悠長な事業に投資するを好まない、若し之が目的の遂行策としては第一適當なる官有地の拂下と茶園造成補助の交付である、其二は臺灣拓殖の如き國策會社が

茶園造成 に自ら乘出すか金融上の援助を與ふべきである、斯くすることに依て茶園面積の擴大を圖ると共に一面既成茶園を更正せしめ或は茶園の合理的經營に依り甲當收量の增加を圖ることが緊急必要のことである、次は輸出振興策であるが試に中央政府方面の臨時施設を見ると商工省では昭和十三年度追加豫算として三百二十万円を計上し邦品の宣傳新市場に於ける支店の設置等に對し補助金を交付しつつあり、又外務省に於ても別個に臨時通商擴張費として八十七万円を計上し通商局内に二課を設置する外、海外邦人商工會議所に對する補助、海外市況調查費の增額、商工省生絲補助の增額等を行ひつつあり、更に大藏省に於ては第二豫備金より輸出振興基金を支出し貿易振興官民協議會を設立しその運用に當てしめて居る、其の外臨時資金調整法の外國林資源でも輸出物の輸出に付て奨勵金の交付を爲しつつあつて輸出振興問題には極めて積極的に眞劍に努力せられて居る、吾が臺灣でも

總督府に 於て夫々同樣の振興策が考へられ現に實行もされつつあるが此際一層當業者を鞭撻し指導して輸出振興を促される樣切望するものである

總督府の方針で電燈料金を引下げ

三月頃迄に計量需要、其他全島に亙り實施

總督府では一事業者一料金の方針のもとに、さきに合同電氣に對し朴子一帶及び澎湖島の電燈料金を一定せしめたが、更に近く同社供給の各地電燈料金及び台灣電燈の新竹、嘉義兩地方の電燈料金を統一し且つ幾分引下げを實施せしめることに決定した、同時に台灣電力供給のメートル需要に對しても料金値下げを行はしめ遲くとも三月中には悉く實施せしめることになつた、今回の料金改正理由は、一會社にして二つ以上の異れる料金を有することは電氣供給事業の公共性に鑑み不合理なること、從來台灣に於けるメートル料金は内地等に比しやや不均衡の點あること共に、各會社の最近に於ける營業狀態に可成り餘力を生じたることに依るもので物價昂騰の折から當局の英斷は一般生活への一大福音であらう

勞働服用綿布の島内配給統制機關

"臺灣綿布配給組合" きのふ創立さる

商工省では内地ストックの綿織製品中、農林漁業及び工鑛業の一般勞働者服用の綿布配給割當をなしたが、臺灣への割當は小巾綿布六十万反(價格約十万円)大巾綿布二万五千碼(價格約三千万円)と決定、總督府に通知して來た、この買付時期は一月の十五日迄であるので府商工課に於ては正月早々より之が荷受及び配給統制方法につき研究の結果、同機關として主なる綿布移入業者を以て配給組合を組織せしめることとし取急ぎ組合設立の斡旋をなした結果台北市内の綿布商組合である「十日會」會員十店をして右組合を結成せしめることとなり、十日關係者の調印を了し任意組合「台灣綿布配給組合」の設立を見た、同組合は出資五十万円で代表者は直に内地へ急行して割當られた勞働者服用綿布の買付けをなす筈で、之が島内配給割當は府商工課に於て各州廳別に割當率を決定し同組合をして利益を見ざる手數料のみ本島で配給をなさしめることとなつた

丸糯移出高

八十萬袋を突破

去五日高雄出帆辰興丸は京濱名古屋行蓬萊米八三〇袋、丸糯六、〇八五袋、在來米三、〇〇〇袋、長糯四、六二〇袋を六日基隆出帆辰和丸は東京行蓬萊一、五〇〇袋、丸糯四九五袋を又六日同出帆大和丸は阪神行蓬萊二、九五〇袋、丸糯七、六〇〇袋を、又九日基隆出帆高砂丸は阪神門司行蓬萊一二、六五〇袋、丸糯一七、七二七袋、十日同出帆千光丸は京濱行蓬萊七、五〇〇袋、丸糯二、〇一〇袋

を、十日同出帆金剛丸は東京、淸水、名古屋行蓬萊二五、二二九袋丸糯七、五九五袋を積取つた、二期米の移出累計は次の通りである

二期蓬萊米	一、二六八、八五三袋
同州キロ入白米	一、〇〇〇
同 丸糯米	八〇八、四五六
同 在來米	二、七一七
同 長糯米	一二六、七九九

尚一期蓬萊米の移出累計は六、四〇四、〇八三袋、同州キロ入三、七五〇袋、一期丸糯一六〇、九〇八袋に達してゐる

積止米解除

高雄在庫漸減

【高雄電話】高雄港在庫米は漸減して十日朝現在十万二千九百四十五袋となり倉庫は相當の餘裕を持つに至つたので丸一組は臺南州米を除き他の各運送店は臺中州丸糯米を除き竹南以南各驛積出し蓬米に對し全部積止解除したが船腹は目下のところ十分ある爲め鐵道輸送は順調に行はれるものと云はれて居る

高雄の移出米

二期九十三萬袋

【高雄電話】米穀高雄支所調査に依れば昨年十二月中高雄港移出米積取數量は二期蓬莱米四十万九千八百七十三袋、一、二期白米五千七十一袋、合計四十一万四千九百三十三袋を示し前年同月の五十万八千袋に比し九万三千袋を減少して居る、これは船腹を顧慮して各移出商とも契約を手控へた結果に基くものにして数量の過少に關係者はいづれも意外の感に打たれてゐる、尚昨年末現在本期二期蓬の同港移出米積取累計高を調べて見るに玄米九十三万一千九百七十六袋、白米二千九百二十四袋、総計九十三万四千九百十袋に達し就中玄米を着地別に見るに滿洲進十四万四千六百八十九袋、臺南州進五十八万九千三百五十九袋、臺中州進十九万七千九百二十八袋を占めこれを更に種類別にその内訳を示せば次の如くである(單位袋)

種類	高雄	臺南	臺中
蓬萊	一二、五一七	五六六、四〇一	一六二、一八〇
在來	七〇、四五五	四四五	三一
長糯	一〇六、三一〇	三一	—
丸糯	一九、四〇七	二二、二九一	一六、五〇五
計	一四四、六八九	五八九、三五九	一九七、九二八

寒帶滿洲と熱帶臺灣の交易

滿洲國の有力官民を招き 二月三日 臺北で會議

帝國唯一の熱帶地である台灣の物産と寒帶に屬する滿洲國との物産は大いに趣を異にし有無相通ずるため兩者は円ブロック内にあつて最も緊密なる經濟關係を結ぶべき運命がある、茲に着目して台灣總督府に於ては滿洲國獨立以來、彼我の貿易振興を圖つて來たが事變と共に第三國よりの物資の輸入が制限されるに至つたので、双方の物々交換的貿易は拍車が掛けられ驚異的躍進を遂げるに至つた、円ブロック經濟の確立のためには今後は更に本格的躍進に向つて努力が拂はれねばならない、府殖産局ではこの新目標に向つて邁進すべく種々攻究されてゐるが、その手始めとして滿洲國の經濟界の有力なる官民多數を台灣に招待して島内産業の實情視察をなさしめ、當面の問題である台灣産業の滿洲への輸出協定を中心に茶、砂糖、米その他我特産物の物々交換的貿易振興につき全産業に亙つて意見の交換をなすこととなつた、會議は來月三日台北市に於て開催されるが、既に殖産局長名を以て滿洲國の經濟部、產業部、興安、各都市の市長會議所及び中央市場、協和會、國際運輸、關東州、大連市等の各關係方面に招待状が發せられてゐる、これは台灣としては劃期的な企てであり各方面から多大の期待が掛けられてゐる

局鐵の運輸業績

增收既に三百萬圓 舊臘も依然增加

昨年十二月に於ける局鐵運輸成績は引續いて好調を示し、局線總收入は

客車	一、〇七〇、三三四円
貨車	一、三二一、九六四円
合計	二、三九二、二九八円

を獻し前年同月に比して四十三万円約一割九分の激增を示した、年度累計は二千百二十六万五千円に達し、これも約三百万円の增收となつてゐる

臺灣煉瓦總會

配當一割据置

台灣煉瓦株式會社は本月二十八日午前十時より市内明石町の同社で第四十五回定時株主總會を開催、去八日の重役會で査定した昨年下半期の利益金處分(配當年一割据置)と監査役阪本素魯哉、取締役故堀內次郎兩氏死去に付夫々弔慰金贈呈の件を附議する由、利益金處分は次の通りである(單位円)

當期利益金	一〇四、四三四
前期繰越金	八七、〇〇〇
差引純益金	一五一、四三一
財源捻出金	二三七、四三四
合計	二五一、〇六三
内	
法定積立金	一〇、〇〇〇
職員積立金	三〇、〇〇〇
退職慰勞積立金	一〇、〇〇〇
配當金(年一割)	六六、五〇〇
役員賞與金	一三、〇〇〇
後期繰越金	一二一、五六三

昨年中の煉瓦販賣高は新會社の工場建設と農村景氣の爲め一昨年に比し一千二百万個、約一割の增加を示し殊に台北の値上げ高もしかりし爲め右の如き好成績を收めたのである

臺中の酒煙草賣上

壓倒的好成績

【台中電話】台中專賣支局の昨年十二月中の酒賣上高は八十七万五千七百二十四円で前年同月に比し十二万二千四百四十八円の增加を示し、煙草賣上高は六十七万九千六百五十円で前年同月に比し七万七千六百八十一円の增加である此の壓倒的賣上高は農村景氣もあるが同局の涙ぐましき努力の結果

南邦建組業績

剩餘金は積立

台北市大和町の南邦建築信用組合は創立以來二年半になるが、昨年中の業績を見るに組合員にして店舗は前年と殆んど同數で居る、然し預金貯金、貸付等の成績は次の通りである

	十三年末	十二年末
貯金	七六、三〇四	一四五、五〇
貸付	五一、一四五	一四五、一四四

即ち一昨年末に比し貯金は五万七千四百四十一円、貸付十六万七千六十五円何れも增加してゐる、而して剩餘金は一万七千八十円で一昨年に比し四千餘円を增し自然業績共に良化して居る時節柄内容充實方針をとり前通り配當五分据置の意向である、組合員は昨年末に比し四十三名を增加しているが、大部分の高率業者であるが最近組合員の殆んど網羅してゐる状態である

實業信組總會

業績頓に發展 配當五分据置

昭和九年創立された臺北榮町の實業信用組合は商業者利用組合貸附資金の利用と共に同信組を利用する實業人や小賣人も年々增加し今や組合員八百八十七名の多きに達したが本月十六日役員會で、二十七日午前十時より公會堂に於て第五回總代會を開催、昨年中の剩餘金處分案と臨時議案の件につき附議するが、昨年末現在貯金と貸付金を一昨年末と對比すると

	十三年末	十二年末
貯金	一九五、二〇二円	一四五、〇七〇円
貸付	三二〇、二一三	一八五、二一〇

の外、住宅金の貸出し高も相當の額を以て今後の發展が期待されてゐる

肥料組合總會

臺灣肥料輸入商同業組合では本月十四日午後二時より臺北市明石町鐵道ホテルに於て總會並に使用人表彰式を擧行、引續き新年宴會を開き、定時總會を開き本年度豫算其他を附議する由

新一期蓬萊

六七月限十二圓三十五錢で初商内

【神戸十日發本社支局特電】未だ正月氣分で人氣も振はず、一限十四円六十錢から五十五錢、商物六十五錢、二月限十二円、十錢十五錢の蓬萊六、七月限三十二錢迄て初商は高値とあり、以下は今は初商と報じた(未確)

廢井戸に甦る春

錦水廿號井大當り ガソリンの日産約百石

既報の日石の錦水廿號井は正月七日に至り千八百米の箇所にてガン・パワーによる油井壁の岩盤爆破に成功しガスの猛噴を見たものであるが、日產七百五十万立方呎の噴出を續けてゐる、ガスはガソリンを多量に含有せる稀に見る優良なもので井戶の口元のタンク内でガスが自然に冷却するため日產實に五十石のガソリンが採れてゐる、そのガスをガソリンプラントを通すれば更に日產五十石のガソリンが採れる可能性あり、合せて一日に百石のガソリンが採れる油層で初めて見る優秀な井戸である更に排ガスをカーボンプラントに通すれば日產六噸のカーボンを生產し得る見込である、今假にガソリン一石を二十円とすれば百石で二千円、カーボンが約一千円となるから合せて一本の井戸で一日に四千円を擧げ得る、この調子が續く限り日石の台灣油業所は永年の赤字から救はれ黑字に轉ずるが、戰捷の春に生產擴充と一隣黑字と云ふ二重の好運に打ち當てた日石では多年の苦心が漸く報いられたと喜んでゐる、尚同井は昨年豫定の深度に掘鑿したが思はしくなく破壞の悲運に逢着したのであるが、不撓不屈の努力を以てガン・パワーを用ひて井戸の壁岩に彈丸を以て穴を開けつつ下部より漸次上部に向つてガス層や油層の探鑿に努力を續けた、その效あつて昨秋十一月八日千八百米の深度にて優良ガス層に際ち當てたところが途く同時にガン・パワーを吊つてある索を切斷し井戸を塞いでしまつた、天は飽までも試練を與へたのである、それでも隙間から漏れるガスから一日に八石内外のガソリンが井戸の口元のタンクで自然に採れた、この優秀なガスを諦めて力を得技術のあらん限りを盡して詰つたガン・パワーの取除きに掛つたが漸く之を六日の夜に突落すことに成功し、別の再び千八百米の箇所の巖壁に成功したものでその苦心は並大抵ではなかつたと言はれる

內外商況欄 (十日)

バイカイ商內で閑散焦付き商狀

米期

堂島米況前場

【大阪十日發同盟】新物概況ちに先限はバイカイ商内で二十六円十六錢と寄り二十六円十四錢と鈍んだ位四本同事と保付き七割地場賣で十八錢と跌れ、その後賣材切れに十四錢と跳れ結局十七錢と小動きに終る

堂島米況後場

【大阪十日發同盟】後場も無手掛り閑散に先限は二十六円十九錢と寄付、アト一高一低の保合ひで正削二十一錢あつて結局十八錢と弱保合ひに引けた

堂島雜觀

【大阪十日發本社特電】全く閑散な事である、北にも蛇いへ堂島をうろついてるた相場もを相見するが、斯くして客は段々川向ひへ取られてしまふ事のと見る向が動かぬからばかりではない堂島の不景氣では店にストーヴも大火鉢も消えると云ふ事

米界餘聞

【大阪十日發本社特電】當限の一高とは斯くの特に媒介で値も値も出ない、その點閑散だと何時も北濱の店はストーヴの二つや三つけ燃やしてゐる▲この頃の閑散につける状態だと恐ろの寒い筈の處にこの寒さだと恐ろの寒い筈を喰へ上つて終つてつい北濱のストーヴにあたりに行く様になるらしい▲閑散を證據にこ寄付からバイカイだ、取組の多い當中限だけに解商內があつた

【大阪十日發同盟】新物寄付ちに仕手は休養し寄附から珍らしく媒介に依つて商く值をつけると云ふ状態でアト全く值がつくのが不思議な位閑散で無氣保合ひであつたから一般に動かぬと極め込んでゐるから何か大材料でも出ないと動きさうもないから二ケ月位はこの状で行く者もある▲此の十日頃から相場に立つのは一向判るまで

株式

強弱材料交錯し 小動乍ら後場高

兜町前場況

【東京十日發同盟】連日新規商內は見送られてゐるが引續き強弱材料交錯の姿で氣迷ひ人氣を維持し得ず閑散な場面を示し、自然目先も新東の小幅往来を始め總じて保合狀況の小動きに終り僅かに新鐘が地場の買煽りに引締つた程度である

兜町後場況

【東京十日發同盟】新東の小動きに終り前場が引續きよくも新東が三面になれ、引續き強勢にて商況の反動の道具とされてゐる傾向あり之れに牽制されて新東以下の諸株も一齊に強調を示した、然し特に有力な材料もないので積極的の買進みも困難な風情であつて突飛高を期待することも出來ぬ樣子である

北濱展望

【大阪十日發同盟】持越された日ソ漁業問題が再開されることとなつたが前途不安の懸念を收めず支那米の對日報復手段にも樂觀を許さず市場人氣を引き以上に委縮せしめ今朝の東新は百二十一円七十錢と昨引安高を喰消したが、新規上場鐘新が堅調に終始したので保證金般の人氣を明るくし後半から引にかけ下支へ模樣となつた、然し東新は鐘新に人氣を奪はれた形となつてゐた

財界株界

【東京十日發本社特電】漁業問題に對して無法にもソ聯側が那處にて高値をつけたのを期待して來たものである、四日の大發會に上場して以來保證的に引締めて見角面白くもなかつた新鐘が一氣に七十三円台へ頭を擡げたのであるから軟派も懸りかざるを得ないたのである、然し新鐘が一本の相場である▲今迄文字通り新東一本の相場で鐘株等はてんで見向きもされなかつたのであるが、茲へ來て値頃は良し新來先に凭んでゐる新鐘が注目されて來た事は何としても興味を惹らすには置かぬ、要するにかうした下地が十分出來上つて居たのであらう▲證人もない事を云ふ先に人氣が動く所となつた、然し相場は彼に變化させ賣方は目先の結果は大人氣の反動となる事と見てはいけない

內地商況 産米現物相場

糖砂

氣乘薄乍ら下漉る

【大阪十日發本社特電】清算一月限は小幅の新規約入れ後市況は弱材料に一層引取り結局四錢安の引けとなつた

【大阪十日發本社特電】現物は分蜜新物に手持ち賣急ぎとなり軟化したが後場値引に引締め保合に終つた

肥料

絲況

外電 (九日發 十日着)

東西南北

國民精神作興の趣旨からして新年を中央山脈征服と出掛けた連中が可成りあつたやうだ、三井台北支店の加藤支店長代理と菊田鐵務主任と出納の濱井次席の三人は元日の夜台北出發、霧社から這入つて一万一千尺の合歡山の絶頂を極めそれからタロコに下つて去七日無事歸北した▲一昨年は明治溫泉から大甲溪を遡りピアナン越えを爲し、昨年は新高を征服した連中である加藤君と云ひ菊田君と云ひ年の割に元氣で頑健なのには驚かされる▲次は登山家の經頭係有徳君で年始め新竹台中の勇士を加はり一行十二名先つ新竹州の竹東から大霸尖山征服を目差して正月二十八日出發した、ところが二十九日から三十日にかけては山上雪深く氷も張り詰め流石の猛者連も用心して豫定を變更雪に出て明治溫泉に一泊、それから大甲溪を遡りピアナンを越えて霧東に拔け相當は九日夜台北に着いた、檢度一週間を費し隨分歩いたものだと流石の登山家もホッと一息▲けふ鹽糖の勝又監査役が來台する、常務を勇退したのは一昨年、取締役から監査役に廻つたのは昨年五月だが、一昨年夏から監査一年半振りの渡台である▲植谷社長は一月に來台するさうだ、日糖の藤山社長は本月二十二日が故鄕太宰の五七日に相當するので、その法要を濟してから一年振りに來台する筈台糖の武智社長、明糖の相馬社長らも相前後して渡台するだらう

因を作つて終つた▲まだ本調子とはゆかぬが此の僥倖戰してゆけば素晴らしい相場が現出されぬとも限らぬ▲最近現物商界にも弗弗ながら買物が入り値り難いものが現はれてゐる、長い堆伏時代から漸く芽を出し始めたとも云へる一時耶麥の影響を受けて狂騰を來した奧行株やガソリン統制で悲觀された地下鐵等は却つて增收が傳へられ、又森永とかビール株も同樣事情にあり幾分の春に掛けてある▲實際昨年の春から地方の奧行街等は押すなくの盛況で何處も彼處も滿員御禮の札が出てゐる有樣だし地方は地方で者が意外に多く賢察者を喫怒させてゐる程である▲貯蓄獎勵、物資節約も何處へやら全く景氣が好い顯覺するに時局関係許りでは無く大柴居にも總大な政府支拂のおこぼれが浸潤した結果であらう▲から云つた事が延いては株式方面にも影響して來ようと云ふものである

總督官房會計課

賣拂入札

第三期貸借對照表

昭和十三年十二月三十日現在

臺灣銀行

大阪商船 出帆

近海郵船 基隆出帆

辰馬汽船 出帆

大連汽船 基隆出帆

昭和十四年非常時聖戰の初春御祝ひ申し上げます
松井呉服店本店支店の店主松井猪兵衞は浮浪生活滿二ケ年間を經過し七十三歳の老齡にて昨年九月より店務一切を引受け非常時商店街に再び顔見せ致します相變らず御引立を願ひます
臺北市榮町二丁目 松井呉服店主 松井猪兵衞

初賣
恒例により福引景品御奉仕申上げます
御年玉としてお慰み迄御買上高の有無に拘らずどなた樣でも御來店の方には空籤なし福引券を一枚宛進呈致しますから是非御光來の程御願申上げます
一等 五本 冬布團上下
二等 五本 白米四斗俵
三等 二十本 座布團
四等 百本 松葉銘仙
以下七等迄で空籤ナシ
御買上高二圓毎に福引券一枚宛進呈
臺北 松井呉服店

銘酒 楓白鹿

名産 卵ケーキすっぽん羹は京町通 かるた屋

はりきゆう專門 基隆 船津鍼灸院 義重町六丁目 電話一四〇一番

五膠製造販賣大賣出し 多少に不拘御注文の程伏して願上候見本は御申込次第御送付申上候 尚價格の儀は精々勉强仕るべく候 沼野化學工業所 工場 新竹市新興町

有價證券賣買 大一證券

季節向何んでも揃ふ 貸衣裳は 臺北市榮町四丁目 電話五二八五番 阿部衣服店

東洋カタン糸 總代理店 株式會社 協和商行

藤澤洋傘履物店 臺北市榮町 電二四五一番

新進作家群と 文學の新風 (二)

窪川鶴次郎

尠くとも大正十年頃までは、即ち芥川龍之介や菊池寛や久米正雄など、或は廣津和郎や宇野浩二や室生犀星氏などが、大正七、八年頃から新進作家として輩出した頃は、新人は同時に必ず流行作家として華々しく登場したものである。大正十四、五年頃川端康成や横光利一氏らが出現した時も、また新人が同時に流行作家としての意味を持つてゐた。また昭和三年頃から六、七年にかけてプロレタリア文學の作家たちも、相當に華々しく流行作家として進出したのである。

これはどういふわけであらう。一言で言へば前記の作家たちがその時代に、新人として現はれる時には、必ず文學の上に一つの新風をもたらしたのであつた。新風の無いところに流行はおこらない。勿論今日の新人に新風がないといふわけではない。そこには各作家個人の新風があるのであり、新たな世代の新風もまた、後にふれるやうにないとはいへない。然し今日の新世代の新風には、どんな流派があると言ふのだらうか。流派としての文學上のどんな主張が開かれるだらうか。新世代として既成の文學に對するどんな見解や批判を持つてゐるだらうか。

ところが文學の新風はこれらすべての條件を持つことなくしては流行を力強く促すことは出來ないのである。流行といふ言葉には文學的にどれだけの價値があるかは別として、とに角すでに述べたやうに、過去の新進作家たちは、その新風の故に必ず流行作家となり得たのである。流派や主張や、既成の文學に對する批判は、過去においては、單に作家たちの抱負と態度として表明されたのではなく、その作品の上に鮮かに顯現してゐたのである。

だから言ひ換れば、今日の文學は、新たな世代を担ふ新進作家たちによつて、意識的に文學上の時代を劃するやうな新たな文學を生み出すことは、殆ど全く困難な狀態にある。文學は次々に現はれる新人たちによつて變つてきてはゐる。然しただ變つてゆくと言ふだけである。かういふ近代文學始まつて以來の新たな問題は、最早新進作家論の中では取り扱ひ得ない問題である。ただここでは、今日の新進作家群の新風が今日の文學の動向に對してどんな意味を持つてゐるかを、強調すれば足りる。

×

以上述べた根本的事柄に關聯して、新進作家群の總括的な特色ははつきり定めることが出來ないといふこと。それは、すでに述べたやうな事情のために、流行作家が同時に必ずしも新進作家ではないからである。今日流行作家として新たに進出してゐる作家たちを考へて見給へ。岡田禎治、和田傳、阿部知二、島木健作、石坂洋次郎、間宮茂輔、高見順、丹羽文雄氏など、今日の所謂新人といふ印象を與へるだらうか。彼等は流行作家ではあるが、新人とはちよつと言へないだらう。また年齢や作家經歷から言つても、實にまちまちである。岡田氏はもう五十であり、間宮氏は四十位であらう。高見、丹羽氏などが三十一二か三四位であらう。

さうかと思ふと、新進作家の中山義秀氏は四十位であり、火野葦平氏は三十六七であらう。前記の新人作家二十七人の年齢表を作つて見たら、そのまちまちなことは驚くべきであらう。

新人の年齢がかくも一樣でないといふことは、これもやはり近代文學始まつて以來のことであらうし、作家として認められることが如何に困難になつてきたかを語るものである。この困難さは、一つには文學がそれほど高度になつてきたからでもあらうが、そしてこの高度といふことは今日の文學が必ずしも既成の文學よりも藝術的にすぐれた價値を持つてゐると言ふ意味ではない。だが、ここで特に言ひたいことは、各作家達が新たな文學上の流派や主張のもとに結集して、一つの文學上の傾向を、例へば自然主義とか人道主義とかの作家たちのやうに、共同で開拓してゆくことがなくなつてきて、各作家が個人々々に己の文學を孤立的に模索して行くといふ狀態におかれてゐるために、彼等各人の文學的行路が著しく困難になり、認められる機會も得難くなつたといふことである。で認められる場合は非常に偶然的になつた。作家自身の文學的力量によつて認めさせるといふよりも、その作家の作風や特色にたまたま時世の好尚や社會的風潮の機運に遭遇したとき初めて人々の關心を惹くといふ場合の方が多くなつてきたのではなからうか。

"左樣なら"こそ 一番美しい言葉

世界の別れ言葉を比べて

太平洋橫斷の雄リンドバーグ大佐夫人アンナ・モロー・リンドバーグ女史は、この程「東亞北方コース」と題する著書を刊出したがその中で日本の「左樣なら」こそ世界で一番美しいものだと激賞してゐる

△

日本の左樣ならはドイツのアウフ・ヴイーダーゼーエン、フランスのオルヴォアールと異つて左樣ならと言つてたきりで綺麗に別れ「又逢ふまで」と別れの苦痛をまぎれさせる手を使はない

一方グッド・バイにしろフエアウエルにしろ少しくど過ぎる、それは諦觀と諦めとは持つてゐるもの、別れの刹那については何も言ひ表してゐない、グッド・バイは一種の祈りだ

ところがさよならは短すぎもしないし長過ぎもしない、それは事實の素直な把握だ、生活の理解はこの限界にあらう、暗默のうちに一切を包んでゐる左樣ならこそ世界で一番美しい別れの挨拶だらう

櫻草の鉢 (下)

横溝正史

「いや、これは、これは――」

「奥さん、一體こりやどうしたんですか」

市井君は不興で堪らない。隣の部も未だ腑に落ちぬ面持ちで一同を見廻しながら、

「いや、少し妙な話ですがね。奥さんはここにある男は僕の方言といつて有名な掏摸なんです。昨日こいつが新宿の街頭で、さる婦人からルビーの腕飾をすつたのですが、近所に顔見知りの刑事がゐたものだから、危いと思つて、とつさの間に、側にあつた植木屋の、櫻草の鉢ん中へそいつを押しこんだのださうです。ところがその鉢を奥さんが買つて歸られた。こいつめあわてて後をつけていくと、昨夜お宅へ忍びこんだといふわけですが、さて鉢の中を掻き廻してもルビーが見えない。おまけに鉢の下にこのやうな手紙――原稿ですが、こいつがあつたので、奴さん、すつかり奥さんにルビーを横どりされたんだと思つて…」

「まあ、でもあたし存じませんわ。ひよつとすると別の鉢ちやありませんかしら」

「そんな筈はねえよ。俺あ、たしかに手前がその鉢を買ふのを見たんだ」

「奥さん、私は奥さんをお疑ひするんぢやありませんが、此奴のいふ事も嘘とは思へないので、奥さんに思ひ出して頂きたいのだが、何か變だと思ふやうなことはありませんでしたか。誰かがこいつの櫻草を買つてお歸りになる途中、仕草を見てゐる鉢から、ルビーを抜き取つていつたのかも知れない。例へば電車の中などで…」

「いいえ、あたし電車なんかに乘りやしませんわ。それに……あつ…」

と、ふいに美枝は息をのんだ。

「もしや、ちや、あそこで…?」

「ええ、何か心當りがありますか」

「實はあたし、歸りに牛肉屋へ寄つたんですの。その時、持つてゐた鉢をカウンターの上においたんですが、歸る時にみるとそのお店にも同じやうな櫻草の鉢がもう一つ飾つてありますの。大變よく似てて、あたし自分のはどちらかしらと迷ひましたが、つい手近かのはうを持つて歸つたんですが、もしや、あそこで……」

「そこだ!」

司法主任はいきなり叫んだ。

さて、ルビーは果して牛肉屋に殘された櫻草の鉢の中から出て來たのだが、間もなくこれを掏られた婦人といふのも判明した。その人はたいへんお金持ちだつたし、それにルビー發見の顛末をきいてひどく美枝の濡れ衣に同情したものだから、かなり多額の謝禮を美枝に贈ることになつた。

この謝禮を取次いだのは例の司法主任で、その時彼はにこにこしながらかういつたさうだ。

「奥さん、小說といふ奴もまた何かの役に立つもんですな。万吉といふ奴は一筋縄ではいかん奴で、尋常ならルビーのことなど白狀しつこなかつたんですが、あの文章を讀んで、てつきり奥さんに横取りされたと思つたもんだから、その腹癒せにこちらが問ひもしないのにべらべら喋舌つてしまつたんですよ。はははは、どうです、かういふのは小說にはなりませんか」

言はれる迄もなく市井君はこれを小說に書いた。ところがこれが首尾よく賣れたのがきつかけで、近頃ではポツポツ原稿の注文があるといふのだから、間違ひもまた幸ひなりといふべしだらう。

蕃界所見

松野自得

麻つむぐ老婦に菜は熟るる

キヤラメルを捨て祭宵等笑く佇てり

首狩の唄はそのかみ冬さくら

大根掘り蕃丁今日の日を知らず

山眠り蕃宿たかく木よめり

夜寒宿蕃刀振りてあどけなし

吊橋の齊え夜寒の夢にくる

臺灣總督府圖書館 普通圖書

一月十四日新着

生活の發見	林語堂、坂本勝譯
宗教の教養	富士川游
發達心理學	武政太郎
體驗を語る	福岡益雄
忠孝一本の精神	足立栗園
日本教育の檢討	野田義夫
私の綴方生活	小砂丘忠義
學校放送の實際とその利用	小尾範治
短歌新論	岡野直七郎
日本漢學史	牧野謙次郎
子供の四季	坪田讓治
親鸞	吉川英治
黄塵	上田廣
現代日本觀	杉山平助
魂を吐く	中野正剛
日本建國史考	池野藤三郎
婦人從軍記	山岸多嘉子
支那の人々	清水安三
友を語る	東日學藝部
母を語る	十島雍蔵
池田成彬	東郷實
遊支雜筆	諸橋轍次
新支那地誌	國松久彌
東の日本西の獨逸	佐堂卓雄
雄邪日本の東亞使與	三枝茂智
新會社法原論	渡邊好人
ユダヤ人の對日攻勢	武藤貞一
太陽系の起原	ラッセル、鈴木敬信、高橋豁子
生物學綱要	阿部余四男
ネヂ山とネヂ切仕事	山本倍夫、幸野三郎
アルミニウム及其の合金	高橋本枝
我等の國防と軍備	松下芳男
文化映畫論	ポール・ルータ、厚木たか譯
合理的國家經營の實際	谷本龜次郎
國說、外國貿易	ダイヤモンド社
進み行く我化學工業	棚橋寅五郎
新興代用品工業	中井武雄、門田榮男

★新春雜感★ 確たる導標

一時的現象より恒久へ

松波治郎

輝ける皇紀の第一春を迎へたことは何たる日本人としての幸福であらう。愈よ長期建設の爲に全國全身を捧ぐべきことを新春劈頭に誓ふものである。

思へば此の歷史的大轉換期に際して、文壇そのものも多事であつたが、泡沫の如く、塵芥の如き存在が滾々に吹つ飛ばされてしまつたことは誠に明朗そのものである。

嘗つて山鹿素行は、眞理の大道が唯落葉に埋つて見えなくなるのを嘆いて聖教要錄を書いた。一言擧提は、落葉をかきわけ、實踐を以て人間の道を示した。今、地下の素行、嘆くは現文壇の急角度の轉回に、秘かに微笑を禁じざるものがあらう。

全體に肚力が出來て來たことを認めざるを得ない。それは中心に拠り処を得たからである。無秩序にして人間の弱点に乗じた惡ジヤーナリズムに躍らされた讀者は面目なくて引つ込んだのである。もとより讀者の反與も、かうした存在から疾くに離れ去つて居た。

思へば自然主義勃興以來の永い歐化中毒時代であつた。今やの落ちたやうな心持を抱くのはそれによつて衣食した文學者小說家より寧ろ讀者側であらうと思ふ。今にしても若干の過去に恋々たる文士もなきにしもあらずであるがこれ等は、やがて自然淘汰されるであらう。

昨年は、種々な試みがなされた。內閣情報部から派遣されて從軍した者や、その殆どが嘗つての左翼作家であつたのを選られた有馬農相の農民文學等々。このうち、第一次の所謂從軍ペン部隊なるものは、當初から人選やら其他に種々の問題を起した。しかし、目のあたり、皇軍の辛苦を見、報道戰線の勇士の活躍を見て、理由なき文學者のプライドを取き捨てさせるを得なかつたのは彼等に取つて幸福であつた。第二の從軍ペン部隊と称された長谷川伸氏一派は比較的認識を誤たなかつた。そして彼等が無造作に寺詣つて、台灣の認識を新にしたことは結構である。私は、常に台灣に關しては眞實に認識を深めることに微力乍ら盡して來て、先には陸軍省恩賞課內にあつて「大義」と称し今は陸軍人援護會の機關誌となつた「軍人援護」の誌上に或は戰地勤務の警察官を取材し或は「南海の龍」として相原太郎左衞門、濱田彌兵衛の事を書いたが、昨年歳末に海軍協會から求められて「和寇長官生捕事件」を執筆した。長谷川伸氏は「私も今後は、かうしたものを書きたいと思ふ」と、つくづく所懷を洩らしたとのことである。些か遅きに失する憾ありと謂へ共、日支事變以來の台灣の人々の努力には內地の者も亦感銘の意を表すべきである。

國民文學の指導に關する成果はまだ知るを得ないが、急角度に轉向し、幼稚園生として立ち直つた左翼陣の者達も、やがては望ましき日本文學者であり、日本の小說家であり得る時代が來ると思ふ。これは一時的現象であつてはならない。昭和十四年こそ、これに恒久性を確と與へねばならない重大時期であると私は信ずる。

娛樂雜誌の傾向も、當局の叱責その宜しきを得て、面を被ふべき恥かしき小說や荒唐無稽子女を誤まらするものは影を潜め來たのである。この結果は將來に於て「小才ばかりきいて信念なき信賴出來ぬ浮薄なる青年」を根絶することにあり、青年こそ信頼さるべき時機を招來するであらう。

個人主義自由主義から全體主義へ、末端組織から中樞神經へ、明治維新以來初めて確たる導標を與へられた現新興日本の文壇人は今こそ感謝すべきである。恒久性の上に!私が昨年歳末「飛騰武士道」を上梓したのも此の微意である。此の一時的現象が恒久性を持つた時、その時、日本に於ける文學が生れるのである

結核闘病者の告白

肺結核は果して不治か

結核は早期に適法によつて療治すれば必ず治るものであるが、重症者と雖も不治を歎ずるのは早計である。

左に掲ぐる告白は、結核を治し、或は治しつゝある人々の感激に滿ちた手記である。茲に承諾を得て廣く天下結核闘病者の參考に供する次第である。

絶望から光明へ

京都 東山あさ

私はこの春から床につき、日々熱が上りましたが、入院して始めて肺病だ、左肺が惡いから手術をするのだときかされて實に驚きました。左肺の横隔膜を手術し、結果は良好にて一ケ月半程で退院し、自宅にて今までの先生にかゝつて居りました。八月下旬になつて又惡くなり、血痰がひどく、夜は寢汗でねむれない、もちろん食事はだめで、日々やせました。九月の始め先生や家の人の空氣が變に感じられ、いろいろ聞きましたが、何にも云つてくれません。次の日に實は時間の問題なのだと聞かされましたが、私は驚きませんでした。既に決心をしてゐましたから。しかしとにかくネオスエーをのませて下さいと頼み、早速服用致しました。九月廿日頃から食事がおいしくなり、夜も寢汗が出なくなり、よくねむれる。たゞ熱が時々三十九度五分、四十度近くまで上り、先生が、私にはネオスエーが護つて下さるとの信念で戰つて來ました。十月上旬頃から熱も三十八度三分より上らず、先生も家の者も本當に驚いて居ります。時間の問題の者が追々よくなりつゝあるのです。これもネオスのお蔭と思つて居ります。私の身體はこれから先が大切です。でも、心配はありません。ネオスを信じて居ります。

見事甲種合格

青森 高尾榮三郎

昨春、熱い力のない咳が出るので近所の先生に診て頂いた處、右の肺が惡いとの事でした。生來虚弱な體でありましたので、大變心配してあれこれと色々な方法により治療に手を盡しましたが、これと云ふ藥もなく、アルス發行の「絶對健康法」を讀んでこの藥ならと思ひネオスエー百粒を購入服用いたしました。初めは一回一粒、一日三回、二週目から二日六粒、三週目から九粒づゝ服用、五週を過ぎました。その後は一日六粒づゝ毎日服用、氣分もよく元氣になりましたが、今年の七月十二日徴兵檢査なので心配しながら出ますと、見事に甲種合格、僕は飛び上るほど嬉しかつたのであります。これも皆ネオスエーのお蔭であります。厚く御禮申上げます。

結核の徹底治療と活性有機ヨード

上記の告白文中にある通りネオスエーは結核に異常な效力を現はしてゐる。これは活性有機ヨード劑ネオスエーが今までの療法と違ひ、結核を積極的に原因から治すからである。即ちネオスエーは結核菌を殺し、その毒を中和して體外に運び出して病原を取り去ると同時に全身のホルモン活動を旺んにし、新陳代謝機能を促進して體質を改善し、全身の榮養を高めて抗病力を強化し、再發を防止する力が強いからである。

ヨード含有量 昆布の千五百倍

ネオスエーは上記の如く大量のヨードと肝油の精分であるビタミンA・Dとを特殊の方法により結合せしめた劃期的コロイドヨード劑で、その作用は左の通りである。

一 結核菌の殺滅と排毒淨血作用
一 全身ホルモン活動の促進作用
一 新陳代謝機能の昂進作用
一 榮養の增進と抗病力の強化作用

故にネオスエーは結核の治療と豫防と共に左の病狀に効力顯著です

肺結核、肋膜炎、腺病質、貧血、神經衰弱、榮養不良、動脈硬化、高血壓、胎毒

試藥進呈

新強壯精力劑 ネオスエー

全國藥店にあり　小瓶 ¥1.85　100粒 ¥4.30　200粒 ¥8.00

ネオスエーとはどんな藥か? 未だ御試用にならない方に、一人一回限り、二日分だけ無代で進呈します。新聞名記入ハガキで御申込下さい。

腺病質のお子様に コドモネオス

東京神田神保町三 アルス藥品部 振替東京七一三一九 電話九段二一七五・二一七六

NS-2

一瓶一家の整肌料!

レートフード

ヒゲ剃り後の一滴は
カミソリ負けを防ぎ
心身を爽快にし能率
增進の基となる

父のヒゲ剃り後に!
母のカクシ化粧に!
兄の出勤前に!
姉の散歩前に!
妹の通學前に!

色白・色艶

レート化粧料本舗・東京・平尾贊平商店

▼臺灣六法

赤ちやんの お肌を護る ナコのトーチカ!

パーキユロ

最新式撒布劑　定價 二〇セン 五〇セン

實製藥株式會社

P-21

厚みのあるバニシングで顔を硬らしてる時代は過ぎた。

パピリオクレーム

A普通バニシングの方に(男女共)　B荒れ性の方のバニシング各65錢・C白粉下85錢

P3

●あくびは疲勞の警報!すぐにノーシンを●

淋疾

最新內服藥

京都帝大化學研究所創製

特許 專賣 製法

メキオール

定價表 メキオール ¥1.80 3.50 6.50 10.00

發賣元 東京・芝・白金 小川忠作商店藥品部　全島有名藥店にあり

新東亞建設の

力を養へ!

百グラム・三九二カロリー　一函・十錢

森永製菓株式會社

軍用型 森永乾パン

KP-1

麗人莊 (176)

(禁上演) 竹田敏彦作 伊勢良夫畫

恩讐の彼岸(一)

同じ時刻――

××警察の司法主任室では、主任警部の前に立つて、一人の青年が取調べを受けてゐた。

「確かに間違ひないね」

「間違ひありません、令嬢と令息とは、今ここへ自首に來る途中、邸の門前まで送り屆けておきましたから、ここへお連れになれば判ります」

「それでは、先づ、お前の名前を聞かう」

「塚原興雄です」

「幾つだ?」

「二十八歳です」

「住所と職業は?」

「東京市中野區新井町××番地職業は、タクシーの運轉手です」

少しも悪怯れるところなく、てきぱき答へる青年の眉宇には、何か決死の悲壯に似た強い信念が漲つてゐるやうだつた。この青年こそ、いつぞや新宿の喫茶店コロナのサロンで、葉子を相手に、謎の言葉を並べて、不氣味な言葉を洩らしたあの男だつた。

もうその頃から、××署内は、長らく迷宮入りをしてゐた宮家の令息令嬢誘拐事件の犯人自首で、物々しく活氣だち、主なる刑事連も二三人、主任警部の傍に立つてこの不敵な青年の陳述に、緊張の眼を輝かしてゐた。

「で、一體、何ういふ動機で、そんな馬鹿なことをしたんだね、詳しく云つてごらん」

主任警部は、かう言つて、犯罪の動機に質問を進めた。青年は、ぐつと息を吞んで

「その御返事は、何んでもありませんが、どうぞ、ここへ子供達の父である大原總三郎をお呼出し願ひたいのです。私は、その理由を大原のゐる面前で申し上げたいのです……」

「大原の面前で……」

警部は、怪訝さうに言つたが、

「お前は、大原氏を知つてゐるのか?」

「知りません……恐らく大原氏も私の名を聞いたくらゐでは、思ひ出すこともできないでせう。しかし、今度の原因を聞いたら、いくら大原が金の亡者で、一滴の涙も知らぬ鐵の心臓をもつてゐても、宿命の恐ろしさと、良心の苛責に一度でも苦しくなるでせう……」

塚原は、かう言つて、にやりと警部を見上げ、そして

「要するに今度の私の行爲も、言はばその爲に行はれたに過ぎません。あんな娘子供などに、何の恨みがありませう。要するに私達は彼等の父、總三郎の反省を促す爲に、身を捨ててかかつた仕事に過ぎないのです……」

何か深い謎を込めた塚原青年の言葉に、警部も好奇の眼を輝かせて、

「よろしい……それぢや、大原氏と子供等を、すぐにここへ呼ぶから」

「お願ひします……」

塚原は、いかにも我意を得たやうに、

「それから、もう一つお願ひがあります」

「何だ?」

「私の爲に、冤の罪を背つて、もう暫らくここに留置かれてゐる宿野葉子といふ娘がありますね」

「むむ……」

「一と目、私に逢はせてくれませんか」

「どうするんだ……」

「お詫が言ひたいと思ひます……それと、私達が自首した以上は、一刻も早く解放してやつていただきたいのです。実は、もうすこしあの姉弟を留めおいて、大原の夫婦に長い苦痛を與へたかつたのですが、葉子といふ娘の新聞記事を見たので、それが氣の毒で、私も豫定より早く、自首した譯ですから」

青年は、悪びれる処なく、心一ぱいのことを言つた。

現代支那要人論 ②

尾崎秀實

德王の協力者李守信は滿洲國建國後興安特別自治區行政長官となつて治安維持につとめ、風雲を待つてゐたのである。

× ×

【中支・維新政府】臨時政府の場合でもさうであるが何分にも新政權はまだ創草の際でその統治範圍なども狹いことはやむを得ないことである。これはその政府の財政だけを見ても明かである。從つてといつては甚だ失禮な言ひ分であるが、首腦部の人物もこれまでの支那人社會一般の中に占める地位は必ずしも高いといふわけには行かないのである。だから問題は今後新らしい建設を遂行して行ける人物がこれらの新政權の中に加はつてゐるかどうかである。この大事業を遂行してゆく新中國の英雄は勿論若手の中に存在しなくてはならない。恐らくはそれは無名の士であるに違ひない。現在の政府の中にこのやうな人物がどれだけ含まれてゐるかについては必ずしも非常に樂觀的な期待を持つ勇氣はないのである。要はかくれたる實力者の中から總備ある協力者を求めることである。この意味に於ていくら過去の經歴がよかつたにしてもひどい老人が昇つぎ出されることは十分愼重に考慮さるべきであらう。

× ×

ところで維新政府首腦部にはまづ行政院長梁鴻志がある。福建省出身、つとに段祺瑞の幕下に在つて一九一八年には參議院議員兼秘書長を勤めた、一九二〇年安福派の失脚に際して日本公使館にのがれたことがある。一九二四年段祺瑞が執政となるや執政府秘書長に任ぜられた。一九二五年には東方文化事業總委員會委員となつた。維新政府成るや推されて行政院長となつた。先般來朝し朝野と接觸したが、可成り率直に日本に對する要求をのべ、相當ど膽をぬかれた向きもあつたやうである。

外交部長陳籙はやはり福建省出身、パリ大學卒業、外交部に職を奉じ、一九一四年にはメキシコ公使に任ぜられた、一九一五年には露支兩國が恰克圖に蒙古問題會議を開いたが、彼は支那代表としてこれに出席し引續き庫倫都護として外蒙に駐在した。一九一八年には外交總長陸徵祥の下に次長となつた。一九二〇年以後駐佛大使、國際聯盟代表、一九二六年には國際勞働會議代表であつた。

内政部長陳群は明大出身、一九二七年國民政府内政部次長をつとめたことがある。上海に在つて士を招集してゐて今次の事變に逢遇したのである。

財政部長陳錦濤は廣東出身の財政專門家中の長老である。香港のクイーンズ・カレッヂ卒業後、アメリカに留學した。清朝末期の外國借款にも携はり、一九一二年には南京臨時政府の財政總長をつとめた。後、段祺瑞內閣の財政總長となり外交總長代理を兼ねたこともあつた。一九三〇年政界を退いて後清華大學教授となつた。

實業部長王子惠は維新政府要人中第一の才人である。福建省廈門の人といはれる。早大卒業で新聞記者出身である。かつて國民革命軍に投じて廿軍の政治主任をつとめたこともありといはれる。先般來遊し各方面と交歡したが頗る流暢な日本語で談論風發當るべからざるものであつた。

現在支那の人物の鳥瞰は頗る變化に富みかつ多彩である。この点は現代日本の人物が頗る拂底しかつ精彩に乏しきかに見えるのと著るしい對照をなしてゐる。蓋しその理由は、辛亥革命以後未だ僅に二十六年、國民革命以後十年に過ぎないのであつて、この二大變轉期に當つて政治の第一線に躍り出した人物は頗る多い理由である。しかも世は三轉して新支那の誕生となり、國民革命によつて斥けられた北方系軍人官僚ら一時に甦るの壯を示したのであつて更に一段と光彩を加へたのである。今日は孤城落日の有様を示しつつありとはいへ、蔣介石陣營は流石に多士濟々である。彼

× ×

蔣介石 をここに拉し來つてこれを品評する必要は既に無いと思はれるが、思へば彼も現代支那の矛盾が生める一個の悲劇的英雄といふことが出來るであらう。彼は恐らくは彼の本心に逆らひつつ、抗日の潮に棹さし、やがてこれに押流されつつ支那に取つては「半神」的存在に祀り上げられつつあるのである。蔣介石支配の本質は

一、蔣介石が黃埔軍官學校の卒業生を中心とする、國民革命軍中の新鋭派軍人を手の中に握り得たこと。

二、支那における新興資產階級特に上海を中心とする所謂浙江財閥の金融的支持を確保し得たこと、この場合新支那の財神といはれる宋子文一族と宋美齡を通じて結びついたことは相當の意味を持つてゐたのである。

三、世界經濟恐慌以後支那が列國の市場としての重要性が一層高まつたが、彼等は何よりも支那の安定を希望し、そのために必要なる統一政權の確立を蔣介石に期待して望んだのである。

四、國民黨部を把握し(この目的のために時は後には汪精衛との提携を試みたのである)國內統一と經濟建設の旗印によつて民衆の支持を繫いだのである。

彼は一九三六年度においては身を以て、國民黨中央執行委員會副主席、政治委員會副主席、行政院長、軍事委員會委員長と黨、政、軍の實際的權力を一身に集めたのである。當時彼の追隨者たちは彼を新憲法實施に際して總統たらしめんとしてゐたと思はれるふしがあつたのである。現在彼は軍權のみを掌握してゐるのであるが、今は軍權のみが至上なる時期なのである。

ラヂオ

朝 【七・二〇】朝の挨拶、ラヂオ體操、朝の音樂(レコード)獨唱…マーク・ラファエル 一、夜の囁き(ヴォルフ作曲)、彼を讃へよ(同右)、ああ春に(同右) 一、獨唱…ヴイクトリア・アンダースン、ヴァイオラ…モリス 夕暮に寄する(シューマン作曲) 姉妹(ブラームス作曲)

【八・〇〇】ニュース

【八・〇五】國史講座(臺北)…内山順一 人の傳記と歷史(第五回)

【九・二五】内地經濟市況 高千穂丸其他入港時刻

【九・四五】家庭百科問答(臺北)一、現實をパルプにするには 一、現實のパルプからはどんな紙が出來るか

【一〇・〇〇】幼兒の時間(臺北)童話…白川郎

【一〇・一五】家庭料理獻立(臺北・臺中)(臺北家政女學校教諭)一、鷄あけぼの鍋 一、花野菜のクリーム煮(臺南のみ)

【一一・〇〇】內地取引相場(各局)

晝 【一一・二〇】臨時官報ニュース 【一一・五九】正午の時報(東京)高千穂丸其他入港時刻公示事項(各局)

報告局午後の放送番組發表(各局)

【〇・一〇】晝間娛樂時間(レコード) 歌謠曲 一、殘雪(西岡水朗作詞・古賀政男作曲)中野忠晴 二、春はトロットで(松村又一作詞・奥山貞吉作曲)中野忠晴、渡邊はま子 三、青春譜(久保田宵二作詞・江口夜詩作曲)加藤婉 四、春待つ乙女(右同)ミス・コロンビア 五、別れ路の歌(西條八十作詞・萬城目正作曲) 六、母の歌(久保田宵二作詞・古賀政男作曲)ミス・コロンビア 七、月のコロンス(中山侑作詞・廣崎夜雨作曲)ミス・コロンビア 八、彫見の頃(久保田宵二作詞、阿部武雄作曲)渡邊はま子

【〇・四〇】ニュース

【一・一〇】經濟市況(東京・臺北)

【一・四〇】ラヂオ體操

【三・〇〇】ニュース

【三・三〇】經濟市況ニュース

【四・〇〇】經濟市況(各局)

【五・〇〇】(臺北、臺中) 二十二課 山下昇

夜 【五・三〇】ニュース

【五・五五】コドモのニュース(臺北)臺北小學校三年 政田良幸

【六・〇〇】子供の時間(東京)新聞…新支那旅行(一)

【六・二〇】子供の新聞(東京)

【六・二五】趣味講座(東京)弓の話…石津重貞

【六・五五】カレント・トピックス(東京)

【七・〇〇】子供の時間(臺中)童話…本を讀んで偉くなつた人の話…細野浩三

【七・二〇】ニュース

【七・三〇】國民歌謠(大阪)指導…JOBK唱歌隊 獨唱…日の出島(佐藤惣之助作詞、古關裕而作曲)

【七・四〇】讀書の夕(臺北)青少年と讀書…總督府編修課長加藤春城、新聞界の回顧…尾崎秀眞

【八・二〇】ラヂオ時局讀本(東京)

【八・四〇】清元(東京) 淨瑠璃…清元喜賀、清元榮壽、清元延千代、上調子…清元五郎丸…北州千歲壽(特輯)

【九・〇五】秋場所大相撲(東京)

【九・一五】落語(東京)

【九・三九】九・四〇時報(東京)

【九・四一】講演(臺北)代用品使用に對する國民の務め…臺北商工會議所副會頭木村泰治

【九・四五】講演(臺北)「代用品に就て」總督府殖產局商工課長

【一〇・〇〇】經濟市況ニュース

【一〇・二〇】放送局編輯ニュース、新聞社提供ニュース、公示事項、知事項(各局)、明日の放送番組の發表(各局)

讀書の夕

七・四〇 臺北から放送

青少年と讀書

總督府編修課長 加藤春城

青少年の讀書の傾向を見るに尋常四年程度から一層甚しく、高等科で五六年になると著しく複雜する。これは主として中等學校入學試驗の影響であることの爲は將來の發育にとつても深き影響を及ぼす處があるのである。中等學校一二年生は入試の關門を突破した安心と學科負擔がやや輕いのでボツボツ科外讀物を讀むでゐるが三年以上になると學科の重荷と上級學校入試で又ぞろ自由讀書の餘裕がなくなり讀本は教科書か參考書に限られて來る生徒はそれでよいのだといふ見解もあらうがこの時期に出來るだけ廣く讀書して思想を豐富にするのは人間としての修養上大切なことと考へられる。近時學校教育の改革案が實行されて居るが讀書の指導にも改善の機運が出來てこよう。尚青少年に良書を與へる點に於いては社會的、國家的に大いに注意すべき問題であり讀ませる設備の擴充も急務である。

本島新聞界の回顧

尾崎秀眞

ると信ずる

本島に於いて新聞紙が發行されたのは明治二十九年の六月十七日に『臺灣新報』と云ふのが皮切りであつた。其社長は山下秀實と云ふ鹿兒島の人で樺山系の人。其次には明治三十年の五月八日に『臺灣日報』が出た、是は乃木總督時代で新聞は長州系の色彩が濃厚であつた。一方の主宰は田川大吉郎氏、一方は内藤湖南氏、何れも言論界の雄であつた。所が三十一年の四月に總督が代つて兒玉さんが來られるやうになつて、山下新報社長が隱退して前の總督府秘書長木下新三郎氏が其の社長になり續いて兩社が合併して『臺灣日日新報』が發刊された。是が本島に於ける新聞統制の第一步である。共頃佐々木照山氏の『高山國』や戸水万頃氏の『臺灣民報』などが發出したが日刊紙では無かつた。三十三年になつて七月に『臺灣民報』が是は純然たる民營系の新聞で中村啓次郎氏や森楡溪氏が盛んに官僚系に抗した。官僚系では茲に『臺灣新報』が發刊され臺中には『臺中每日』と後の『臺灣新聞』が創刊され、民營系側では卅六年に臺南に『全臺日報』が出て盛んに反官氣勢を揚げたのであつたが兒玉總督の新聞政策として新領土の新聞が二派に分れて互に內訌軋轢をするやうでは外國と戰爭など出來ないと云ふので斷然新聞統制を斷行し

民報や全臺日報の發行を禁止されたのは臺灣新聞に向つて言はれて居るが其後今日まで總督府の新聞政策は一貫して居ると云ふ事は最近十數年來月刊の雜誌が雨後の筍の如く簇出して其の實商が動もすれば統一を缺くと云ふので眉を顰めて居る時であつたが、一昨年來再び新聞の統制が企てられた世人は動もすれば此の統制の如何に困難なるかと疑ふものもあつたが、果然結局は今や擧國一致の姿になつて大同に團結しつつあるのである、我等は領臺以來四十年の新聞界を回顧する時大なる教訓を得るものである。

弓の話

趣味講座(六・二五東京) 石津重貞

私は昨年防共の盟邦ドイツを訪れて日本古來の弓道精神を紹介して參りました。弓の歷史は随分古いものでありますが何時頃丸木弓から現在の如き弓に移つたものか又弓道の如き心の修養を來たしたのは何時頃からかと云ふ事を調べて見ますと非常に興味深いものがあるのであります。

私は本夕は弓の歷史、製造法の變遷、日本の弓の特徴に日本精神の弓道の發生をひつくるめて話してみたいと存じます。

講演

(九・四〇臺北) 臺北商工會議所副會頭 木村泰治

△代用品使用に對する國民の務め

近代に於ける我が國工業の躍進的發展は國運伸張の一象徵として慶賀に堪へざるところであるが平時に於ける輸入貿易額の八割を原料品に依つて占められてゐる事實に照すも工業原料の輸入品に對する依存性は頗る大であつて之を忽諸に附し得ないのである。彼の自由貿易、國際平和の理想が強調時代に於ては國内資源に乏しくとも之を海外より仰ぐことは比較的容易であるが、國際情勢の變化に依り列强は均しく關稅の障壁を設け自給經濟の方策を講じ自國資源の維持獲得に狂奔しつつあるのである。然れば無より有を生ぜしめる科學の力と優秀なる技術と經驗の活用に依つて適當なる代用品を發見し之を工業に育成助長せしめることは特に我が國に於て國防上、產業上緊要を要する事柄である。而して代用品工業として我が國に於ても其の資源に乏しからず相當發達すべき多くの存在を見込まれて居る。既に澱粉、水產物の皮革化等の代用品として發達しつつあるものも少くない。代用品工業の發達は時局下に於ける國策の一つであり、國民は代用品の使用を積極的に奬勵すべきものである。臺北商工會議所では此の意味から臺北市に於て代用品展覽會を開催することになつたのである。

雜誌紹介

▲みくに(創刊號) 國民の覺悟を(板垣征四郎)八紘一宇の精神(文部省)アジア再建の意識(永井柳太郎)白衣の勇士に捧ぐ(中山忠…)日露役の追懷(生方敏郎)その他讀物滿載(〇・二〇)東京市神田區小川町二ノ二みくに出版部

腸カタルで、下痢、食慾不振に惱んだが

私は、土に親しむ健康な生活を續けて居りましたが、昨年六月上旬、田植の際あまり長く水につかつてゐた爲か腹を冷やし、それ以來日增しに食が進まなくなり、約一ヶ月程床に就き一週間位と云ふものは全然食物を攝らず、一日數回もの下痢に惱まされて日に日に衰弱し、遂には床の上に坐ることも出來ない程になつてしまひました。

それでも九月頃には牛乳を一日約一合ほど飲めるやうになりましたが、二週間位經つと又々惡化し、以前にも增して物凄い下痢に惱まされました。

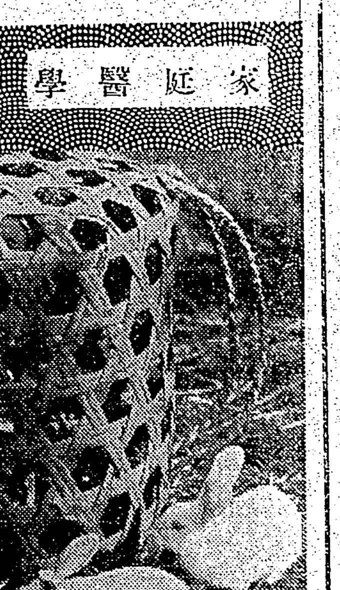
あまり下痢が長く續くので、醫師の診察を受けましたところ腸カタルと云はれ、治療方法にすつかり困惑してしまひました。

ある時廣告で『錠劑わかもと』の胃腸病に効果のある事を知り、早速近所の藥局から一本買ひ求め服用してみました。服み始めてから三日位は効果が見えませんでしたが、×日頃から腹が減る様に感ぜられました。僅か×日目には三回お粥の食事が攝れる樣になり、暖かつた頰にもほんのりと赤味が差して來ました。

かうして七月下旬頃には懷しい田圃に出て二、三時間位は働ける樣になり、お粥も必要のない程に快くなりました。

現在では少々食べ過ぎても冷え込んでも身體に何の障りもありません。

家庭醫學



お正月に多い 食べ過ぎ 飲み過ぎの手當

榮養と消化から見た正月料理

毎年お正月には、松の內からお目出たとは反對に、急性の胃炎や腸加答兒に惱まされる人が少くありませんが、其の原因は殆ど

食べすぎ飲みすぎ

からと云つてもよいでせう。此の意味からお正月の主なる食物に就いて、成分や消化の事を知つておかれる必要があります。先づ

餅 は何うかと云ひますと、本來は不消化物ではなく、寧ろ御飯よりずつと消化がよいのですが、分量が壓縮されてゐる爲め、思はず食べ過ぎをする事になり、其の爲めに胃腸を多く勞してお腹を毀すことが屢々あるのです。從つて、餅は御飯等に比べて分量を少く、成るべくお腹一杯食べない方が安全です。次に

お酒 は相當に榮養價値が高く、適度に飲めば身體の爲めにもよいのですが、つい度を過し易いので兎角胃腸を壞しますし

數の子 は良質の蛋白質と腦組織に有効に働く燐を含んで居り、生の內は比較的消化もよいのですが、乾した物になると、調理しても皮膜が堅くて、消化がずつと惡くなります。

豆類 はマメで暮す樣にとの緣起もよく、榮養價値から見ましても、ビタミンBや蛋白質を豐富に含んで居りますから非常によいのですが、消化の點は餘り感心出來ません。

昆布 は昔からお目出度い時に用ひられますが、最近の學說からも、沃度を多量に含んで、中年以後の人に多い動脈硬化症の豫防等には誠によい食物である事が闡明されました。ただ惜い事には豆と同樣に消化の點では落第點です。

ですから、是等の食物は注意して過食に渉らない程度にしたいものですが、何分お正月と云へば、どちらでもお客が多く、日頃と違つて御馳走攻めに陷り易いものですから、胃腸の弱い人は何の事、日頃丈夫な胃腸の持主でもつい失敗をする事になるのです。

何んな手當が

若しお腹を壞した時はよいかと云ひますと、吐氣がある場合は指を咽に入れてでも吐ける丈け吐いて仕舞つた方がよろしいです。又下痢がある時にはヒマシ油の樣な下劑を用ひて腸內の有害物を早く排泄して仕舞つた方がよく、尚、腹痛があれば懷爐で溫めるか、濕布をした上から懷爐を用ひると痛みが和らぎます。何れにしても、胃腸を組織から丈夫にし、而も各種の榮養素を補給する『錠劑わかもと』を早く服用する事は忘れてならない注意であります。

『錠劑わかもと』は、ヘーフエと云ふ微生物中の、最も藥用價值に富む菌種から製られたもので其の特長とする所は、夥しい活性酵素やホルモン、ビタミンB等の貴重成分による細胞原形質賦活作用であります。

即ち、衰弱した胃腸組織を賦活して機能を活潑にするので、これを服用しますと

胃腸の機能が甦生

され、消化吸收が良くなる結果、下痢や腹痛等の症狀も自然に消退して來るのです。

其の上この藥にはビタミンA、D、E、脂肪、蛋白質、無機鹽類等の人體必須の榮養素が綜合含有されて居ますから、榮養の低下も同時に防がれる譯で、單に食べ過ぎ飲み過ぎからの急性胃腸加答兒には勿論、便秘にも慢性胃腸加答兒にも、胃擴張、胃酸過多其の他、種々の胃腸病にもいろいろと効果を顯します。

四十歳以上の方 こんな病氣を御用心

俗に四十歳を初老といふ樣に、此の頃になると、一般に身體の機能が徐々に下り坂に向ひます。これは身體の組織細胞の活動が鈍り次第に

新陳代謝が衰へ

てくるからで、例へば、ある人では脂肪の沈着が始まつて病的に肥滿するとか、又は胃腸や呼吸器の抵抗力が衰へて些細な原因から慢性胃腸病や肺炎、結核等を惹起すといふ事が起ります。從つて之らの病氣について、正しい豫防と手當の仕方を心得ておく事はぜひ必要です。

胃腸の惡い人

老年期の日本人に一番多い病氣は胃腸や胃下垂等の消化器障害で、胃が衰へて弛緩、又は下垂し、消化作用が衰へて下痢し易く、脂肪が吸收されないために甚しく痩せて來ます。攝生法としては、胃腸筋の衰弱弛緩を防ぐために、過勞を避け、消化の良い食物をとり米飯はなるべく減じるやうにします。

呼吸器の弱い人

老年期には體內の新陳代謝が鈍り、病氣に對する抵抗力が衰へて來ますので、肺炎、肺結核に罹される人が割合に多いものです。豫防には極力風邪をひかぬ樣に、又體內榮養を高める事が大切です。

肥滿と動脈硬化

これも新陳代謝の衰退によつて起るもので、榮養分の燃燒がうまく行かず、脂肪が蓄積して肥滿して來ます。心臟病や糖尿病、動脈硬化は、この型の人に最も起り易いのですから注意が肝要です。食物は菜食を主とし、酒、煙草を節すると同時に、便通を整へる事が大切で、便秘が長く續くと腸內に毒素が發生して頭痛、耳鳴り、動悸等を起し、腦溢血や中風の誘因となりますから、日常快い便通を得るやうに心掛けねばなりません。

ところで、之れらの初老期から發生し易い病氣は、極めて徐々にやつて來ますが、一旦病氣に罹つた場合には、身體の衰へに乘じて急激に增惡するのが常です。だから

豫防や治療

には、日頃の攝生が何より肝腎ですが、最近治療界で好評の『錠劑わかもと』は、胃腸と榮養の機能を高めて、新陳代謝の衰退を防ぎ、胃腸病、結核、腎臟病、糖尿病等にも著しい効果があるので初老期以後の方が保健藥として服用するのに最も適してゐます。

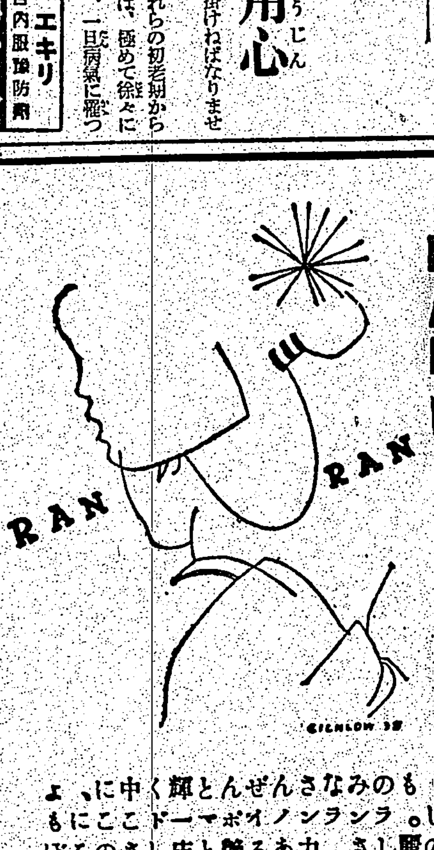
即ち『錠劑わかもと』には多量の活性酵素やホルモン、ビタミン等が含まれてゐて、細胞の活力を高め、衰弱した胃腸機能を盛んにしますから、消化吸收、便通が輕快し榮養が充實すると共に、血液の正常な循環も促されて、全身機能が元氣づいて來るわけであります。

本劑の發賣元は東京市芝區公園六門內、わかもと本舗榮養と育兒の會(振替東京一七〇〇番)で、藥價は廿五日分一圓六十錢、八十三日分五圓といふ一日數錢の廉價です。

チフス・エキリ 無害內服豫防劑 ヘテロゲン

感冒頭痛!!
神經痛、ロイマチス性疼痛に對する
優秀解熱鎭痛劑
バイエル アスピリン
獨逸バイエルの創始品
»Bayer« ASPIRIN
(2錠、6錠、20錠、25瓦)
BAYER
»Bayer«
バイエル藥品合名會社
神戸局郵便私書函一〇七番
お買求めの際は、バイエルアスピリンと御指名せられ、マークに御注意を乞ふ。(說明書進呈)
AS. 44

●頭痛にノーシン●



羊毛ホルモン主成
ランラン ポマード
RAN RAN
華燭――よろこびの今宵、ものみなさんぜんと輝く中に、よき人のおぐし一しほ香はし。ランランポマードここにも映へて、ほんにしんからの麗しさ、力ある艶と床しさの溢るる氣品、滿場の視線あつめて、命ある黒髪かくて目出度し

かぜ 熱 頭痛 神經痛に
「とても良く効く」
カイン
―各藥店にあり―

昔も 今も
効能で賣れる
七ふく ひえぐすり
効 逆上を引下げ便通をよくし
能 ばい毒りん病諸毒を下す
「ニセモノ」あり御注意
本家 七ふくや 伊藤長兵衛
大阪 高津表門筋
振替大阪九七三・電南七二九

本號は圖書目録として御保存下さい

文化と圖書
報國の實を擧げよ
文部大臣男爵　荒木貞夫

一國の文化の程度は、日々刊行される圖書典籍の多寡によつて判斷出來るものであるとよく言はれるが、これは本當に正しい言葉ではないのであつて、假に刊行物の多き故を以て、その國の文化の程度高しと判斷することは甚だしく早計である。一國の文化の程度は寧ろ刊行された圖書典籍が、眞にその國の精神文化の淨化に資し得るものであるや否やによつて始めて決定し得る問題であつて、この目的に副はぬ印刷物が如何に多數發刊せられても何等その國の文化程度の表示にはならないのである。即ち圖書は國民の精神內容を豐富にし、その日常生活を價値づけると共に、人類の生活をより一層幸福に導くものでなければならないのであつて、かかる良書が讀書界に盛んに送り出されることによつて、その國の文化は進み、國力は增進するのである。

一般政治、經濟その他社會各般に亘つて急激な發達を遂げつつある我が國は、圖書典籍の刊行に於ても逐年增加の一途を辿り、今や世界有數の出版國と稱せられるに至つた事は一應欣ばしい事である。しかし上述の觀點に立つて我が出版界の現狀を顧みるとき、出版者側に於ても、また讀書者側に於ても、なほ幾多反省を要するものがあることを痛感せしめられるのである。出版者と讀者は全く輔車の關係にあるのであつて兩者の協力、向上なくしては出版界並に讀書界の進展は到底望み得ないのである。出版者側が如何に良書の刊行に腐心しても讀者側にあつてこれを我が精神內容に吸收し得るだけの自信と心構へを缺くに於ては、出版側の折角の努苦も報いられるところは極めて少いのである。即ち出版されるものは一樣に良書であることが出版界の一致せる態度であり良書は必ず良書として迎へられ、評價せられるところに讀書界の理想がなければならない。ここに讀書週間を擧行せられる意義があり、また必要があるのである。

私はかかる意味に於て、昭和十四年の新春劈頭、臺灣に於て恒例の讀書週間が臺灣日日新報社主催の下に擧行せられることを衷心より欣ぶと共に、この機會に圖書館週間主催各團體を始め、全島の出版界並に讀書界が、ますます圖書典籍の本來の使命を深く認識され、未曾有の非常時局に直面する今日いよいよ國民精神を作興し、報國の實を擧げられんことを偏へに念願する次第である。

銃後で讀んで戰線へ送れ
總督府圖書館長　山中樵

聖戰第三年の新春を迎へ、本日から圖書館週間が全島的に實施されることとなりました。同週間も本年は第八回に當りますが、當初の狀況に比べて見ますと、讀書する方々も段々多くなり、良書の普及も目立ち、また本や新聞雜誌の購讀者が著しく增加して參り、公私立圖書館の利用者も逐年激增の數字を示し、最近では一館一日の平均が五十六人となりました。此等は最近の時世によること勿論ではありますが、島民各位自覺の結果でもあり、各圖書館員努力の賜でもあり、同時に圖書館週間の效果とも考へられ、誠に御同慶の次第でありますが、どうか今後共此の勢で邁進し、やがて內地をも凌ぐ狀況を見たいものだと思ひます。

×

此の機會に私は一二の所感を述べたいと思ひます。さて事變勃發以來、本島の各圖書館では國民精神總動員運動に參加いたし、時局に關する良書を備へて之が閲覽を獎勵し、各種の施設を行つて文書による國策滲透化の方法を講じて來ましたが、此等の外在病院の白衣勇士に貸出をなし、或は出征將士の遺家族のため特別貸出を開始し又は慰問文庫を新設して之を寄付する等種々の計畫を立て之を實施してゐる處もありますが、就中皇軍將士慰問圖書雜誌募集の話を此際少しく述べて置きたいと思ひます。この件は各位御承知の通り、台灣圖書館協會が主唱いたし、總督府圖書館を始め公私立圖書館の協力に依つて實行されたのでありましたが、一昨年の十一月第一回の募集を致し、本と雜誌合せて二万三千冊を得、それを總督府圖書館で整理した上軍司令部と海軍武官室を經て戰線に送つたのでありましたが、折惡しく歲末となつて、戰線の困難な場合に拘らず、軍司令官は、島民の赤誠が籠つて居る此の本と雜誌とを是非元旦に第一線の將士の手に渡してやりたいと申されたのでありましたが、定めし戰線から各位の手許に禮狀も送られたことと思ひます。其後[illegible]昨年の十一月更に第二回の募集を試みましたが、實は一昨年の大募集から引續き慰問袋、病院見舞と相當數の雜誌が送られて居るので、各家庭の持合せも少數だらうと考へ、大體七、八千冊を豫測しました處、締切つて見ると、雜誌が一万四千數百冊、金が千二百円でありまして、直ちに一万四千冊を戰線へ、其の金で購入したもの其他合せて二千五百冊を病院へ送る手續を致したのであります。今回の募集の結果が斯樣な好成績を得ましたことは聖戰銃後に於ける島民各位の赤誠の披瀝と信じ、之を受けらるる戰線並に在院將士の喜悅滿足を想像して、私共は之を斡旋し得た光榮と感激とに浸つて居る次第であります。

×

前置きが大分長く成りましたが私はこの慰問圖書雜誌の狀況から最も喜ばしく感じた一つは、本島の各家庭に於ては家族の修養の爲め本新聞雜誌を購入する者が多く、事變後と雖も大部分繼續されて居らぬ事實を知つたことであります。事變勃發以來[illegible]の便利が除[illegible]

限なくされて居る[illegible]一部である本や新聞雜誌の供給も或は不足と感じられて[illegible]せられてゐるのではないかと懸念して居つたのであるが、大體[illegible]つて來る樣子から在來の[illegible]であつた事が判明して、誠に嬉しく感じて居る。かの世界大戰の際に於ける英國或は米國の銃後に於ける人々の眼が樂しみの中でさへも安直にして效果多きもの、即ち出版物に向けられたと同樣の狀況が此處にも認められ、事變の經過を說いたもの、戰爭文學、健全な大衆的讀物、輕いユーモアものなどが續々出版されて家庭に入り、國策を平易に說明し同じ方向へ國民を導いてゐる新聞や雜誌と共に、不知不識の間に國民の理解を深化し、其の至る所を明示し、或は時に慰し戰線以外の世界に我等の心を遊ばして與れもする現狀を、私共は滿足を以て眺めて居る。

×

今日銃後にある私共は決して讀書を廢してはならない。却つて平時よりも深き注意を以て多くの良書を讀み、特に事變の理解を明かにし、東亞新建設の認識を深め、八紘一宇の大聖業を分担し得る根基を固成すると共に、銃後の護を一層固むべきであらうと思ふ。而して銃後に於て讀まれた本や雜誌は、更に之を戰線へ送り、戰場と故郷とをつなぐ橋となし、將兵の心に祖國の心を渡してやるものとしたい。

×

戰線への最大の贈物は本や雜誌や郷里の新聞であります。慰問品にしてそは總ての將兵達にとつてあらゆる樂しみの要素を含んだ贈物となります。戰線の無聊を過す材料は[illegible]と聞いてゐます。[illegible]新聞を讀みたい、本を讀みたい、それから古雜誌の切端まで貪り讀んでゐるといふ事です。戰線から來る友人の便りにも常に其れが記されて居ります。如何でせう讀者さん、本年は一層多くの新聞雜誌や本を慰問袋へ入れて戰線の將兵諸君を慰めてやらうではありませんか。慰問袋へ入れるもよく或は其れだけ送るのもよいでせうし新聞などは各社に相談されたら適當な方法もありませう。さういふ個人的のものの外各團體や學校など取纏めの方法もあります。但し總ての團體[illegible]の日には何時でも取次ぎを致す用意があります。但し[illegible]が、私共の念願は、特に銃後の各位が讀んだ上で戰線へ送るといふ點にあるのであります。

×

銃後の讀み物として適當なものを含んだ最近一年間出版の良書百種と圖書館協會で選定した佳良なる青少年讀み物を、菊元百貨店の樓上に陳列することとなりました。又盾支那の事情を研究せられんとする方々の爲めに、支那で出版した同方面の地方志を中心と致し、支那の資源、經濟、産業等に關する新刊誌をも加へた展覽會を十四、十五の兩日圖書館で催しますから、兩所とも是非一度御觀覽せられんことを希望します。又今夕は圖書館協會の行事として「讀書の夕」の放送があります。講演は加藤總督府編修課長の「青年と讀書」と尾崎古邨先生の「台灣新聞小史の回顧」でありますが、何卒御聽取を願ひます。

本は讀め、讀ませられるな
臺北帝大總長　醫學博士　三田定則

世の中には、書いたものにも、話しされたものにも、却々に眞理からかけ離れた誤謬が少くない。それであるからして、少し眞理の探究に從事したものになると、書物に書いてあるからとて、或は人が斯く論じて居るからと云つて、直ちに之を眞に受けて、まことしやかに、その事を語ることなどは到底出來なくなるし、又自分で思索し、自分で研究してこれが眞であると根本的に悟つたこと、信じたことでなければ、人の前で話せなくなる。學校の講義にした所で、自分で徹底的に思索して獲たる材料とか、或は自分が苦心研究して到達せる結果とかを教材にしてこそ、學生の前で話せるけれども、一夜作りに、あつちの本から、こつちの本から教材を漁り集めて講釋すると云ふ事などは、恥かしい許りでなく、第一良心が許さない。昔教授と云はれた人々は、大家と[illegible]から教材を切り取り、つなぎ合せ之を以て講釋して立派な學者だと認められたのであるし、又[illegible]時代ではこれで間に合つたのであるけれども、學問の進んだ昭和の現代では、こんな事では學生が承知しなくなつた。現代の學生は、教授自身が苦心を積んで眞理を尋ね研究して獲たる本統の知識を授けられる事を要求して居り、しかもかかる教授の講義であればこそ[illegible]すまいと揣摩するのである。之に反し此進んだ昭和の現代にも昔其儘に教科書と講義とで參考書から教材を綴合せて原稿を作り、自分の講義だと濟ましてる怠慢な教授がないでもない。學生は非常に迷惑なるものにして直ちにこれは教授自身の知識でなく、何々と云ふ學者からの借り物であることを意識し、所謂某々先生の講義は何々と云ふ本やら[illegible]講義に出掛けて聽くまでもない。これこれの本を參照し綴つくり讀んだ方は遙に勝りだとして、此種の教授の講義には、講堂は丸で、からつぼ同然、誠に寂寥を極むるは見るも憐れた風景である。要に角教授の姿勢が學生の要求も現時にありては昔と大なる變り方と進步をしたものである。

斯く學問の進んだ昇時代になると云ふと、讀書の態度に於ける我々の心掛けも自ら一新つて來なければならない。昔の[illegible]代ならば玉石混淆、何んでも珍らしい事であれば之を取り入れると云ふことが必要であつたかも知れないけれども、現代にあつてはそんな事では害こそあれ益がなくなつた。讀書と云ふことは、知識の基として大切なることであるけれども、冒頭にも述べた樣に、書いたものにも話しされたものにも却て眞理から掛け離れた誤謬が多いものであるからして、讀書をする時に緊要なることは（一）此處は眞であるけれども（二）此處は誤りである。更に又（三）此處は眞であるか誤りであるか、何れ研究を要すると云ふ具合に、批判的の眼を以て讀破することである。讀書の[illegible]にも、盡く書を信ずれば即ち書なきに如かずと云ふ言葉がある、正に穿つた話にして、現代の人は此の[illegible]を以て[illegible]思ふ。

最近或る專門科學の講演會で、一人の演者が何等實驗的研究に根據を有せざる荒唐無稽の獨斷的所論を述べたのを聞いて、心から感心した所謂科學者を見受けたが、此人なども平素自分の頭に正しき基礎知識を持ち合せて居らぬ人であるから、他の所論を批判するの能力なく、少し珍らしい說を聞けば、直に之を信じ、遂に受け容れると云ふ厄介な頭腦の所有者であると共に憐れでもあり又呆れたのであつた。

要するに書を讀むに當つては、正しき批判的の眼を持つて居らなければならぬ。而して此の如く正しき批判的の眼を以て書を讀むのには、讀む人自身の不斷の修養が大切で、常に思索し又研究して、自分の頭の中に正しき基礎的智識を植付けて置くの心掛がなければならぬ事を痛感する次第である。

歐米に於ける漢籍の蒐集（一）
石田幹之助

新年の紙上に支那の書物に就いて何か書けといふ話であるが台北には帝大の神田教授のやうな、其道では方今第一流の學者がをられるので、私などが拙々無稽を述ぶる餘地はなからうと思ふ。そこで書籍そのもののことを離れ、表題のやうなことに就いて極く概略を述べて見ることとしたが、これとても神田先生などが既に調査の結果を發表してをられるかも知れず、六畧十家の譏を免れまいかと考へる。その如は遠方に居つて事情不案内なためと豫め讀者の諒恕を請ふ次第である。

○

十六世紀の終から十七世紀の初へかけ、歐洲の耶蘇教の宣教師が段々支那に渡來し、布教の傍ら支那の文物を研究し、その研究資料たる支那の典籍を故國へ送つた。これが恐らく歐洲に多少とも漢籍の蒐集藏儲を見るに至つた抑初であらう。勿論これより先にも、例へばマルコ・ポーロ一族といふやうな東方旅行者や商人などに依つて、いくらか支那の書物が歐洲に齎されたであらうといふ事は想像も出來るし、今現にフイレンツエの某所に其時代のさういふ經路を經ての傳來品ではないかと云はれる漢籍があるといふ事でもあるが、これらはただ物珍らしさから東洋みやげとして持歸られた見本程度のもので、蒐集などと云ひたてるほどのものではない。

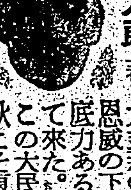
○

宣教師に依る漢籍の蒐集は先づフランスに相當なものが出來、次いでドイツにもあちらこちらに散見するやうになり、十八世紀を經て十九世紀に入るとイギリスにも二三人目を惹くコレクションが出來、二十世紀に入つて歐米の支那學が躍進を遂げ、その研究方法も漸く本格的となるに及んで漢籍の蒐集は急に盛となり、その質も前代に比して一段の進步を示し、從來大した選擇も鑑識もなく漫然と集められたものが學術的に見て重要有益な書を組織的に集める風に變つて來た。殊にこの期に於て注目すべき事象は今迄この圈外に立つてゐた北米合衆國がその金力を驅使して歐洲諸國の競爭者として漢籍蒐集の舞台に登場して來たことで、國都ワシントンの議會圖書館を始めとして各所に大規模な漢籍文庫が成立し、この流風は遂いて北隣のカナダにさへ及んだ。以下各國別に少しく歐米に於ける漢籍收藏の模樣を一瞥して見よう。

民族生物學
醫博・理博　古屋芳雄著　菊判上製四六四頁　價二・八〇　送一四
最新刊
斷種法の是非は本書より！
新日本の指導精神は、これを民族主義の中に求めねばならぬ。
ドイツでは國家の最高指導原理を民族生物學に置き、それによつて斷種法が施行されてゐる。事變以來我國に國家の要望が高まつた今日、我等は何を如何に考ふべきか？
本書は[illegible]日本民族の素質の向上に民族生物學が何を寄與すべきかを平易に解說せる劃時代の名著。
大目次　民族生物學とは何ぞ・日本民族の素質・混血の生物學的原理・[illegible]・斷種法の問題・生物學的[illegible]

小犬日記
秦一郎著　藤井浩祐裝訂
新菊判・上製一三八頁　定價一・八〇　送料一四
最新刊
ダアシヤと呼ばれる輝白なワイヤーの仔犬の生立を「人過人間・良の生活」等の挿畫によつて世界的に有名なカール・チャペックの描く諷刺に富んだ名文は、之に描かれたダアシヤの成長を解説する無數の寫眞二十數葉と本文各頁に描かれたダアシヤの挿繪と相俟つて愛犬趣味の傑作に寄[illegible]物文學の白眉として我が國にも著者指導の下に最近譯出して仕組まれた名譜。付錄附[illegible]スの原作「犬小屋のシエークスピア」を加へた[illegible]に挿入れたパーシス・カーズム描く[illegible]んだが前者の渡貨と相俟つて必ずや[illegible]右の友として繙く人々の[illegible]

面白い國支那
後藤朝太郎著　四六判・上製三三四頁　定價一・六〇　送料一四
大支那の民衆は皇軍の恩威の下に甦り本來の底力ある面目を發揮して來た。この大民衆と手を握る秋こそ東亜民族の世界制覇への門出だ。
[illegible]の表裏・大衆娛樂・大道藝人・[illegible]・有錢無貨乱時貧・大事なミエンツ・支那人の明暗ぶり・支那商人の腹・漢民族の死生觀



大支那の理解
最新刊　よく支那の判る本
四六判・上製三五六頁　定價一・六〇　送料一四
大目次　前篇　大支那に住む人々・大陸氣分と島國根性・支那を動かす共產ロシア・混沌を斬さぬ支那社會の動き・支那民族日常生活への理解・大陸人の面貌・支那民族生活の種々相・後篇　大支那のにほひ・大自然の背景・農民の知れぬ生活表面・料理、阿片、香煙・永久に掴めぬ大支那の正體

戰爭と思想變革
本莊可宗著　四六判上製四八〇頁　定價一・五〇　送料一四
支那事變の進展は世界史を本質的に變革させてゐる。戰爭は新思想を生み新思想は新しき史代を創る。資本主義の沒落と全體主義の興隆を解說する我國唯一の書

現代社會思想講話
東京帝大教授　蠟山政道著　四六判上製四〇〇頁　定價一・六〇　送料一四
本書は[illegible]日本の生亂をめぐり渦巻く現下我國の政治經濟問題二十二項を、時代の權威者たる先生が社會思想の見地より懇切に解說せられた國民必讀の好評書

東京市神田區小川町三ノ八　電話神田二三〇一　振替東京九〇二三一　株式會社　高陽書院

會社實務精誌　設立より清算迄
帝國計理士協會理事　飯村淑人著　菊判六七〇頁　價四・八〇　送・四〇
八版
本書は會社の設立を企圖する發起人及び經營の實際に携る取締役、支配人、監査役、清算人、事務員、投資家たる社員其他株主の最良顧問書として、各種會社の設立より清算に至る一切の事柄を解說してある。將來事業界に志す者、其他辯護士、計理士諸氏の絶好の參考書である。
而して本書の特色は全卷を七編に區分し、第一編會社の概念——第二編より第五編合名・合資・株式・株式合資會社の構成及經營上必須の重要事項並に其登記申請書式——第六編一般商業登記申請書式の集錄——第七編商業登記に關する法規を摘錄す。

岩垂亨著　會計實務誌	菊判三七〇頁　價一・七〇　送・二〇
岩垂亨著　會社會計實務誌	菊判四四〇頁　價三・八〇　送・二〇
岩垂亨著　會計精義	菊判三五〇頁　價二・五〇　送・二〇
池田英次郎著　工業會計實務誌	菊判四六〇頁　價三・三〇　送・二〇

東京神田區駿河臺下　振替口座東京一三五　同文館

敬神崇祖　神社解說
小倉鏗爾著　最新刊
菊判上製二百六十四頁　[illegible]
本書は[illegible]
定價一圓八十錢　送料十四錢

小倉鏗爾著　**神道の話**　定價一圓八十錢　送料十四錢
小倉鏗爾著　**日本の全體主義**　定價一圓五十錢　送料十四錢
〔圖書目錄進呈〕
發行所　東京市神田區錦町一ノ六　振替東京一三六五三二番　錦正社

日本會計學會編纂　會計　正月號　正價金五拾錢　送料二錢
◎會計に於ける根本思考……黑澤清
◎準備積立金の本質とその計算的役割……木村和三郎
◎遞減法償却に就いて……沼田嘉穗
◎價値理論と商業論の交渉……堀新一
◎改正商法に於ける計算規定……但馬弘衛
◎稅務會計上の有價證券評價減……佐々木亮市
◎秘密積立金に關する若干考察……近澤弘治
◎帳簿組織立案者の意圖……山野井房一郎
◎明治前期簿記文獻史の一資料……西川孝治郎
◎複式簿記の教授法……岩佐義男
◎建設利息と會計問題……宮崎正
▲新刊紹介…▲…最近會計文獻…▲會計除錄…▲計理士登錄…
▲地方別計理士數一覽表…
普通號定價五拾錢　郵稅二錢　一ヶ年前金（郵稅共）金五圓七拾錢　半ヶ年前金（郵稅共）金參圓
◆特價參圓八拾錢　送料六拾貳錢◆

東京商工會議所編　**商業經營指導講座**　全八冊
スグ役に立つ商店經營の虎の卷
—內容—
1 商業組合組織と經營……安田元七
2 中小產業金融制度……工藤昭四郎
3 科學的商店經營法……伊藤重治郎
4 經營統計……[illegible]
5 商店必須法規……大室亮一
6 販賣及仕入の方法……田中要人
7 外交販賣術……清水正巳
8 店舖設計及陳列……川喜田煉七郎
商店街の構成……石川榮耀
商店の金融方法……井關孝雄
商品管理……上野陽一
團體的商店經營法……福宮恒樹
店員給與及福利施設……井上貞藏
廣告宣傳方法……野元伊太郎
照明知識……[illegible]
發兌　東京・神田小川町ビル　振替東京三二九一九番　電話神田三〇八〇番　森山書店

金屬の腐蝕及防蝕
理化學研究所　理學博士　山本洋一著　（內容見本無代進呈）
全二卷完成
金屬の腐蝕は金屬資源、構造物の消耗乃至は破壞を齎し、其害の甚しいものにして使用に耐へざるに至らしむ。而も腐蝕は金屬表面に於ける有害なる化學反應に依るものにして其に基づく損失は全く浪費である。本書は即ち著者が多年、理化學研究所大河內研究室に於て、金屬の腐蝕並に其の防蝕に關する研究に携ること數年、その深奧の蘊蓄と、研究成果を披瀝したもので、苟も金屬に關係ある人士のみならず機械工業、化學工業、土木、建築、造船、鐵道等凡ゆる工業人の必讀文獻である。
（目次一班）一編　緒論　二編　金屬腐蝕の基礎的化學反應（二章）　三編　腐蝕試驗法（十章）　四編　金屬材料の腐蝕的性質（十六章）　五編　金屬腐蝕防止法（七章）　六編　金屬腐蝕試驗法（六章）
■全二卷　四六倍判上製函入美裝（上卷）四七〇（下卷）四二〇　定價（上卷）八圓五〇錢（下卷）七圓五〇錢　送料（各）三〇

金屬材料及其熱處理
新刊　東京帝大教授　工學博士　三島德七著
近代の優秀な金屬材料はいづれも熱處理に頼る段階にて、彼等をして其本性を完全に發揮せしむるには熱處理に於て万全を期するを必要とする。本書は即ち鋼と鑄、鋼及鋼合金、アルミニウム及其合金、マグネシウム及其合金等に就て其の性質、構造、組成、熱處理の全般を論じた。
■菊判上製洋布裝二八〇頁　價三・五〇　送料一四

特殊鋼
新刊　村上武次郎・石川朝三・玉置正一・武田修三著
本書は我國金屬學界の權威者に依る特殊鋼に關する一大文獻で、內容を九編に分ち、1特殊鋼の組織、2構造用特殊鋼、3耐熱耐蝕合金、4磁石鋼、5工具材料等に分ち各種特殊鋼の組織、構造、性質及適性を詳述す
■菊判上製洋布裝四五〇頁　價五・五〇　送料一二

工作機械
新刊　德島高工教授　工學士　沼正治著
本書は各種の工作機械全般に亘る機構、機能、作用、用途、操作等を詳細平明に講述したもので、機械工學初步の入門書として好適である。即ち旋盤、穿孔機、ドリル、平削盤、フライス盤、研削機、歯切盤、グラインダー、成形機等を詳述
■菊判上製洋布裝三一〇頁　價三・〇〇　送料一四

機械設計及製圖
新刊　旅順工科大學教授　二反田孝・山本博著　田中重芳
本書は機械設計及製圖の基本的要點を述べたもので、先づ機械を構成する各種要部分品より說き、設計と製圖の根據より、理論的解說に實際的說明を加へ平明な解說をなしたもので、工業學校生徒及初步技術者の好指導書
■菊判上製洋布裝三一五頁　價一・八〇　送料一四

合成燐光體
東京工大助教授　理學士　箱守新一郎著
燐光體は夜光又は發光塗料として極めて廣汎な用途を有する。本書は此の新しき特殊塗料の素地たる可き合成燐光體の全般を述
■菊判上製一八〇頁　價一・〇〇　送一四

木材の糖化及利用
滿鐵技師・農博　六所文三・滿鐵技師工學士　鎌塚明著
先づ木材の組成及糖化の歷史及理論の大要を記し、ショラー法及ベルギウス法の全般を述べ、更に木材糖の用途、製法に及ぶ
■菊判上製一八〇頁　價二・〇〇　送一四

合成香料
小野嘉七・木村清三著
機設に於て香料全般の概觀的記述をなし、合成香料と天然香料、合成香料の歷史的推移を說き、更に合成香料の化學的生成、成因を述べ、更に各論に亙り詳細に敘述す。
■菊判上製一八六頁　價一・六〇　送料一四

工業書目錄　御申越次第無代進呈す　東京市神田區駿河臺　電話神田三二八・三二〇　振替東京四六〇七四

合成液体燃料
京都帝大講師　工學士　常岡俊三著
本書はフイッシャー法に依るガソリンの合成に就て、著者の在職する京都帝大喜多研究室に於ける研究結果を披瀝した斯學の定本。
■菊判上製二七〇頁　價一・八〇　送料一四

石油クラッキング
日本瓦斯油會社技術員・工學士　堀江不器雄著
總說に於て石油クラッキングの概念を述べ、クラッキング工業發達の經過、工業的方法の全般を說明し、理論と工業的方法の全般を說明
■菊判上製一八二頁　價一・五〇　送料一四

石炭の直接液化
礒部甫・箕作洋輔著
本書は石炭高壓水素添加の理論と工業の全般に亙り平明に述べたもので、更に新興の技術的工業的發達竝びに裝置及操作を述ぶ
■菊判上製二七五頁　價一・五〇　送料一四

合資會社　共立社

新刊　化學工業總論
東京帝大教授　工學博士　龜山直人著
先づ化學工業の全般に亙る總括的解說をなし、更に化學工業と文明生活化學工業と他の産業、化學工業の特質及化學工業のそれぞれの特性、化學工業の方法或は化學工業の要素。化學工業に於る各術語等等。
菊判上製二〇〇頁　價二・〇〇　送料一四

新刊　解說無線工學
滿鐵鐵道研究所　工學士　武田行松著
無線工學は今や絢爛たる開花期にある。その廣汎なる利用と應用の範圍は日に月に擴大せられつつある。本書は先づ振動回路の基礎的事實より始めて無線電信。その各種作用を述べ。電波と空中線、送受信を述
菊判上製四〇〇頁　價3・30　送料11

新東亞の建設と國民教養の深化

臺灣圖書館協會長　島田昌勢

今次聖戰の目的は、全國民の周知する如く、東亞永遠の安定を確保すべき新秩序の建設にある。これが為め我國が今日まで拂つた努力を顧みると、前線に於ける將士の忠勇武烈、銃後國民の赤誠奉仕共に容易ならざるものであつたが今後拂ふべき努力にも眞に容易ならざるものがあると信ぜられる。蓋しこの聖戰が我が建國の大理想である八紘一宇的神髄ち全世界一家庭化の顯現せんとする一段階であることを考へ、而も、この聖業が我等昭和國民に課せられた光榮ある責務である以上、如何なる艱難を排しても、これが達成に邁進せねばならない。殊に客臘聖上陛下が帝國議會開院式に親臨の際賜はりたる勅語の中に、擧國臣民の忠誠に倚信して所期の目的を達成せむことを期す、とまで仰せられた其の御言葉を拜し、聖慮の優渥なる眞に恐懼感激の極みである。

我が建國以來の大偉業とも稱すべきこの聖業の門出に當り、この御聖旨を體して、擧國一致勇往邁進せんとするの時、私はこれが目的達成の根基を國民教養の深化に求めんとするものである。即ち新東亞の建設を担當すべき我が國民が、東亞に於ける國際正義の確立、共同防共の達成、新文化の創造、經濟結合の實現を期し、以て東亞の安定と世界の進運に寄與し得る眞の大國民として恥ぢざる教養を有するに至らしむる様、之を向上深化せしむる事に其の根基を置かんとするものである。

▽

國民の教養が、教育施設の整備充實と各自修養の兩者相俟つて深化すべきは當然の事であるが、本島に於ては、時勢の進運に鑑み、共に努めて學校の増設を計ると共に、社會教育施設を擴充し、鋭意島民教養の深化を期し來つたが、一方各自の修養が未だ之に伴ひ得ざる如き状況に在るを遺憾とするものである。

此時に際し、社會教育の分野にかける本年最初の行事として、台灣圖書館協會の主唱により、圖書館週間が本日より實施され、島内各地の圖書館が中心となり、學校や團體と協同して各種の行事を催し、以て讀書の獎勵、良書の普及と圖書館利用の増進を計ることと成つたのであるが。官民各位は、深く思ひを曠古の大偉業である新東亞の建設と國民教養の深化に致され、努めて本週間を利用し、苟も文字を解する人は週間中必ず一冊の本を手にせらるべく、また各種の事情より讀書を廢せられた如き向にありては、此際其の習慣を復活せしめ、或は各圖書館に開催せらるる良書展、時局關係書展等に出陳のものより、各自の適書を求め、未だ圖書館を知らざる人は、附近の圖書館を訪問して其の内容に接する等、本週間に於て讀書に依る修養の機會を作り、やがて之を習慣化する端緒となし、之により國民精神の昂揚と國家總力の發揮に必須なる根柢を自ら固成し、眞に東亞新建設の聖業を分担し得る境地に達せられんことを望む次第である。

更に圖書館に就て一、二を述べたい。事變勃發以來、各方面に於ける文書宣傳、文書に依る國民の認識深化の要望と、諸般調査研究の資料の重大性とは公衆の教養機關であると同時に學術研究機關でもある圖書館に對し、國民の認識が一新せられんとする傾勢を呈し、内地に在りては、既設圖書館の内容充實と圖書館網の細化とが盛んに唱導され、文部省に於ても亦之に呼應し、皇紀二千六百年奉祝事業の一として、圖書館未設置の府縣市町村に對し、之が設立を勸獎して居る狀況であるが、本島でも同様の趣旨から新設計畫中の所が少くないと聞いて居る。

本島圖書館事業の現狀を見ると總督府圖書館は別として、公私立の館數は八十七、其の内州立が二、市立が六、街庄立七十四、私立が五であり、其の分布は台北州に十七、新竹州に七、台中州に二十九、台南州に二十四、高雄州に七、三廳に各一といふ狀況で、之を州廳市街庄の總數に比すると大體三割に當り、七割の未設置地が殘つて居る。圖書館の如き教養機關を持つてる地方と、持たざる地方の人達の便不便、幸不幸は今更述べる必要が無い程明白な事實であるが、全體的な國民教養の上から特に東亞新建設の重大時期に際し、一日も早く各州廳市街庄に其設置が見らるる様、未設置地方官民各位の考慮を請ひたい。

又これ等既設圖書館の成績を一括して見ると、大體最近一ケ年間に、十二万円の經費を以て、二千四万の圖書を運用し、之を百五十万人の閲覧に供して居り、其の利用者を一館一日に平均すると五十六人に當り、相當な成績と申すべきだが、其れを一館毎に檢討して行くと、前途甚だ遼遠の感を抱かしむる所が少くない。何といふても圖書館の要素は第一が職員、第二が藏書で、人が本を運用する事に依つて始めて其の機能が發揮さるるのであるから、人件費の不十分な圖書館や、藏書の貧弱な處では、良い成績など到底望まれないのである。私が既設圖書館の内容充實を望む所以のもの、實に此處に存するのである。

▽

圖書館週間の目的が讀書の獎勵、良書の普及並に圖書館の利用増進を計ると同時に、圖書館の充實普及を促進せんとする點に存する事由は前述の通りであるが、利用さるべき圖書館が其の地方に存在せず、或は存在するも利用に堪へざる如き貧弱なる内容のものならば本週間の目的達成を十分ならしむるに困難なること自ら明かなるを以て、關係地方の官民各位は本週間を機會として、思を東亞新秩序の建設と國民教養の深化に致し、深甚なる考慮を此點に注がれんことを望む次第である。

總督府圖書館の南支地方志展

興味深い展觀の内容

既報の如く、第八回圖書館週間は愈々十一月一日から七日迄各種の行事が次々に擧行されるのであるが、其の中でも十四、十五の二日間總督府圖書館樓上で催される南支那地方志の展覽會は、時節柄特に世人の注目に値するもので、圖書館側でも目下其の準備に忙殺されてゐるが、早くも出陳圖書の目録が印刷に附せられてゐる。

× ×

今回展の内容に就き係員は次の如く語つてゐる

南支那關係の資料に就いては、昨年の圖書館週間にも展覽會を行つて、一般の參考に供したのであるが、時局は益々進展して吾が台灣としては愈々南支開發の重要性が認められ全島を擧げて同地に認識を深める事が刻下の急務と考へ更に本年も南支那關係の資料を展覽する事にしたのであるが、勿論内容は昨年と大いに變つてゐる。其の主なる相異點を擧げるならば進すべき今日、南支那に就いての認識を深める事が刻下の急務と考へ、今回は南支に就いて徹底的の知識を得る事が必要と考へ、特に本館所藏の同地方に關する通志は勿論各府縣志を悉く總動員して一室に集め一般の自由閲覽に供し、是から同地方に發展せんとする人々に充分利用して戴き度い積りである

御承知の通り今日一般に南支と稱せられてゐるのは、福建、廣東、廣西、雲南の四省であるが、今本館の是等に屬する地方志を調べると福建が最も多く合計六十六種に上り、次は廣東の二十二種、廣西の四種、雲南が最も少く僅に三種に過ぎないのであるが、之等四省の通志は完全に揃つてゐるので大體の研究には差支ないと思ふ

× ×

之等府縣地方志の内容を簡單に云ふならば發行年で一番古いのは泉州府志で明の萬曆四十年のもので今からざつと三百三十年程前の府志であり、次には康熙、雍正の版本であるが福州府の建安縣志等は康熙年代の纂修に係り、又目下衆人注視の焦點となつてゐる廈門の有名な廈門志の如きは乾隆元年の原版もので内田文庫の本であるが今日容易に得難い珍本である

以上の地方志を中心として更に最近の調査研究に成る同地方開發の資料も出來るだけ多く蒐めて參考に資することにした、尚資料に就いては可成廣く南支の外、中支、北支も展列して置いた、地圖等の如きも壁面の許す限り出來るだけ多く掲げて置いた、場所が狹隘の爲め充分なる設備も出來兼ねたが兎に角本館として出來得る最善を盡した積りだから、會期中一度は是非見て欲しい

× ×

廈門から廣東と次々に建設の一途を辿つてゐる今日、銃後の市民として一度は是非參觀すべきであらう

雜誌紹介

▲臺灣時報（十一月號）現下段階の展望（佐藤佐）現下の南支と南年指導（佐々木龜雄）本島人兒童の性格（中川潤一）新體文藝界の展望（今村元道）及現地通信（二島文平・二江生・別所孝二・森岡憲逸）臺灣時報（〇・二五臺灣總督府内臺灣時報發行所）

小麥の研究

京大教授・理學博士　木原均編著

世界に於ける小麥の生物學的研究初めて茲に大成

菊判總紙數索引共九四〇頁圖版二五〇個　定價拾五圓　送料六十錢　新刊

内容　第一篇　小麥の分類と分布　第二篇　小麥の形態―特に器官の發生と細胞學　第三篇　雜種と生理學的分析　第四篇　遺傳因子分析　第五篇　小麥及近縁植物の進化　第六篇　遺傳學研究―特に細胞遺傳學　第七篇　小麥に於ける突然變異　第八篇　研究三十年の回顧

國民辭典　今日の言葉

東京府立一中教諭　關田生吉著　新四六判三百頁　價一圓五拾錢　送料十二錢

政治經濟法律思想・時局國民必備の綜合大辭典　重版出來

明治の文學

文壇廿八家執筆　菊判三百餘頁　定價一圓　送料十二錢

明治文學の全貌と回顧

附録　明治傑作小說十三篇

平仄新字典

東大教授　高田眞治序　竹越高田集藏著　新三六判美裝　一圓八十錢　送料九錢

漢詩が誰にでも作れる・文字の平仄が數秒で引き出せる新字典　新立案の平仄字典

言語理論と國語教育

九大教授　佐久間鼎　廣島文理大教授　城戸幡太郎　佐伯功介序　黑滝成至著　菊判二五〇頁　定價二圓二十錢

國語・生活・言語・教育の綜合研究

隨筆　動く田園

相馬御風著　四六判紙裝　價一圓八拾錢　送料十五錢

事變は内地の邊境をどう動かしたか

春秋左氏傳講義

宇野哲人博士・高田眞治博士閲序　齋藤要著　菊判五百四十頁　定價四圓　送料三十六錢

未曾有の完稿四千枚・上巻

東京市麴町區六番町　振替東京五九六〇〇（圖書目録進呈）　厚生閣

タバコ

趣味の奇獵・國際版

植原路郎著

月刊　文章

唯一の文章雜誌で新鋭文學雜誌

新春號　新年創作特輯

兵とその家族　關田生吉著

鑛山探險と鑛物鑑別法（近刊）　谷山四方一著

文章作法問答

相模書房刊行書

壁（かべ）　工學博士・東大教授　岸田日出刀著

甍（いらか）　岸田日出刀博士既刊二名著

過去の構成

響（ひびき）　理學博士・東大教授　小幡重一著

吉田榮三自傳　吉田榮三編述　鴻池幸武編

宇都野研全集　上下二巻

窪田空穗序

蘆の芽　銀語録　世間ばなし　魚の國　銀杏の並木

相模書房

支那古陶磁研究の手引

上田恭輔著

陶磁愛好家必携　定價六圓五拾錢

東洋文化の精粋支那古陶磁を研究されよ！清麗古雅な寫眞版と親切な解説は讀者に多大の感銘を與へ益々好評必携あれ！！

支那骨董と美術工藝圖說　上田恭輔著

支那陶磁の時代的研究　上田恭輔著

支那陶磁雜談　上田恭輔著

滿洲・支那・朝鮮　楢崎觀一著

支那分省地圖

ポケツト

便利な地名索引付　西山榮久編

戰局擴大し本書の必要益々急！！

金貳圓五拾錢

かなつき廣東語會話

近日發賣！！

華語大辭典

權寧世著　特價金四圓五拾錢

☆好評の華語大辭典。北京官話及び時文の研究に必要な語句約五萬有餘を蒐輯して、成るべく多く學習者の各方面に亙る便宜を圖つてある。

改訂支那四聲字典　權寧世著　金貳圓

ローマ字發音付　模範支那語會話

新々實用支那語會話

かなつき日英會話　かなつき日獨會話　かなつき日佛會話　かなつき日英佛獨會話

大阪屋號書店

臺灣書籍株式會社

新潮社新刊名著

漱石名作讀本　夏目漱石自選　松岡讓註

漱石文藝讀本　夏目漱石自選　松岡讓註

火山灰地　久保榮著

炎の詩　片岡鐵兵著

子供の四季　坪田讓治著

胡椒息子　獅子文六著

半處女　小島政二郎著

我れひとり思ふ　吉田絃二郎著

書きおろし長篇小說

忽ち二十版　現代青年子女に贈る結婚の聖書！

結婚の生態　石川達三著

非常時下日本に眞の農村の姿を見よ

生活の盃　和田傳著

吉屋信子選集（1）家庭日記（2）女の友情（3）神秘な男

江戸川亂歩選集（1）大暗室（2）惡魔の紋章（3）綠衣の鬼

丹下左膳（全一冊）林不忘著

新編忠臣藏（上下二冊）吉川英治著

東京牛込　新潮社

圖書と新文化の創造

日本放送協會教養部長　小尾範治

圖書は文化の最も有力な表現であるから、それによつて一國文化の水準を測定することが出來る。今わが國が世界の三大出版國に數へられるやうになつたことは丁度わが國が世界の三大强國といはれてゐるのと相照應してわが國の文化水準がわが國力と並行してゐるといつてよい。

かやうにわが國は圖書出版の盛んなことにおいては全く驚くべきものがあり、目目の新聞廣告を見てもその大部分を圖書で占めてゐる盛況である。アメリカの如きは出版は盛んであるが、新聞廣告には圖書よりも映畫の方が多く、從つて民衆の關心については圖書が映畫に負けてゐるやうであるが、わが國でも映畫が大衆に愛好され從つて新聞廣告にも相當量の廣告が掲載されることはいふまでもないが、しかしそれは到底圖書には及ばない。これは一つには中央の大新聞の讀者にインテリ階級のものが多く、かれらは新刊の圖書に映畫以上に大きな關心をもつてゐるからであらう、就中大雜誌の如きは何十万といふ多數の讀者をもつてゐるから、廣告價値も極めて大きいに相違ない。また大雜誌には綜合的のもの、婦人向のもの、小供向のもの等それ〴〵異つた立場のものがあり、しかも同じやうな方面のものが幾つもあつて互ひに激しい競爭をしてゐる。書籍についても同樣に大出版業者が幾つもあるから、その間の競爭が激しく、從つて新刊書の發行競爭についても互ひに激烈な競爭をしてゐるわけである。

×

かやうにしてわが國は圖書文化については全く世界一流の國であつて、これといふのも國民の知識慾が旺盛である結果に外ならないわが國が明治以來短日月の間に世界を驚かせる程の發展を成し遂げる事が出來たのも、或は今次事變に現はれてゐるやうな目ざましい大活躍をなすことが出來たのもその有力なる原因として國民の知識慾を擧げることが出來る。勿論ここに知識慾といつたがそれは單なる知識だけでなく、寧ろ文化慾といふ方が一層適切である。卽ちわが國民は古來新しい文化に對する要求が極めて熾烈であつて、早くから大陸のあらゆる文化を吸收することに努めて來たのである。そして文化吸收の方法は種々あるが、圖書による道が最も有力である。といふのは圖書は直接間接にあらゆる文化を表現してゐるからである。卽ち學問や文學は圖書によつて直接發表され、美術、音樂、宗敎等は間接に發表されるといつてよい。それ故に圖書に對するわが國民の要求が非常に活潑であることは、わが國民の知識慾、文化慾の極めて旺盛である證據であつてわが國が過去において特色の豐かな精神文化を建設することが出來たのもそれであり、更に將來東西の文化を融合して偉大なる新文化創造の大業を待望することが出來るのもそれによるのである。

×

けれどもわれ〳〵は圖書文化についても現狀をもつて決して滿足するものではない。それは量に於いて世界一流であつても、質に於いて必ずしもさうであるとはいはれない。從つてわれ〳〵はその向上に努めなければならないのであるが、しかし圖書文化の向上のためにはその根柢となるべき國民の精神文化の發展を要望せざるを得ない。そのためにはわれ〳〵は一方においてよく圖書を讀むと同時に、他方においてそれを糧として新文化の創造に寄與することに努めなければならない。新東亞建設の聖業がわが國民の雙肩に懸つてゐる今日われ〳〵は新文化創造がこの新なる礎石の上に目ざましい進展を遂げることを待望して止まない。

圖書館週間

良書百選

臺灣總督府圖書館

總類

▲イリーン「書物の歷史」(扶桑閣)▲戸川秋骨「朝食前のレセプション」(第一書房)▲和辻哲郎「面とペルソナ」(岩波)▲中谷宇吉郎「冬の華」(岩波)▲大澤章「丘の書」(岩波)

哲學・宗教

▲桑木嚴翼「プラトン講話」(春秋社)▲與謝野文雄「佛教思想物語」(同文館)▲平井與三「指導原理としての佛教思想」(大東出版社)▲村上專精「ドイツ哲學」(冨山房)▲植松安「我等の大日本帝國」(泉道館)▲新渡戸「日本精神研究」(普及會)▲高島米峰「同じ方向へ」(丙午出版社)▲谷口雅春「私の進路」(明治書房)

教育

▲シュプランガー、小塚新一郎譯「現代文化と國民教育」(岩波)▲山下俊郎「幼兒心理學」(巖松堂)▲青木誠四郎「青年心理學」(同文館)▲二荒芳德「獨逸は起ちあがつた」(實業之日本社)▲二荒芳德、大日方勝「ヒットラーと青年」(成美堂)▲近藤春雄「ナチスの青年運動」(三省堂)▲大浦直輔「學校少年團の理論と訓練」(三省堂)

文學・語學

▲大熊信行「文藝の日本的形態」(三省堂)▲菊池寬「日本文學案内」(モダン日本社)▲小宮豐隆「夏目漱石」(岩波)▲德田孫「万葉集選定時代の研究」(目黒書店)▲川田順「吉野朝の悲歌」(第一書房)▲土居光知「文明・短歌入門」(古今書院)▲齋藤清衛「芭蕉」(興亞書院)▲山口誓子「俳句鑑賞の爲に」(三省堂)▲阿部次郎「秋窓記」(岩波)▲正宗白鳥「思ひ出すままに」(人文書院)▲大澤衞「日本文化と英文學」(協和書院)▲北條秀一「ささなみ日記」(河出書房)▲武者小路實篤「楠木正成」(講談社)▲バック、新居格譯「大地」(第一書房)▲ヘディン、小野忍譯「馬仲英の逃亡」(改造社)▲田村徳治「學問と世界の展望」(立命館出版部)▲池崎忠孝「世界に立つ日本」(今日の問題社)▲東條操「方言と方言學」(春陽堂)

歷史・地誌

▲星一「お母さんの創つた日本、日本略史」(星同窓會)▲火野葦平「麥と兵隊」(改造社)▲星一「支那の歷史」(星同窓會)▲松田壽男、小林元「乾燥アジア文化史論」(四海書房)▲山本有三「戰争と二人の婦人」(岩波)▲田口卯太「昭憲皇太后御遺訓、婦道讀本」(青葉堂)▲伊澄午助「伊能忠敬」(古今書院)▲小林勇「回想の寺田寅彦」(岩波)▲菊池文衞「乃木希典小話」(第一出版社)▲齋藤清衞「東洋人の旅」(春陽堂)▲芦田均「歐米見たまま」(明治圖書會社)▲吉田絃二郎「わが旅の記」(第一書房)▲長江(民)、松枝茂夫譯「中國の西北角」(改造社)▲內山完造「上海漫語」(改造社)▲河合絹吉「昆明」(育英書院)▲谷山つる枝「滿洲の習俗と傳說・民話」(松山房)▲米內山庸夫「蒙古風土記」(改造社)▲森崎吾一「學べ！獨逸國民生活」(千峰書房)▲飯塚浩二「北緯七十九度」(三省堂)

法制・經濟・社會

▲尾佐竹猛「明治政治史點描」(育生社)▲尾崎行雄「日本憲政史を語る」(モナス)▲波多野乾一「現代支那の政治と人物」(改造社)▲外務省情報部「國際讀本」(改造社)▲ローゼンベルク、吹田順助、上村清延譯「二十世紀の神話」(中央公論社)▲尾佐竹猛「日本憲法制定史要」(育生社)▲金子堅太郎「憲法制定と歐米人の評論」(日本青年館)▲本多熊太郎「魂の外交」(千倉書房)▲平野義「新國際讀本」(古今書院)▲白鳥敏夫「國際日本の地位」(三笠書房)▲池崎忠孝「新支那論」(モダン日本社)▲太田正孝「物の經濟」(中央公論社)▲丸岡秀子「日本農村婦人問題」(高陽書院)

理學・醫學

▲佐藤信衞「近代科學」(日本評論社)▲田制佐重「科學思想讀本」(文教書院)▲田邊元「哲學と科學との間」(岩波)▲山本一清「圖說天文講座」(恒星社)▲林髞「生理學なぜ・何故ならば」(中央公論社)▲井上兼雄「長生きの科學」(東洋經濟新報社)▲高野六郎「衞生讀本」(日本評論社)▲加茂正一「現代生活と日光浴」(文友堂)

工學・軍事

▲岸田日出刀「甍」(相模書房)▲平尾善保「最新住宅讀本」(日本電話建物株式會社出版部)▲小川太一郎「航空讀本」(日本評論社)▲塚田一甫「國家總動員法の解說」(秋豐閣出版部)▲青木保「兵器讀本」(日本評論社)▲大久保弘一「陸軍讀本」(日本評論社)

藝術

▲岡倉天心、淺野晃譯「東洋の理想」(創元社)▲倉田一念「いはの辞」(座右寶刊行會)▲鈴木福万「國の芽」(相模書房)▲野村胡堂「レコードによるロマン派の音樂」(レコード音樂社)▲野村胡堂「レコードによる古典音樂」(レコード音樂社)▲坂元雪鳥「能樂筆陣」(齋南界發行所)▲伊原青々園「團菊以後」(相模書房)

產業・家政

▲日本青年教育會編輯部「戰時國民讀本」(同會出版部)▲大河內正敏「農村の工業と副業」(科學主義工業社)▲松田甚次郎「土に叫ぶ」(羽田書店)▲三浦定之助「魚の國」(相模書房)▲報知新聞經濟部「代用品物語」(千倉書房)▲伊木貞雄「人造液體燃料工業」(工業圖書會社)▲內外資料協會「ステープル・ファイバー」(高山書院)▲氏家壽子「家計讀本」(婦女界社)▲桐淵信貞「乳幼兒健康讀本」(實業之日本社)

★本社主催★

讀書週間の行事

展覽會とラヂオ放送

本社主催「讀書週間」は十一日より一週間催されるが、主なる行事は本日の特輯號發行の他、十四、五、六の三日間は本社三階に於て學藝部の手で「現代日本限定本の展觀會」を開催、優秀なる稀覯本を精選して展觀に供し、また十六日午後六時二十五分からはJFAKを通して、西川滿氏の記念講演「浮生六記」についての放送を行ふことになつた

月刊・雜誌

採集と飼育

東京帝國大學理學部動物學教室內　編輯所　採集と飼育の會

編輯者　理學博士　篠遠喜人　理學士　岡田要（?）徹

創刊「採集と飼育」◆每月一日發行 ◆年十二冊 ◆年一回特大號 ◆內容見本進呈

昭和拾四年壹月第壹卷第壹號發行

用紙－最高級B五判　印刷－九ポ八ポ六號活字

收錄內容　動植物の採集と飼育の外、地質、礦物、化石等の採集、研究法を含み、更に博物界の最新にして興味ある一般的な事柄、生物學と文學等の方面にも亘る。學術趣味、興味の讀物、美麗挿畫の寫眞……等

會員募集　◆會員ハ本誌半ケ年或ハ一ケ年分ノ誌代ヲ前納スル者トス　特典－投稿自由、質問ハ誌上又ハ直接…

申込所・發行所　東京日本橋大傳馬町一ノ四　內田老鶴圃　振替口座東京一二二四六番

最新刊　東京帝國大學理學部植物學教室內　メンデル會篇集

遺傳學・細胞學　文獻抄錄集

一九三八年度第一集新刊－豫約購讀者募集

最新刊

ウイルソン　細胞（上）

ウイルソン原著　理學博士　篠遠喜人　氏譯　東京帝國大學助教授　理學博士　谷津直秀　氏序　（限定特價）

最新刊

一般物理化學

大阪帝國大學教授　理學博士　千谷利三　氏著

第二版

材料試驗法

東京工業大學教授　工學博士　山田良之助　著

內田老鶴圃新刊　東京日本橋大傳馬町一ノ四・振替東京一二二四六番

丸善の新刊及重版

人造石油工業

工學博士　小林久平　著　新刊

膠着劑

農學博士　中島顯三　著　新刊

醱酵生理學　要說

理學博士　齋藤賢道　著　新刊

魚粉と魚粕

農學博士　大島幸吉　著　新刊

學校建築講話

愛知縣學校營繕技師　後藤米太郎　著　新刊

少年保護要論

矯正院醫官　谷貞信　著　新刊

溫泉知識

醫學博士　藤浪剛一　著　新刊

竹の利用と其加工

神奈川縣工業試驗所技師　中元藤英　著　新刊

機械設計

近世機械學　第六卷

工學博士　宮城音五郎　著　新刊

材料力學

工學博士　小野鑑正　著　改版

東京日本橋通　丸善株式會社（振替東京五番）　東京（神田・三田・早稻田・丸ビル・日吉）大阪・神戶　京都・名古屋・橫濱・福岡・仙臺・札幌・京城

武士道

明治卅五年本書初刊さるゝや、乃木將軍、野津總監、上村軍將、夫々五百部を求め、當時の青年將校にて本書を手にせざるはなく一般民衆又爭讀十數年、後絕版のまゝ今日に至る。

山岡鐵舟口述　勝海舟評論　高橋泥舟校閱　安部正人編纂

國策新刊（絕版卅年の熱血書）　九十五錢

江戶百萬の生靈を救ひ、日本の今日あらしめた公金鐵の如き三舟の書。

發賣十日間忽三萬部　出切り。絕讚再版大增刷出來！

戰時國策版

國策の線に副ひ六書既に二百版

菜根譚講話

加藤咄堂著　七十六錢

死後はどうなる

加藤咄堂著　七十錢

觀音經講話

大森禪戒・清水谷恭順　七十錢

支那の男と女

後藤朝太郎著　七十六錢

國際スパイ戰秘話

HCバイオーター著　七十六錢

東京芝公園　振替東京一九四七一番　大東出版社

飛行機工作法

飛行機構造

プロペラ設計工作法

航空機沿革史・航空港

飛行機電氣工學

地上整備・飛行機取扱法

圖解飛行機操縱讀本（上・下）

科學的工場組織の理論

科學的工場經營の實際

自動車機關總說（全）

各種自動車修繕法（上）

各種自動車修繕法（下）

自動車電氣裝置（上）

自動車電氣裝置（中）

自動車故障點檢法

蒙古馬政史

國境政治地理

支那土地利用地圖集成

支那古代社會研究

蒙古近世史

圖書目錄申込進呈　東京市淀橋區戶塚町一丁目百九番地　振替東京四五九四番　東學社

判例民事法

昭和十二年度（第十七卷）

東京帝國大學內　民事法判例研究會　新刊

判例民事法　昭和十一年度（第十六卷）

國際法（上卷）

東京帝大教授　橫田喜三郎著　改訂版　新刊

國際判例研究（第一卷）　橫田喜三郎著

刑事政策汎論

大審院檢事　正木亮著　新刊

增訂新版　監獄法概論　正木亮著

統制經濟と景氣變動

－資本主義構造變化論－

京都帝大教授　竹村忠雄著　新刊

米價及び米價統制問題　八木芳之助著

貿易理論の研究

京都帝大講師　松井清著　新刊

ハーバラー　國際貿易論（上・下）　松井清譯

地方債概論　奧田孝一著

東京　神田　有斐閣　資捌店　臺北市榮町　杉田書店　臺中市寶町　棚邊書店　臺南市本町　浩然堂

美しい南方の限定版を手にして（上）

池田敏雄

お伽繪本『傘仙人』

ドイツ、フランクフルトの醫師、ハインリッヒ・ホフマン氏は一八四四年、病床にある三歳の子息のために、クリスマスの贈物として繪本を探したが氣に入るものが一つも見當らず、やむなく家に歸つて自ら雜記帳をひろげ、馴れない手つきで『シュトリュツェル・ペーター』なる童話の繪本を作り上げたと云ふ。

媽祖島の書仙西川滿氏は昨夏、二歳になる愛兒の誕生日を祝して『傘仙人』なる美しいお伽繪本を刊出した。ホフマン氏のやさしい親心に優るとも劣らない西川氏のこのやさしい親心は、子の父ならぬ私にもよくわかるやうな氣がする。私はまるで子供のやうに愛情のこもつたこの繪本をひもときながら一人で悦に入り、もし來客あれば帙から出して喜びを頒つのである。

むかしむかし、青い青い海が絶え間なく押しよせてゐる南の國の高い山の上に、大きな石塔がありました。ある日、ものすごい山鳴りがしたかと思ふと、この石塔が眞二つにわれて、中から傘をもつた一人の仙人が生れて來ました。

に始まるこの物語は、ひとり著者の愛兒へのこの上なき贈物であるばかりか、世の多くの子供たちへのよき贈物なのである。

民謠、歌をうたひながら大空に昇つて行く、數へきれない程の眞白な鳥、またある時はりんりんと鈴を鳴らして夕燒の海の彼方へ消えて行く海龜、山峽を流れる川に傘をうかべ、それに乘つて、桃の花の咲くお寺だとか、竹藪にかこまれた大きな屋敷だとかを、巡つて見送つて里に出る仙人。小雨の降る南の海で、青い提燈をともして、さとりを開いた仙人のためにさかんなお祝ひをする幾万と云ふ魚たち——幻想詩人の名にそむかない氏の幽雅な筆は、南方の香氣と、明るい神秘の夢の世界に遊ばせてくれるであらう。

○

我が国における私家版の權威者齋藤昌三氏は本書を評して

『傘仙人』を手にして、氏の書物道が確立した感を受け、心からの喜びを覺えた。これは數ある氏の作品中でも、最も可憐な、よく調和した佳品だと思ふ。物語そのものも、ワイルドの童話のあくを拔いて幽玄な支那味を加へた感あり、出色の文だ。手彩色も實に好ましく行つてゐて賞讃にたへない。このよき附物に對し、私にわが國の書物道のためにも深く感謝すべきだと思ふ。

と云つてゐるが、まことに、適切な言葉だと思ふ。支那の古い地誌『諸蕃錄』から採つた十二名勝圖の風雅なおもむきが物語とよく調和してゐて、挿繪としての效果を大いにあげてゐるのも好ましい。

表紙は雲母引美濃紙に『忠孝節義二度梅全傳』から採つた仙人圖を配し、題簽は福州古法竹紙を使ひ、清楚な感じを出してゐる。見返しの朱珠紙、扉の美濃印紋紙も、表紙からの受けわたしがよくいつて成功してゐると思ふ。本文の用紙は土佐楮、頁代りに配した十二支も子供に喜ばれるであらう（限定二三二部内朱傘本三二部、黃傘本二〇〇部中特製和紙利綴一・九六、臺北市大正町一ノ一四日孝山房）

讀書日記抄（上）

楊雲萍

左に抄録する一節は、曾て臺灣府圖書館にて圖書を借覽せる際につける日記の一節である。文字通り個人備忘の日記であるが、何かの參考にと思つてこれを抄出する。文中、故伊能嘉矩先生に對して、些か不遜の言葉があるのは、言はば後輩が先輩に甘へて居るのであつて、氏を敬慕するに就いては、誰にも後をとらないつもりである。又氏を敬慕せずして誰が故人及び古い文氏の『文稿』を探し出すものがあらうぞ。

○

八月十九日、臺北總督府圖書館にて

△『東洋時報』（合訂本、一二二號より一二三號、明治四十一年分）

前年分より續いて伊能嘉矩氏の『台灣に於る舊政府時代の理蕃』なる一文の掲載あり

△『同上』（合訂本二冊、一二四號より一三五號、明治四十二年分。一三六號より一四七號、明治四十三年分、一四八號より一五九號、明治四十四年分）

第一二五號より一五三號（一三三號休載あるも）に至り、伊能氏の『台灣中興の經世家としての劉銘傳』なる一文連載す。實に三ケ年にわたる。主として『臺灣全誌』を材料として紹介せるものであつて、往々、書生的な評語を以てする所あれど、第二回分に、『劉銘傳建議臺灣建省』の一節を引き『實に台灣を認むるに單に支那海上の一孤島に過ぎずとするを以てせず一方には南洋門戸の鎖鑰とすると同時に、他方には世界交通の公路となし、隨て台灣に於ける利害は實に支那の安危に關係を有するものあるを概説せしものにして』云云とある。

第一五四號より、同氏の『淡北の偉人鄭用錫』を連載す。第一五八號にて完結。

第一五六號より顏思齊の『宋成功傳』連載、一五八號にて完了。

第一五九號に、伊能氏の『台灣の明道台周懋琦』なる一文あり、周凱の事どもを記す。

△『同上』（合訂本二冊、自一六〇號至一七二號、明治四十五年大正元年分。一七三號より一八三號、大正二年分）

第一六五號に内藤湖南博士の『奉天の古文書』に就いての談話がある。

一六〇號より伊能氏の『領台後の理蕃』連載。一八三號に至るも終はらず。資料として參考に資すべきものが多い。

第一七六號（大正二年五月號）に民政長官内田嘉吉氏の『台灣の現情』なる談話筆記あり。中に、『今に於いて、台灣がどの位母国に利益を與へつつあるかといふことを簡略に申上げますといふと、我々の計算では、年々四千万円程の利益を母国に與へつつあるといふ事が概算されます。』とある一節あり

一八〇號に故鄭祖之助氏の『有史以前の台灣住民に就いて』の一文あり

民俗信仰の玩具
——萬造寺龍氏の好著——

閑文寺生

天下廣しと雖も、郷土玩具の研究にかけては、万造寺龍氏程熱心な人は先づ珍らしい。

單なる玩具蒐集のための蒐集、所謂おもちやとしての種々の研究また趣味として描かんがための愛玩戲をする人の多い中に、万造寺氏だけは多年孜々として『玩具』を下つては家庭内の裝飾としての珍神とし、佛とし、生きたこころとして、崇め、うやまつて來た人だからである。

而實『玩具』と云ふ名が誤解を招くのであつて、われわれの父祖がのこした信仰的な『郷土玩具』と、今日そんじよそこらにころがつてゐるお子様用の普通のオモチヤとは、そもそも出發點からして全く異るのである。

私はまだ祖母の生きてゐた頃、雪の降る郷里會津を訪れては、神棚や佛壇をきよめるのを何よりの冬の樂しみとしてゐたのであるが祖母の家の神棚にはいつも百にあまる『起き上り小法師』が並んでゐた。大晦日の晩、私はその一つ一つの愛すべき小法師をきよめて年を越したものである。また佛壇には頬律の虚空藏さまの牛が必ず坐つてゐて、いつも私の來るのを待つてゐたものだ。田舍の純樸な人たちの間では『玩具』が、神や佛と同じやうに信仰されてゐたのである。

○

万造寺氏はこの程『民俗信仰の玩具』と題する一本を上梓、多年の蘊蓄を傾けて、信仰玩具の何たるかを説きあかしてゐる。

同氏はまづ信仰玩具の發生とその價値、蒐集する人への親切な導きをはじめとして

上古における信仰玩具
鳥類にちなんだ信仰玩具
動物にちなんだ信仰玩具
人間にちなんだ信仰玩具

について語り、また各地の『繪馬』『こけしぼうこ』さては『蘇民將來』などの神話と傳説『また信仰玩具解』『民俗別信仰玩具抄』等々を收めてゐるのである。

○

本書の上梓に際して、氏は自分は、尊い記錄を編むこころとなつてこの本を作つた。すなはちこの中に盛つてあるすべては、わが祖先のこころの糧であつたと同時に、わが國の歴史の心臓を透して流れてゐる河であつたと云ひたい。と述べてゐるが、事實ここに收められてゐる幾多の傳説や話には、脈々たるわれわれの父祖の血が流れてゐる『ヒトガタ』や『ダルマ』を迷信などと笑ふ人間は、先づ正月に門松をたてず、『トソ』を祝はぬそうらしい。われわれ日本人は、いつまでもこの信仰玩具をまもり、育ててゆくべきである。またかくしてこそ、眞の民族精神は發揚するのである。台灣の郷土玩具また然り、いたづらにこれを排斥してはならぬ。否むしろ、今日我々の使用してゐるこの通字だとか、さては節句や七夕の行事のやうに、これを日本の中にとり入れ、わが國の文化を大きくしてこそ、眞に國を愛し後世子孫のために盡したと云ひ得るのである。

○

万造寺氏がこの本の上梓後、台灣に來り、しばらくここに滯在されることになつたのは、とかく無味乾燥、立身を愛し、錢を愛するテクの輩の多い台灣にとつて何より喜ばしいことであり、また氏に俟つべきものが多々あると思ふのである。ちなみに氏が台灣總督府圖書館長山中樵氏の令弟たるを知る人は少いであらう。（四六判上製、二〇四頁、一・〇〇、東京市京橋區新富町二ノ七卯會出版部）

南方文化の建設へ
幣原坦氏の近業

出西屋主人

我が邦人が台灣に於いて經濟的に關係を持つやうになつた歴史は頗る古い。公の事としては文祿二年秀吉が台灣の招撫を諭さしめた有名な國書發給があるが、個人的に貿易を行ふ者は常に絶えなかつた。最も古い記錄に拠れば今から三百七十年も前に、我が邦人が今の高雄か安平あたりに割拠してゐた事實があり、乾隆官撰の『乾隆府續修臺灣府志』には明かに我が台灣が『倭日本』と記載されたほどであると云ふ。南方文化の研究が未だ資料蒐集の域を脱してゐない現下、北方文化が闡明せられてゆく間に、南方の究査は、從來動もすれば放棄される感があつた。然るに、我々日本人の興味からいふと、南方は寧ろ北方に優るものがある。何となれば、我が邦人は、昔時南方の各地に伸展して勇敢なる經驗を有し、南方文化の究査は、一には邦人の過去の伸展を跡づけるやうなもので、隨つて、我が國民史の面白い一背景をも窺知し得るからである。（緒言より）

かうした意圖の下に著された、前台北帝大總長幣原坦博士の『南方文化の建設へ』こそは、過去に於ける日本と台灣のはかり知れない因縁の考究と新發見があり、まことに意義のある貴重な著書であると云はなければなるまい。

謙虚な博士は本書の緒言に於て『南方文化の建設へは、敢て自ら建設すると云ふが如き誇示ではない。唯その建設の事業に伍して、之が郭隗たらんことを期した數條の一副産に過ぎない』と云つて居られるが、含められた論文は博士の最も光彩あり、異色ある業績のあらはれである。即ち本書の内容は

高砂國の考察、臺灣名稱論、耶蘇族の想定、琉球・臺灣混同論爭の批判、かたま考、濱田彌兵衛事件の究査、北臺灣に於ける西・蘭兩國の角逐、老一官に嫁した田川氏、國姓爺の呂宋招諭、甲南大王、宜蘭民族考、金・琉貢及び石炭の探檢琉球、滿民虐殺事件と征蕃役及びその影響、支那時代の臺灣教育機關等十八章

ここに採錄された論文の多くはこれまで世に明らかでない事、誤傳あるひは誤聞されてゐる事實等が根本資料による嚴密な檢討と考證により闡明されてをり、その配列もさながら一貫した南方文化史をひもとく如き觀がある。南方文化に關する基礎的一文獻たるを失はない良書であらう。（四六判上製、四二八頁、價二・八〇、東京市神田區神保町一ノ三冨山房）

批評と紹介

◆時代と運命（淺野晃著）著者の評論集と中支從軍記とを合せ收めたもので、前者には教養詩のテーマが何故英雄の淚に歸するかを說いた歴史的必然と文學とをはじめとし『人間目的なるもの』『戰ひに於ける美の發見者』岡倉天心北村透谷、日本浪曼派論等『明治の浪曼派』『世界史と知性』『現代民族主義文學』及現代日本が支那に對して如何なる態度に於て交渉を有つてゐるかの問題を取扱つた『戰爭と宣撫』等を收め、後者は現地で執筆した上海、南京、長江九江等の戰場や通信『支那の小學生』『支那の民族と新中國と日本の知識人』を蒐してゐる（四六判、二四二頁・一・二〇、東京市神田區北神保町三ノ八白水社）

◆珍田捨己傳（菊池武徳著）青森縣弘前藩士の家に生れた外交界の先覺で、米國に留學し、外交界に在つて活躍せる珍田捨己伯の人格と功績を叙述した傳記。駐獨、駐米、駐英大使時代の輝かしい國際外交使節時代の活躍、外務次官、枢密顧問官及び宮内省に於ける努力、晩年は侍從長として仕へた、伯の全生涯を有りのまゝに記錄したもの（菊判、六五〇頁、共盟閣）

◆鐵骨構造學（棚橋諒著）地震國たる我國に於ては鐵構造のみが信頼出來るものであるが、本書はその鐵骨構造の基礎を現狀より更に進歩せしめ普及せしむるために著はしたもので、その構造、接合方法に就いて述べ、更に部材接合方法等を詳述し、佳構の全部に亘る一切の事項を解説してゐる。著者の京大に於ける講義の單外用法と云ふだけにとゞまらず、中等程度の學生にも理解しうるやうに叙述してゐる（四六倍判、クロース裝、二九〇頁、四・五〇、東京市神田區神保町二ノ一〇山海堂出版部）

ダイヤモンド
産業全書
大好評絶讃の書

本書は大評判の書である。我國の新興企業及重要產業に對する最新の知識を集めたもので、業者は勿論實地家であるから、どれをとつても面白く絶對無類の良書である。

(1) 産金 東京府商工技師 山本勇三著 送¥一・二〇
(2) 石炭液化 商工省燃料研究所長工博 阿部吉紹著 送¥一・二〇
(3) 染料 日本染料製造技師 原田石四郎著 送¥一・八〇
(4) 工作機械 池貝鐵工所技師 十川純夫著 送¥一・二〇
(5) 硫安 日本硫安配給組合支配人 渡瀬完三著 送¥一・二〇
(6) 人絹 某會社技師 工學博士著 送¥一・二〇
(7) 自動車 日本自動車專務 山本惣治著 送¥一・二〇
(8) パルプ 東洋パルプ專務 成田努著 送¥一・二〇
(9) 製麻 日本製麻技師 森周一著 送¥一・二〇
(10) 海運 日本海運集會所 岡崎幸壽著 送¥一・六〇
(11) 曹達 東洋曹達工業技師長 榎本脩吉著 送¥一・二〇
(12) 石油 日本石油專務 水田政吉著 送¥一・八〇
(13) 映畫 東寶劇場社長 吉岡重三郎著 送¥一・六〇
(14) 罐詰 東洋製罐專務 高崎達之助著 送¥一・二〇
(15) 製鐵 日本製鐵社長 中田義算著 送¥一・八〇
（分賣自由） 以下續々發刊

經濟記事の基礎知識
統制經濟が進むにつれ凡ゆる部面に急激に經濟知識が要求される。本書はダイヤモンド社の記者が、五十餘に亘り本誌に書かれた記事を集めたものである。（價一圓二十錢 送料二十錢）

東京市麴町區內幸町 振替東京二五九七六 ダイヤモンド社 大阪北區堂島（西日本ビル）

改造文庫

東京市芝區新橋七丁目十二 振替東京八四〇二 改造社

★の數	1	2	3	4	5	6	7	8
定價（錢）	10	20	30	40	50	60	70	80
送料（錢）	2	2	2	4	4	4	4	4

國富論（上巻）（中・下巻）アダム・スミス著 竹内謙二譯 ／ 社會主義の發展 エンゲルス著 堺利彦譯 ／ マルキシズム認識論 デイツゲン著 石川準十郎譯 ／ 婦人論 ベーベル著 山川菊榮譯 ／ エミール（上・下巻）ルソー著 内山賢次譯 ／ 國家論 オッペンハイマー著 長島定吉譯 ／ 財產起源論 ラファルグ著 ／ 組織論 ／ 三民主義 孫文著 ／ 唯一者とその所有 スチルネル著 辻潤譯 ／ 世事見聞錄 武陽隱士著 本庄榮治郎校訂 ／ 金融資本論 ヒルファディング著 林要譯 ／ マルクス國家論 ／ マルキシズム國家觀 ／ 宗教及び信仰の起源 ／ 近代資本主義發達史論（上）（下） ／ レーニンの唯物辯證法 ／ 天才論 ロンブローゾ著 辻潤譯 ／ 佛蘭西革命史（上）（下）クロポトキン著 淡徳三郎譯 ／ 無政府主義と社會主義 プレハーノフ著 ／ 帝國主義論 レーニン著 ／ 勞働價値說の擁護 ／ 經濟地理概論 ／ 帝國主義 ／ プレブス經濟學 ／ 心理學概論 ／ 社會意識學概論 ／ 經濟科學概論 ／ 英國勞働運動史 ／ 我等の對立 ／ 社會進化と婦人の地位 ／ 農村問題 ／ 勞働組合論 ／ マルキシズム方法論 ／ 倫理と唯物史觀 ／ 原始財產 ／ ドイツの進歩 ／ 社會主義への道 ／ 社會ファシズム論 ／ 日本開化小史 田口卯吉著 ／ 日本經濟論 田口卯吉著 ／ 日本經濟學說の要領 ／ 日本商業史 横井時冬著 ／ 日本工業史 横井時冬著 ／ 經濟學の實際知識 高橋龜吉著 ／ リッケルト論文集 ／ 女工哀史 細井和喜藏著 ／ 幸徳秋水集 ／ 中江兆民集 ／ 日本社會史 本庄榮治郎著 ／ 近世封建社會の研究 本庄榮治郎著 ／ 近世農村問題史論 本庄榮治郎著 ／ マルクス主義經濟學 河上肇著 ／ 哲學概說 桑木嚴翼著 ／ 現代哲學思潮 桑木嚴翼著 ／ カントの平和論 朝永三十郎著 ／ プロレタリア文學論 ／ 第一インタナショナル史（第一部）（第二部） ／ 基督教史概論 ／ ソヴェートロシアの農業政策 ／ レーニン主義の基礎 スターリン著 ／ エルフルト綱領解說 カウツキー著 ／ マルクス經濟學大綱 ／ キリスト教の本質 フォイエルバッハ著 ／ 唯物論史入門

人類文化史（上）（下） ／ 民族移動史 ハッドン著 小山榮三譯 ／ 中產階級史 ルイズ著 ／ 伊太利物語 ゴーリキー著 平井肇譯 ／ 作家論 ／ ドイツ史（上）（下） ／ ヘーゲル精神現象學概要 ／ ドイツ社會民主黨史 メーリング著 ／ 財政概論 ／ マルクス・エンゲルス藝術論 ／ 歐洲文學發達史 フリーチェ著 外村史郎譯 ／ ドストエフスキー論 ジイド著 秋田滋譯 ／ 婚姻と離婚 ／ 何をなすべきか レーニン著 ／ 人生論 トルストイ著 ／ ロビンソン物語 ／ 社會詩集 生田春月譯 ／ 戀愛詩集 生田春月譯 ／ 闇の力・生ける屍 トルストイ著 昇曙夢譯 ／ 父と子 ツルゲネフ著 昇曙夢譯 ／ 惡魔 レールモントフ著 ／ 私の大學・番人 ゴーリキー著 ／ チエーホフ傑作集 ／ どん底・捨てた人々 ゴーリキー著 ／ 野性の呼聲 ジャック・ロンドン著 ／ シュタイン家の人々 ／ 野蠻人達・敵 ゴーリキー著 ／ 回想 ゴーリキー著 ／ 隨筆 ゴーリキー著 ／ エゴール・ブルイチョフ ゴーリキー著 ／ ニイチェ藝術論抄（一）（二） ／ 愛欲 ／ ボルシェヴィキの手記 ／ 阿片溺愛者の告白 デ・クインシー著 ／ 建築と繪畫 ラスキン著 ／ 藝術とは何ぞや トルストイ著 ／ 聖書物語（新約）（舊約）ヴァン・ルーン著 ／ 洋服箪笥 ／ 背徳者 ジイド著 石川湧譯 ／ ロシア短篇集（五月の夜） ／ イプセン全集（第一巻）（第二巻）（第三巻）（第五巻） ／ チエーホフ書簡集 ／ ホムブルクの公子 クライスト著 ／ 獄中記 ワイルド著 ／ 小公子 バアネット著 若松賤子譯 ／ ホワイト・ファング ジャック・ロンドン著 ／ 新人國記 ／ 新編シラー詩集 ／ 生きてゐるおいらは ／ 人と波 ／ 結婚の悲劇 ／ 苦難の路（上）（下）アレクセイ・トルストイ著 ／ チエルカッシュ ゴーリキー著 ／ 潛水艇乘組員 ／ 二つの魂・餘計者 ／ 密航 ／ マルコ・ポーロ旅行記 ／ ヘルマン戰爭 クライスト著 ／ 勝利と敗北 シェストフ著 ／ 肉體の惡魔 ラディゲ著 ／ 私は愛す ／ チロルの谷間 ／ すばらしい合金 ／ 日記の中から ／ 色ざんげ ／ 初雪 ／ 戀をしてみて ／ 蕩兒歸る ジイド著

法王廳の拔穴 ジイド著 生島遼一譯 ／ オッテンブロック家の人々 ／ 佛蘭西童話集（第一）（第二）（第三） ／ 死の如く強し モーパッサン著 ／ 我等の心 モーパッサン著 ／ 靜かなドン（第一巻）（第二巻）（第三巻）ショーロホフ著 上田進譯 ／ 小鳥を友として ／ 巴里の憂鬱 ボードレール著 三好達治譯 ／ 死の舞踏 ／ 奈落の人々 ／ 寡婦マルタ ／ サニン ／ 一青年の告白 ／ 一週間 ／ 蛾の生活 ／ 爭鬪 ／ 近代の戀愛觀 廚川白村著 ／ 象牙の塔を出て 廚川白村著 ／ 十字街頭を往く 廚川白村著 ／ 近代文學十講 廚川白村著 ／ 英詩選釋 廚川白村著 ／ 日本美術の知識（上）（下） ／ 泰西美術の知識 ／ 東洋美術の知識 ／ 垂統秘錄・混同秘策 佐藤信淵著 ／ 新古今和歌集 ／ 平家物語（上）（下） ／ 雨月物語 ／ 俳諧七部集 ／ 蕪村七部集 ／ 伊勢物語 ／ 神皇正統記 ／ 大鏡 ／ 徒然草 ／ 北村透谷選集 ／ 樋口一葉選集 ／ 平凡 二葉亭四迷著 ／ 子規俳話 正岡子規著 ／ 子規歌論歌話 ／ 坊つちやん 夏目漱石著 ／ 草枕 夏目漱石著 ／ それから 夏目漱石著 ／ 民謠集 北原白秋 ／ 厭世家の誕生日 佐藤春夫著 ／ 日輪 横光利一著 ／ 勞働者の居ない船 葉山嘉樹著 ／ 海に生くる人々 葉山嘉樹著 ／ はやり唄 小杉天外著 ／ 朝の螢 齋藤茂吉 ／ 十年 島木赤彥 ／ 川のほとり 古泉千樫 ／ 松の芽 中村憲吉 ／ 海やまのあひだ 釋迢空 ／ 立春 木下利玄 ／ 花樫 北原白秋 ／ 人間往來 ／ 槻の木 ／ 野原の郭公 ／ 原生林 前田夕暮 ／ 空を仰ぐ 土岐善麿 ／ 童謠集 北原白秋 ／ 國民歌謠集 北原白秋 ／ 舞踊詞集 北原白秋 ／ 鶯の卵 土岐善麿 ／ 信綱文集 佐佐木信綱 ／ 芭蕉遺語集 荻原井泉水校

一茶七番日記（上）（下） ／ 愛すればこそ 谷崎潤一郎著 ／ 愛なき人々 谷崎潤一郎著 ／ 痴人の愛 谷崎潤一郎著 ／ 屋上の土 ／ 句集虛子 高濱虛子 ／ 井泉水句集 荻原井泉水 ／ 室生犀星詩集 ／ 千家元麿詩集 ／ 横瀨夜雨詩集 ／ 修禪寺物語 岡本綺堂 ／ 少年の悲哀 國木田獨歩 ／ 運命論者 國木田獨歩 ／ 愛慾 武者小路實篤 ／ 作者別萬葉全集 ／ 作者別萬葉以後 ／ 自傳 ／ 日本橋 泉鏡花 ／ 出世（他七篇） 菊池寛 ／ 眞珠夫人 菊池寛 ／ 慈悲心鳥 菊池寛 ／ 新珠 菊池寛 ／ 火華 菊池寛 ／ 受難華 菊池寛 ／ 赤い白鳥 菊池寛 ／ 明眸禍 菊池寛 ／ 新女性鑑 菊池寛 ／ 陸の人魚 菊池寛 ／ 第二の接吻 菊池寛 ／ 東京行進曲 菊池寛 ／ 結婚二重奏 菊池寛 ／ 不壞の白珠 菊池寛 ／ 父と娘（他四篇）武者小路實篤 ／ わしも知らない（他十二篇）武者小路實篤 ／ 人生雜感 武者小路實篤 ／ 今戸心中 廣津柳浪 ／ 嬰兒殺し 山本有三 ／ 芭蕉・夜船・草の詩 吉田絃二郎 ／ ドレフュース事件 大佛次郎 ／ 獄窓から 和田久太郎 ／ 芭蕉書簡集 荻原井泉水校訂 ／ 草雙紙選 尾崎久彌編 ／ 短歌集 石川啄木 ／ 詩集 石川啄木 ／ 小說集（上）（下）石川啄木 ／ 評論感想集（上）（下）石川啄木 ／ 書簡集（上）（下）石川啄木 ／ 悲しき玩具 石川啄木 ／ 國歌八論 土岐善麿 ／ 三人 島崎藤村 ／ 出發 島崎藤村 ／ 山陰土產その他 島崎藤村 ／ 藤村隨筆（上）（下）島崎藤村 ／ 海へ 島崎藤村 ／ 新選秀歌百首 齋藤茂吉 ／ 金槐和歌集 ／ 性に眼覺める頃 室生犀星 ／ 多情佛心（前）（後）里見弴 ／ 苦の世界 宇野浩二 ／ 山恋ひ 宇野浩二 ／ 天保赤門黨 ／ 血染のパイプ 甲賀三郎 ／ 平妖傳（上）（下）佐藤春夫 ／ 自選短篇集 林房雄

斬るな劍（他九篇）白井喬二 ／ 大暴風雨時代 前田河廣一郎 ／ 女性讃（他四篇）片岡鐵兵 ／ 喧嘩鵜籠 長谷川伸 ／ 角兵衛物語 長谷川伸 ／ 唐人お吉 十一谷義三郎 ／ 時の敗者唐人お吉 十一谷義三郎 ／ 笑ふ男・笑ふ女 十一谷義三郎 ／ 或る女（上）（下）有島武郎 ／ 星座・生れ出る惱み 有島武郎 ／ 有島武郎戲曲集 ／ 有島武郎書簡集 ／ 有島武郎日記集 ／ 宣言・クララの出家 有島武郎 ／ 小さき者へ・石にひしがれた雜草 有島武郎 ／ カインの末裔・お末の死 有島武郎 ／ 迷路 有島武郎 ／ 旅する心 有島武郎 ／ 惜みなく愛は奪ふ 有島武郎 ／ 彌太郎笠 子母澤寛 ／ 神變麝香猫（上）（下）吉川英治 ／ 女給 廣津和郎 ／ 蟹工船・工場細胞 小林多喜二 ／ 不在地主・オルグ 小林多喜二 ／ 白き手の人々 吉屋信子 ／ 惡太郎 ／ 俳諧續七部集 ／ 共角七部集 ／ 牧水歌集 若山牧水 ／ 牧水紀行文集 若山牧水 ／ 明治大正詩史概觀 北原白秋 ／ 貝殼追放（上）水上瀧太郎 ／ 歌集鏡葉 窪田空穗 ／ 好色一代男註釋 ／ 葛西善藏集 ／ 葛西善藏感想集 葛西善藏 ／ 樋口一葉選集（第二巻） ／ 瀧口入道 高山樗牛 ／ 幽秘記 幸田露伴 ／ 頼朝・爲朝 幸田露伴 ／ 青年（上）（下）林房雄 ／ 青牛集 古泉千樫 ／ 文藝評論集 小林秀雄 ／ 風俗 石坂洋次郎 ／ 折たく柴の記 伊豆公夫校註 ／ 妾の半生涯 福田英子 ／ 大經師昔曆 樋口慶千代註 ／ 重井筒 樋口慶千代註 ／ 新華摘・蕪村翁文集 荻原井泉水校 ／ 萬葉漫筆 佐佐木信綱 ／ 大和物語 ／ ニーチェ傳（上）（中） ／ スピノザ ゲーブハルト著 ／ 可愛い女 チェーホフ著 ／ 法律哲學綱要（上）（下）ヘーゲル著 ／ ミルゴロド ゴーゴリ著 平井肇譯 ／ 斷鴻零雁記 蘇曼殊著 ／ サランボー（上）（下）フロオベエル著 ／ 不用人の一生 ゴーリキー著 ／ 紅玉 ヘッベル著 ／ 誘惑者の日記 ／ 平賀元義歌集 ／ 岡倉天心傳 ／ 現代男 ／ 美しき青春 ／ 風物帖 ／ ロシヤ文學講話

清水溪の上流に一千甲の原生林
平坦で開發に好條件
實地調査に郡守入山

【花蓮港電話】下里郡鄕地清水溪上流左岸に位置するラクラク社附近一帶は約一千餘甲歩の鬱蒼たる平坦の森林で山地開發上最も有望視せらるる地帶であるが下里郡守高瀬浩氏は江口警察課長、林務手、産業技手並係員人夫に至るまで一行二十六名を帶同し之れが實地調査の為め一月七日より約五日間の豫定を以て入山した

高雄臨時市會

【高雄電話】高雄市臨時市會は十日午後二時より市公會堂で議員二十一名出席の下に開會、新議員喜多敏一郎氏の紹介後議長宗藤市尹より議案説明を含んだ挨拶あつて議事に入り
報告第一號 十二年度高雄市歳入歳出決算報告の件
報告第二號 昭和十二年度特別會計水道費歳入歳出決算報告の件
議案第一號 高雄市上水道擴張工事費起債金借入變更の件（一括上程讀會省略して可決）
議案第二號 昭和十三年度より十六年度に至る高雄市水道擴張工事費繼續年期及び支出方法更正の件
議案第三號 昭和十三年度高雄市歳入歳出追加豫算の件
議案第四號 高雄市水道給水條例制定の件
を可決し終つて議員中より南支皇軍慰問使派遣の件を提案滿場異議なく可決し三時過閉會した

彰化御火焚祭

新年の清淨さを保つ彰化市恒例の御火焚祭は八日午後七時から八卦山綜合グラウンドに於て井原助役、堀田教育課長以下學校職員生徒兒童三百餘名參列の下に嚴かに執り行はれた、此日市內各學校兒童が早朝から各戸を廻つて集めた門松や注連飾は山の如く積まれ堀彰化神社社司の司式に依り一同の捧げる清き祈りの裡にお火移りの儀あつて悉く燒納された

屏東署の武道始

【屏東電話】屏東署の武道始は十日午前八時より武德殿に加藤署長以下全職員參集して擧行午後四時終了した

圖書館週間行事

【台中電話】台中州立圖書館では十一日より十七日まで全島的に實施される第八回圖書館週間に呼應して圖書報國の信念に邁進すべく期間中に左の行事をなすと
一、州下圖書館長會議（既報）
一、讀書者大會（一般、十四日午後七時半、學生十七日午後七時半より夫々兒童室にて開催）
一、優良圖書展覽會即賣會（十三日より十五日迄講演室にて）
一、時局讀書大會（十五日午後一時より公會堂にて）
一、ラヂオ放送 放送者細野氏

東港婦人交禮會

【東港電話】愛國婦人會東港分會では九日午前十一時より東港公會堂に於て新年交禮會を開き諏田分會長以下會員五十餘名出席盛會であつた

臺中州下一圓に防空訓練を實施
市街庄の日割決定

【台中電話】台中州防空打合會は十日午前十時より州會議室にて山本地方課長以下各市郡兵事主任、行政主任、その他關係街庄長等三十餘名出席の下に開かれたが、警報、燈火管制規定の改正要綱、十三年度の防空訓練その他打合に付き種々打合をなしたが、州下に於ける防空演習日割は次の如く決定した
十九日鹿港、二十一日大甲庄、二十三日沙鹿、二十五日臺中市、二月一日豐原、三日彰化市、六日員林、八日集集、十日埔里

臺南武道始

【台南電話】武德會台南支部の武道始式は十日午後一時外苑演武場にて擧行、各道士共昭和の春を迎へて尚武の意氣に燃え鋭々たる武技を演じ同三時頃終了した

比島航路の拓南丸
三月末に竣工

【高雄電話】台灣海運では先に同社所屬高雄アパリ間定期航路船□丸を賣却したがその代船として神戸甲東汽船よりディーゼル船（七百五十噸）を四十五万円で買收、去る五日拓南丸と命名し為替管理法緩和の時期迄實務船として行長、郵便、貨物の運搬に當らせる筈同船は三月末迄に竣工の豫定

屏東農會議員選擧

【屏東電話】高雄州農會の屏東支部議員選擧は十日午前九時より市會議室に於て高木市尹選擧長となり執行正午終了したが開票の結果蘇雲鍛氏が當選し次點は陳竭順氏であつた

消防會議
けふ蘇澳で開く

【宜蘭電話】台北州消防協會では現下の非常時局にかんがみ消防機能發揮に關する諸問題事項を始め、防火報國の實を擧げる幾多の重要案件を審議する為十一、二の兩日（第一日午後一時、第二日午前九時）に亘り蘇澳郡役所武場で消防會議を開催、會長佐々木警務部長州下に於ける各消防組長その他關係者約五十餘名出席の豫定である

埔里の出初式

新春を飾る埔里消防組最初の出初式は快晴の八日午前十時より中央山脈の白雪たる銀嶺を仰ぐ新陳軍練兵場に於て華々しく擧行、台中州より伊藤警務部長、高橋保安課長、東台中署長、其他州下各消防組長及組員五十餘名、地元よりは埔里街長、安田製糖、高橋專賣局所長、大久保郡長、河內組合長、其他街有力者百餘名參列、定刻國旗掲揚、皇居遥拜、默禱の後山下組長式辭、次で服裝器具の點檢、梯子、刺叉の取扱、自動車ポンプ操法等を行ひ得意の梯子登りの妙技を演じ喝采を博し次で警務部長訓示、組長の答辭あり、それより放水演習に移り壯觀なる消火演習を行ひ、かくて零時半終了した（寫眞は消防演習）

高砂族國演會
臺中州主催 十五日に開く

【台中電話】台中州主催第三回高砂族國語演習會は州下各蕃社より選拔された蕃の選手百五十名出演の下に來る十五日午前九時より明治小學校講堂にて松岡知事、伊藤警務部長外官民多數臨席の下に開催するが一般の參觀を歡迎すると因みに當日のプラン次の通り
一、開會の辭、二、國歌合唱、三、宮城遥拜、四、默禱、五、勅語奉讀、六、知事訓示、七、演習、八、講評、九、成績發表、十、優勝旗並に賞品授與、十一、出演者總代答辭

農業教育の研究會
十二日北斗公で

【北斗電話】台中州主催農業教育研究會は愈よ來る十二日午前八時半より當番郡たる北斗郡の北斗公學校に於て各關係者參集の下に開催される事になつてゐるが、當日は各種農産物の出品陳列、北斗公の農業教育の實際の映寫や、各研究發表、實演懇談、講演等あり盛況を豫想されてゐる

商工係長新任

【花蓮港電話】花蓮港廳では十日附を以て左の發令をなした
臺中州郡屬 塚本壽之
任花蓮港廳商工係長

チフス撲滅に油虫を退治
懸賞抽籤券で買收

【東港電話】高雄州東港郡衛生課では郡下に於けるチフス豫防の一助として今度油蟲驅除器九〇個を購入し各料理店、飲食店、カフエー、旅館、菓子製造業者等に實費十五錢（組合補助十錢）で配付する事になつたが今後は油蟲驅除を獎勵として油蟲十匹又は卵十個を一匹として十匹迄を一組に抽籤券一枚を出す事になつてゐるが其の等數は一等二十四円一本、二等十円二本、三等五円五本、四等一円二十本、五等五十錢三十本合計百円に上り一月二十日より三月三十一日迄實施する、一般郡民も自覺しチフス豫防に邁進せんことを希望してゐる

州立工業學校地鎭祭
工業試驗場も擧行

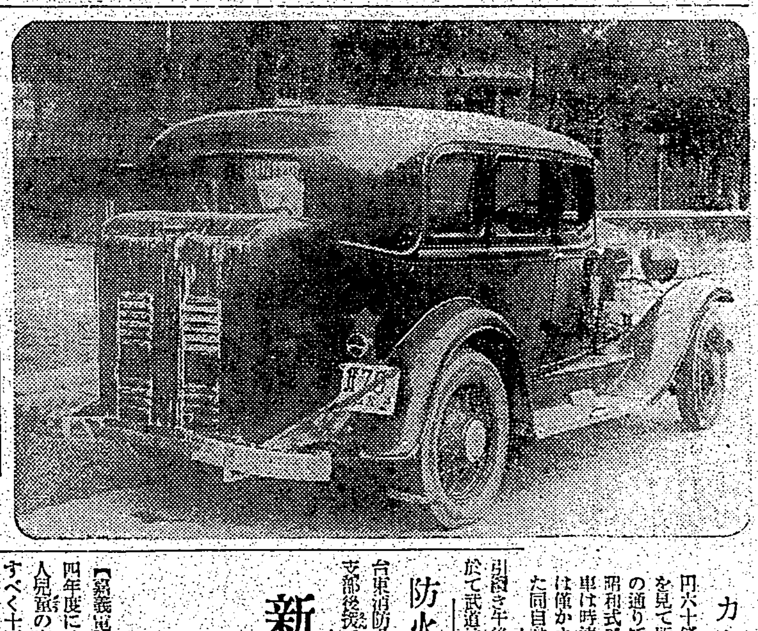
【台中電話】台中州立工業學校地鎭祭は十日午前十時より同校敷地に於て新設せる台中州立工業試驗場地鎭祭も同樣午前十一時より現場に於て佐內務部長、藤田市尹、白川勸業、田中教育兩課長以下關係者多數參列の下に何れも嚴かに執行された、尚工業學校の豫算百三十万円、三ケ年計畫事業で十五年に竣工す工業試驗場は本年三月頃に竣工の豫定

産馬品評會
十八日吉野小で開催

【花蓮港電話】花蓮港廳畜產會では國策的見地から廳下の馬產獎勵の一方法として第一回産馬品評會を來る十八日吉野小學校に開催するが陳列の產馬は二歲及び三歲の若駒四十二頭で主に吉野、林田、豐田の三移民村に於て使用中のものを十七日搬送を行ひ十八日午前十時審査員式を擧行一等賞には優勝旗及び重司令官賞を授與する

非常召集と武道始

台中州南投郡警察課では去る七日早朝郡下警察官の非常召集を行つた、折しも前日からの降雨が尚ほ降り續く際中に行軍を試みた處一人の落伍者もなく好成績をおさめ引續き午後一時より南投武德殿に於て武道始式を盛大に擧行した



カーバイト自動車

ガソリン代用燃料として一瓩（二十七斤八）僅か三円六十錢と云ふカーバイトを利用し種々苦心研究の結果漸く完成を見て所謂カーバイト自動車が基隆市に初登場した事は本紙既報の通りであるが、同ガス發生器の發明者基隆市林添進君外二名は昭和式アセチレン自動車として目下特許出願中である、この自動車は時速四十一哩で基隆臺北間を四十五分で走破して而も燃料代は僅かカーバイト五斤餘六十錢で足りると云ふ（寫眞は改裝された同自動車）

防火宣傳の夕

【台東電話】台東消防組では台灣消防協會台東支部後援で八日午後七時から台東劇場で防火宣傳の夕を開催し郡守の防火に關する講演があつた、台東消防組では今回寄附によりニッサン消防自動車を購入したので此の寄附者、警察官、消防組員、壯丁團員家族等を招待した

新年度には公學校增設
嘉義市が豫算計上

【嘉義電話】嘉義市教育課では十四年度に公學校の新設を為し本島人兒童の向學心と父兄の希望を充すべく十四年度の新規事業豫算に計上してゐる現在玉川公二十七學級、東門公は三十九學級にまで膨脹してゐるにかかはらず、更に十三年度に收容不能になつた四百餘名の兒童を講堂或は商業學校校舍の一部をかりて漸く收容する等の狀態で小學校令の規定に基く二十四學級が倍以上になるばかりか校舍の增築をする餘地もなく兒童の保健、通學上より見て公學校の新設は各方面から要望されてゐる

玉里婦人交禮會

花蓮港廳玉里婦人新年祝賀交禮會は八日午前十一時玉里公會堂に於て開催せられ內台婦人百三十餘名參會した

花蓮港公學校創立記念式
きのふ擧式さる

【花蓮港電話】花蓮港公學校創立四十周年記念式は十日午前十時同校校庭にて擧行、吉田花蓮港郡守外來賓多數、及び兒童二千名參列國歌齊唱あり、黑崎校長の勅語奉讀兒童の奉答歌の合唱あり、黑崎校長の式辭、吉田郡守の訓辭、植田街長の告辭、來賓臨井氏、張父兄會長、吳校友會長等の祝辭あり、父兄會より十年以上の勤續者松尾陳兩訓導に感謝狀を贈呈し、十一時半式終了、記念會員祝宴を開き午後一時散會した、尚十一日午後一時物故職員及同窓生の慰靈祭を執行し、引續き學藝會を開催、十二日午前八時半運動會を開催する、因に十日より十二日までは全國小學校兒童の成績品數百點を陳列し一般の觀覽に供する

劍道對抗試合 彰化

彰化會では九日より十三日迄每日午後七時から彰化武德殿で武道寒稽古を行つてゐるが十四日午後一時より台中武德會を迎へて對抗試合を行ふ

恐ろしい結核病
死亡者の四割が罹病
十三日高雄で對策協議

【高雄電話】高雄市內在住者十二年度死亡者平均年齡は內地人三十歲、本島人十九歲と言ふ戰慄すべき數字を示し何試みに同年中死亡者總數千六百名をみるに五割の八百名は幼兒を以つて占められ又總數の四割は結核患者と言はれて居り右は高雄市がその躍進諸施設に比し衛生施設の點に十分ならざる結果とみられ市民の關心をあつめて居るが市當局では十三日午後二時から消防組二階に於て衛生組合聯合總會を開催、今後の對策に就て打合せる事となつた

日本アルミ會社で二百名も求人
就職には心配無用

【高雄電話】高雄市では出征軍人召集解除者があつた場合新に就職せんとする者から心配を一掃し銃後の護りを強化せんとの見地より市內三十人以上の使用人を有する諸會社につき求人數調査の結果本アルミの二百名を筆頭に林兼百名等計二百四十八名と云ふ素晴らしい數字を得て關係者を喜ばして居る

華僑の慰問金 竹山郡下員

林圯埔新民公會ではこの程出征軍人家族慰問金として左の通り三十六円を竹山郡兵事係へ献金した
十円許江潮、五円吳傳基、張水妹、林榮師、三円吳慶介、劉祥官、二円吳金官、陳文振、一円李樹春、合計三十六円

肥料配合工場
四月頃に竣工

【台南電話】台南州農會水耕部肥料配合工場の建設は本年一期米の施肥から配給を開始する豫定であつたがその後設計の一部を變更する事になりその製圖を急いでゐたが來る二十日完了するのを待つて直ちに起工、四月中に竣工せしめる事になつた

産組通常總代會 台中

州員林郡下十一產業組合に於ては年事業年度とする四組合は左記日程に依り通常總代會を開催する（括弧內は開催場所）
廿二日午前九時半員林組合（男子公學校）配當五分、二十四日午前十時二水組合（保甲事務所）配當三分、二十八日午前十時溪州組合（役場）配當六分、三十日午前十時員林信用組合（公會堂）無配當

初等教育研究會 台中

州員林郡主催の第三回初等教育研究會は十二日午前九時より同郡下溪州公學校に於て開催するが當日は兼化作業、研究發表、研究教授、座談會の外に講演會を開催し相當盛況を豫想せられてゐる

皇軍慰問使一行を中、南支に派遣
臺南州で計畫中

【台南電話】聖戰第三年目の春を迎へ尚も遂行されつつある皇軍の戰鬪に國民は常に感謝感激の至誠を致し我敵の手甲地點たる三鎭、廣東、南京の攻陷相次いで成つたが、台南州では興亞の大業に邁進する我が皇軍を心から慰問すべく近く皇軍慰問團を派遣する事になり、州に於て具體案を練つてゐるが、州民を代表する慰問團は中支、南支の二班に分ち、一班の人員州議六名位、之に州職員若干名を以て組織し、期間は中支一ケ月南支十日の豫定で近く陸海兩部と交渉、慰問文並に慰問品を贈呈するのが大體のプランで、之に要する諸經費は台南州國防義會にて蒐集する筈で、これが確定した時日並に人選は來る十九日より開會される州會に於て決定される事となつた

チフス防遏で面會を禁止
臺南〇〇病院で

【台南電話】台南〇〇病院では台南市內にチフス患者續發の傾あるに付當分の間職員並に入院患者の面會を禁止するに付一般の面會者は熟知して欲しいと

防空訓練
臺東街で八日擧行

台東街では八日朝來を期して空襲サイレン鳴り亘り第二種訓練が行はれた、夜來の豪雨に加へて寒さ嚴しき中に空襲警報の傳達並燈火管制等を極めて熱心に行はれ多大の效果を收めた

聯合青年團結團式
郡下各庄で擧行

【嘉義電話】嘉義郡では次の日程にて郡下各庄聯合青年團結團式を擧行する事となつた
十六日水上、十七日大林、十九日番路、二十日新巷、二十一日中埔、二十二日梅口、二十四日小梅、二十五日民雄、二十六日竹崎

大溪郡武道始

新竹州大溪郡警察課では警察職員全部を召集し七日午後一時より大溪演武場に於て武道始めを行ひ型・試合・柔道・劍道相撲の自然戰を演じ高木警察課長より訓示あつて午後三時半盛會裡に終了した

ヒマの葉で養蠶
僅か三週間で絲を吐く
南投郡で試驗飼蠶獎勵

台中州南投郡では長期建設に備へ銃後國民の養蠶報國を圖るため空地に蓖麻栽培を獎勵し多大の成果を擧げてゐるが、本年より蓖麻蠶飼育を郡下南投、草屯、名間の各地で試育して之が普及に努めることとなり目下郡下各街庄に於て試飼を進めてゐる、因みに蓖麻蠶は約三週間で絲を吐すとの由一般に飼育者が多い見込みである

新設農業學校
臺南市附近が有力

【台南電話】昭和十四年度に新設される台南州立農業學校はかねての第一年度に所要經費として十四万七千餘円が豫算に計上されたが何れに新設されるか未だ發表されないが多分十分なる條件を具備した台南市附近に設立を見るものと豫想されるが、同校は蔬菜、畜産園の外に特に天然の保全せしむる

△萬なかだち▽
求職一件一回 壹圓貳拾錢 其他 一回 壹圓七拾錢 名倍 倍額

編輯校正助手 係各一名募集

事務員入用 男子二〇歳前後

ボーイ 十五才より二十歳まで カフエー羽衣

給仕採用 十五六才內地人

給仕 募集

管樂器 本町

美給募集

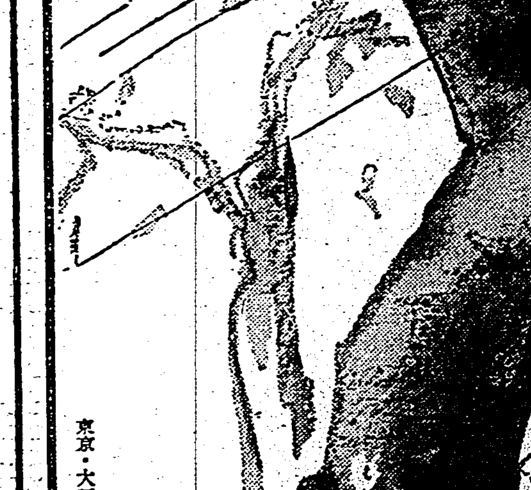
小間使 內地人一名十五六才

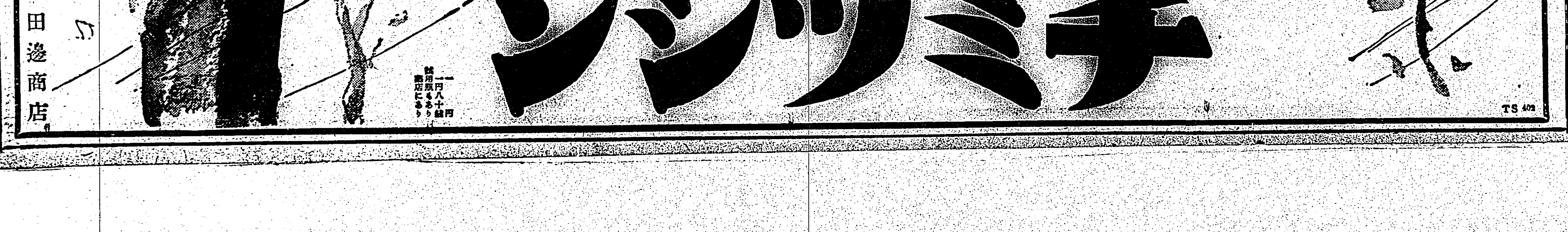
貸家

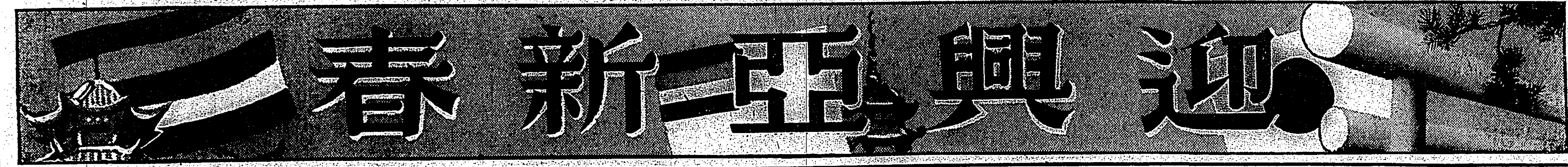
劍道對抗試合

校長 沖貞男
中野高等無線電信學校
東京市中野區江古田

專賣特許ツベルキールに就て

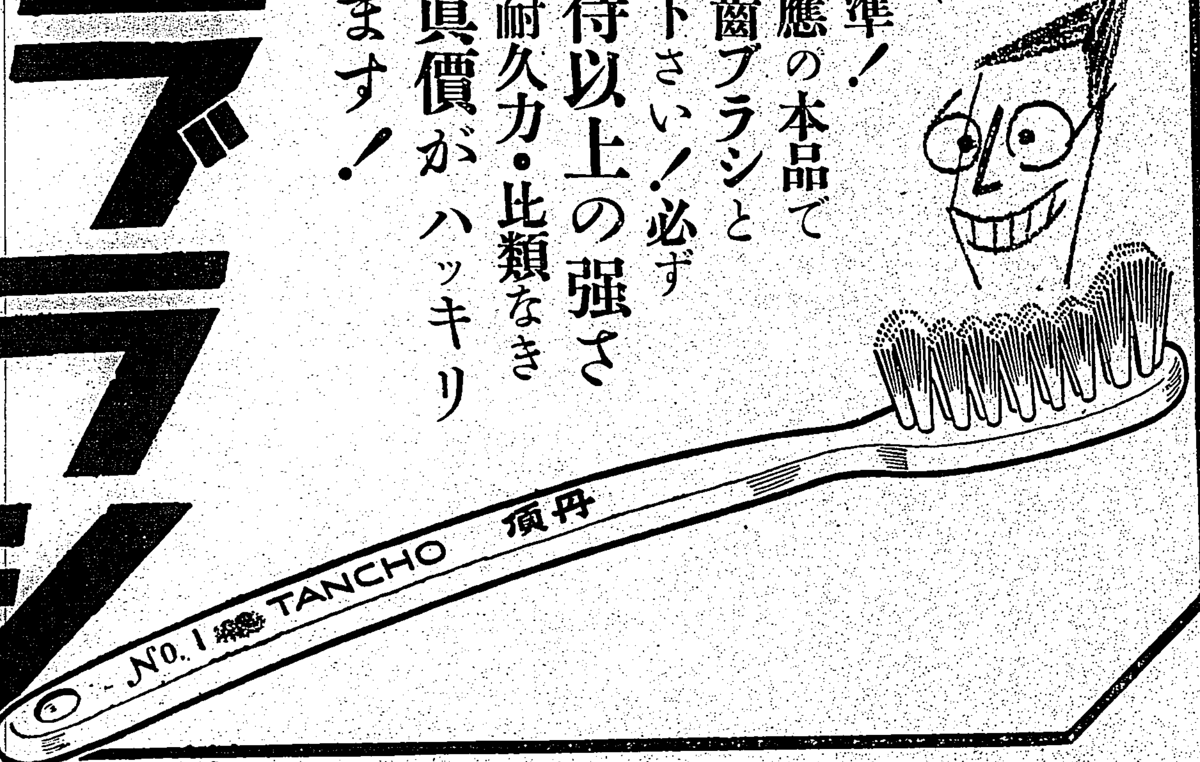






丹頂齒ブラシ

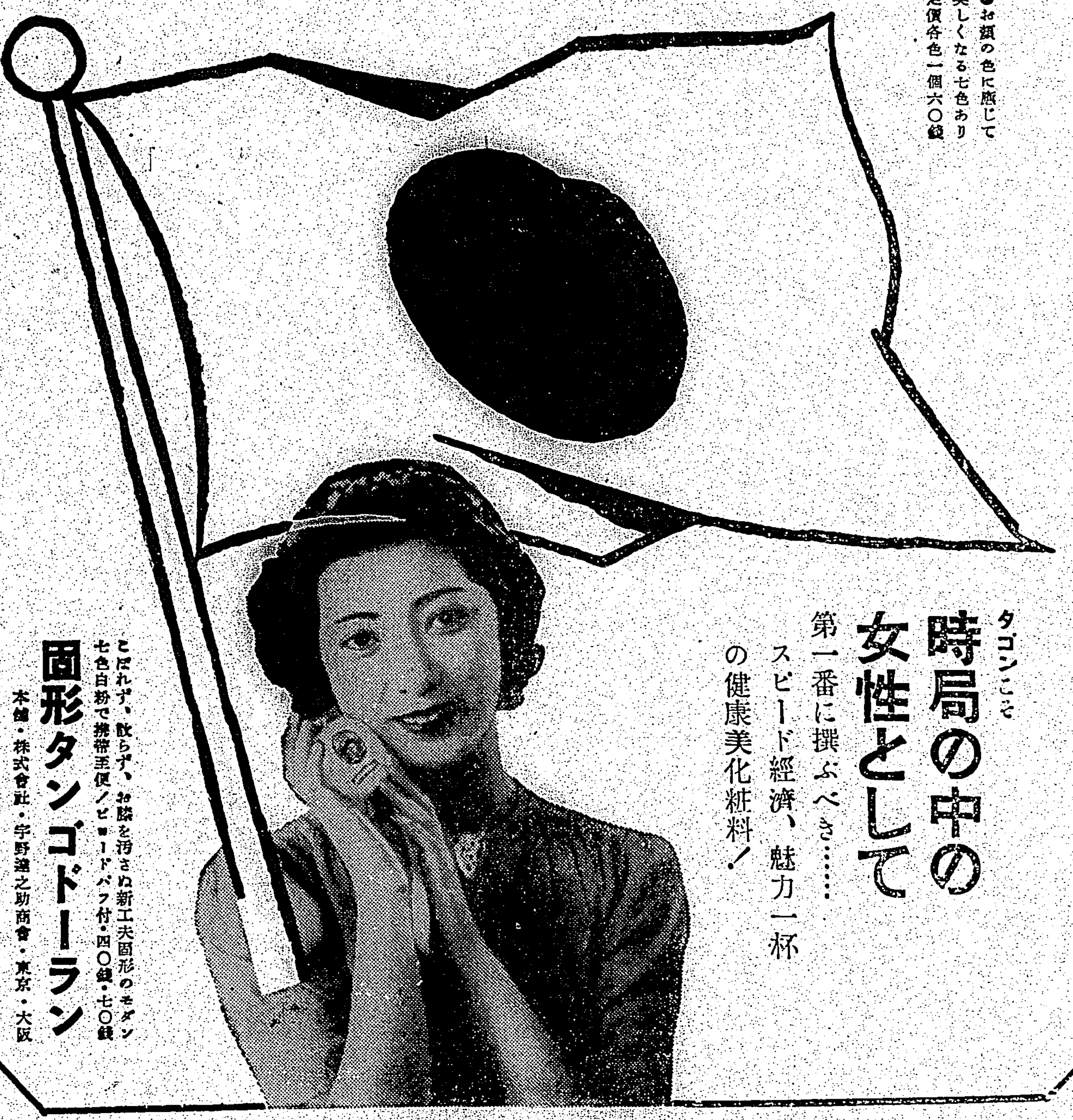
最高基準！
國策即應の本品で
今迄の齒ブラシと
御比較下さい！必ず
御期待以上の强さ
三倍の耐久力・比類なき
經濟眞價がハッキリ
判ります！



クリーム・化粧水・白粉の三重美作用を
一品に綜合した美と魅力の特急化粧料！

タンゴドーラン

●お顔の色に應じて
美しくなる七色あり
定價各色一個六〇錢



タンゴンこそ
時局の中の
女性として
第一番に撰ぶべき……
スピード經濟、魅力一杯
の健康美化粧料！

こぼれず、散らず、お膝を汚さぬ新工夫固形のモダン
七色白粉で携帶至便／ビロードパフ付・四〇錢・七〇錢
固形タンゴドーラン
本舗・株式會社・宇野達之助商會・東京・大阪

一大楠公印一

新春から…
始めて下さい！この健康法

今年はいま一層！皆様にハリキつていたゞかねばなりません。病氣やなんぞ吹飛してモリモリ活動して下さい。それには先づ口腔から一歩一歩健康强化してゆきませう。颯爽……とした香味！强力な殺菌性能！獨自な清淨美白作用をもつてゐる科學的なクラブ齒磨で齒と齒グキからガッチリ强化してかゝりませう。ガッチリ銃後の責務をはたしませう！

★煉 十三セン以上各種　★半煉 十八セン・廿五セン　★コップ入リ 二五セン

專賣特許の殺菌劑クロール及ヨードチモール・クロールカルヴァクロール配合

藥用

クラブ齒磨

頭髪に

毛髪の長期建設に
養毛作用の總動員

毛髪の再生强化にはフケやヌケ毛を防ぎ毛根に適度の榮養を與へる伊豆椿ポマードに依つて、衰へたる毛髪の長期建設に備へられよ。

大瓶 ￥60
小瓶 ￥45
灰皿瓶 ￥60

伊豆椿ポマード

伊豆椿香油本舗　大槻彩芳園

鐵と名のつくもの 全部軍需資材に
郵便ポストも姿を消して 一切が代用品で登場

【東京十日發本社特電】東亞建設の街道を驀進する昭和十四年度に物の統制はどうなるか商工省物資調整局では三月迄に新物資計畫を決定實施する事になつたが、その

統制 の特色を拾ひ上げて見ると、先づ特別回收が行はれ馴染み深い鐵のポストやマンホールの蓋、電柱、安全地帶の鐵鋲、鐵柵等の鐵製品は一切回收されて資材に姿を變へその代りに戰時日本科學の粹たる代用品が登場する次に十三年度に實施された使用制限が更に強化され統制は材料から製品の配給に迄伸び、例へば何処の金物屋には釘は一ケ月何本と云つた具合に物資方面に亘り配給統制が励行される筈である、何故さうせねばならないのか、物資統制の總元締竹內物資調整局次長は語る

今後 大きな戰爭が無さゝうだとなると今度は物の統制も少しは緩くなるだらうと云ふ事を考へて居る向きが多い樣に思はれますが、今年は昨年の樣に大きな戰爭がないとしても占領地域を確保し匪賊を掃蕩するには矢張り莫大な彈丸が要りますし更に國防をもつと充實せねばならない、長期建設の生產擴充をして行くのにも非常に資材が入用です、昨年は支那滿洲と云つた円ブロック向けの輸出を非常に緊縮して殆ど內地並みに扱つて來たが、今年は却々さう云ふ風には行かない、宣撫復興の爲めにも相當の

資材 が要るものと見なければならない、その上昨年は未だ未だ種々の品物のストックが可なりあつたが今年はグッと少くなつて居る、斯うした事情で今年は昨年よりももつと辛抱が願ひたい

軌道に乘つて來た 我が代用品の生產
商工省で標準決定に大童

【東京十日發本社特電】今年は戰爭に必要だと思はれる金屬、皮革、ゴム等で出來た日用品は總て國內から姿を消し代用品が本格的に登場するので商工省では昨年八月新設を見た全國の代用品工業關係者を網羅する代用品工業協會を母體に代用品の生產、研究、發明の獎勵、價格、規格の標準決定等に積極的に乘り出す事となり、學用品の代用品まで攻究小國民にも呼びかける、之等の代用品が十分に市場と(?)なつて相當量國內に行亘る爲め十四年度豫算に三万円を計上、代用品工業協會を中心に機構を擴大強化し、國民大衆の日用必需品と工場資材の確保の二本立で進む、先づ協會に宣傳、改良、推獎、調査の四部を設け專任書記を置き顧問に新倉商務局長を推し學界、業界の權威者を參與とし早急に代用品の生產增大を圖ると共にその發明に拍車を掛ける、尚二月頃から文鎭、水筒、學生服等學用品、服飾品、玩具の代用品展を東京のデパートで開催、府學務部、市教育局の協力を得て小學生に參觀させ第二の國民に愬へる事になつた、續いて陶磁器製の代用品、セルロイド、合成樹脂、ソアイバー、レザーの代用製品展示會も東京始め各地で開催、國民に陶磁器製の匙や、スプーン、合成樹脂製の文鎭や紙挾製の陸(?)等に親しませ實際に使用させるプランを樹てゝゐる

日支の合辦で 廣東に市營バス
あす調印後に業務開始

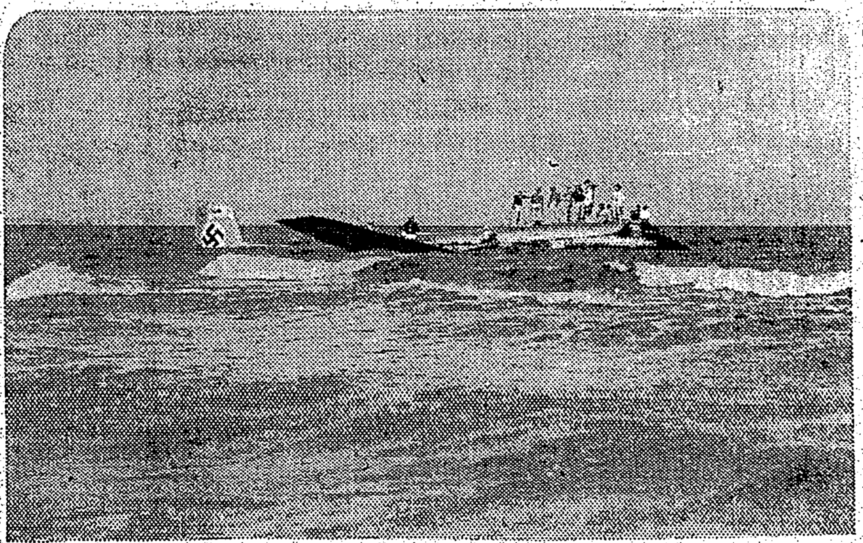
【廣東十日發同盟】皇軍占據後廣東市の治安は漸次回復し歸還市民も日一日と增加しつゝあるが今回廣東市內に日支合辦の市街バスが誕生することゝなつた、軍當局の積極的援助に依るもので資本金二百万円(日支折半)日本側からは台拓の子會社である福大公司と同じく台灣の杉原產業が參加し支那側からは治安維持委員の葉永芳(?)氏が出資代表となつて參加することになつてゐる、既にバス數十輛到着してゐるので十二、三日頃正式調印を終れば直ちに業務を開始する筈である

孫文が謀議した 義烈莊を保存
鎌倉の東亞革命の家

【鎌倉十日發同盟】蔣軍閥に依つて歪められた國民政府が今や餘命細々の土壇場に追ひやられた此頃國民政府始祖孫文が二十數年前支那革命半ば同志と共に日本に亡命中謀議を凝らした鎌倉稻村ケ崎の義烈莊(新宿中村屋主人相馬愛藏所有)が今回東亞革命の家として永く保存されることゝなつた、この義烈莊は元弘三年新田義貞公が鎌倉幕府攻略の謀議を練つた所であり、其後五百年を經た大正二年孫文が同志と謀議を凝らしたのがこの義烈莊の一室六疊の間で續いて昭和六年にはボースがガンヂー一派と呼應し印度獨立を目差し立籠つたといふ重なる歷史的因緣を持つもので所有者相馬氏は今や更生支那が本氣になつて孫文の衣鉢を繼ぎ東亞新秩序確立に參加せんとする際日支兩國の精神的結合を圖る上にも是非ともこの義烈莊を永く保存しようと思ひ立ち此程大正大學の矢吹教授に依嘱してこれが改築改修を行ふことゝなつたものである

八田商相の令息に 名譽の召集令

【東京十日發同盟】八田商工大臣の御曹司住友銀行東京支店勤務嘉明君に今回名譽の召集令が下り勇躍○○に向つて入隊することになつた、父は戰時內閣の商相兼拓相として令息は戰線に二等兵として前線銃後に親子揃つて第一線に立ち國家に奉公、興亞の重責を果すこととなつた



コンドル機の不時着現場 陸上の人々は警察の比島警官(?)と見物人

不時着したコンドル機 發動機を持ち歸る
故障原因を嚴密に調査

【マニラ本社特電十日發】去る十二月六日午後二時頃目的地であるマニラ市外ニエルソン飛行場を目前に見ながら惜くもカビテ州タンサ海岸に不時着した日獨親善のコンドル機ヘンケ機長以下全搭乘員はマニラホテルに滯在中であつたが、十七日午後マニラ出帆の獨逸汽船シャルンホルスト號で海路歸國の途についた、コンドル機は六日午前五時三十五分立川發最初の着陸地であるマニラに向つて一路飛翔の途についたのであつたがマニラ着豫定の六日午後三時半に至つても一向に姿を

見せず ニエルソン飛行場に今か今かと待受けてゐた獨逸總領事サコスキー氏及び我總領事代理木原副領事を始め日獨比人多數は午後四時半に至り「コンドル機カビテ州タンサに不時着す」と云ふ悲報を受け憂慮と失望の裡に飛行場を退場したのであつた、海中に不時着したコンドル機の引揚作業はヘンケル機長等の當初の豫想に反して相當困難な事業であつた、即ち六日午後四時頃の同機の位置はウンガン海岸の淺瀬であつて僅かに車輪の半分位が海中に

浸つて ゐた程度であつた、從つて一同はこの分では引揚作業も容易で又破損箇所も二三日中に修理出來、再び同機に搭乘歸還飛行を續行し得ると考へてゐたが然るに七日朝に至つて見れば機體は相當沖合に流された上全身殆ど海中に沒し、更に機體內に多量の泥砂が堆積されるに至つた爲め、當地アトランチック・ガルフアンドパシフィック會社の引揚作業は思ふ樣に進捗せず一時は引揚不可能と言はれた程であつたが、漸くにして十一日に至り機體引揚に成功したのであつた、同機の

四基の モーターを始め重要部分品は直ちに機體から取外されて一行の手に依つて持歸られたがモーターは伯林に於て不時着原因を穿究する爲め專門家に依つて細心な調査が行はれる筈である

宋美齡に爆彈勸告
廣東婦女維持會から

【廣東十日發同盟】汪精衛の聲明は果せる哉全支に異常な反響を起すに至り右聲明に基く言論が漸く熾烈になりつゝある、而して十日廣東治安維持會では同委員會秘書長陳耀祖氏の名を以て一般民衆に呼びかけたが、之と並行して廣東婦女維持會でも眞に支那を憂へる女性の立場より宋美齡に對し勸告を發した、その大要次の如し

吾々は廣東全女性の名に於て勸告す、即ち今次汪精衛先生の宣言が日本への理解あり且つ正しき認識の下に於てなされる東洋平和の楚石たらんとすることにある、過去一年有半吾々は抗日支那の名に於て吾々の夫、兄弟子供を犧牲に供した、紳士と淑(?)臣と無意味な抵抗と呪はれた容共政策のみである、破壞のための一滴の鮮血や一滴の血涙も最早浪費する事は出來ない、宋美齡に言ふ、吾等は廣東全女性の名に於て平和を愛し平和を要求する、貴女が蔣軍の良き伴侶たるの意味に於て支那民衆の好き母、好き妻、兄弟、子供である吾等の當然の權利であることを主張するものである、一切の迷夢より覺め大東亞の建設に日支提携し新支那の母體たらしめんことを期するのである、既に平和への第一矢は放たれた、この平和の矢は總ゆる抗日の心臟を射ち貫くであらう

四將軍を招待 歸還祝賀の宴
首相官邸で午餐會

【東京十日發同盟】平沼首相は十日正午より首相官邸に東久邇中將宮殿下の台臨を仰ぎ寺內、畑兩大將並びに古莊陸軍、及川海軍兩中將を招待して歸還祝賀の歡迎午餐會を催し平沼首相より歸還祝賀の辭を述べ寺內大將一同を代表して答辭を述べ主客歡談して一時過ぎ散會した

福井縣の漁船遭難者に御救恤金下賜

【東京十日發同盟】天皇、皇后兩陛下には去五日福井縣三方郡北西郷村沖合で吹雪のため漁船遭難し多數の行方不明者並に死者を出したる趣を聞召され氣の毒な罹災民御救恤の思召をもつて十日金一封を同縣へ下賜の御沙汰あらせられた

新生廣東建設の地固め

「新生廣東」建設復興の地固めは皇軍勇士の協力を得て復歸せる民衆の手によつて着々進められてゐる、東亞の力強い叫びは新く南支の街路風景からも逞しく生起しつゝあるのだ「興亞建設復興大廣州日華親善(?)」の街頭宣傳ポスターも「東亞的曙光」を浴びつゝ彼等支那民衆の手によつて作られてゐる、皇軍勇士も彼等の感謝を身に浴びつゝ銃を持つ合間には又道路建設等にも力を借してゐるのだ(寫眞上は廣東復興の道路建設に從事する我が勇士と街頭のポスター)

督府からの衛生班 大部隊で廣東へ
各科を網羅した陣容

督府衛生課では南支派遣軍を中心とする皇軍占據地域內の防疫及び防疫の施設として、今回南支派遣の臨時防疫員を行ふ外台大醫學部、地方州廳、同醫院並びに民間側の協力參加をも求めて約一百名より成る南支派遣衛生班の大部隊を組織し、その中第一班員卅名は十一日午後零時二十分台北驛發にて○○日、○○丸にて○○より廣東へ向け出發することゝなつた、同衛生班は當地は勿論同地方の防疫並びに其他衛生に關する事務をも取り、その業務一切はすべて○○の指揮監督の下に連絡と協調とを取り最善の努力を拂ふ筈で、其の班員の編成としては臺北帝大醫學部の下條久馬一博士が本部長に、前總督府醫院長小林英夫博士が次長となり、その班員には前臺南醫院長田中敬、前臺中醫院長田幸一郎の兩博士を始め、內科、外科、小兒科、眼科、耳鼻咽喉科、齒科、皮膚科、衛生等各科に亘る人員技術員を網羅するのみならず、二十名の看護婦をも抱擁する豫定なので今回出發するのは下條本部長以下本部員の一行である、殘る班員の一部は既に南京に向け一部は既に先發したことは既報の通りであるが、此の外既に南京に於て活動して居る同班員の一部は本月末頃着用所(?)となり、近くも來る二月中旬には南京に派遣さるべく、之の同班の使命に對しては極めて多大の期待がかけられて居る

從事すると共に、同地と台灣との交通頻繁となるに伴れて同地傳染病の台灣に傳播し來る虞れがあるので極力之を防遏する重大任務をも帶びて居る、かくして南東方面に於ける保健衛生上の所謂長期建設の基幹工作も、軍隊との協調の下に同班に依て樹立さるゝこととなるべく、之の同班の使命に對しては極めて多大の期待がかけられて居る

張鼓峯の忠魂塔に
早くも寄附の申出 匿名有志から現金と大理石

【京城十日發同盟】昨年夏張鼓峯事件でわが戰史に不滅の偉勳を輝かせ護國の英靈と化した將兵の功績を永久に記念するため○○部隊が發起となつて張鼓峯の高地附近に忠魂塔を建立することに決し今月中に土地を選定し着工することになつた、この報を聞き傳へた城津某有志からは既に大理石と現金二千円の寄附申込みあり當局を感激せしめてゐる

新竹圖書館で 讀書熱の普及

【新竹電話】全島圖書館週間は十一日より十七日迄の七日間に亘り實施されるが州立新竹圖書館では之を機會に讀書熱を普及させ州民の知的向上を圖るべく種々施設中だが同館は島內の各市街庄の官私立圖書館八十一館中利用者の數に於ては府立台北圖書館の次に位し讀書界に貢獻する所大なるに拘らず昨年八月頃より一日平均三百六十人を越ゆる盛況を呈し、又支那大陸建設期に入つてこの方面の州民の關心を深める爲め特に時局に關する圖書を多數用意し提供する事となつた

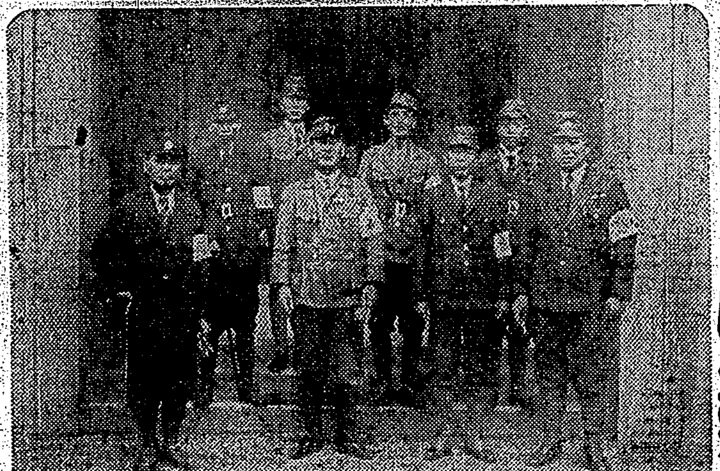
消化・胃痛に
胃の代りをする
イやさか 胃腸藥
肉でも飯でも食べた物を全部消化吸收し胃の痛みを治す
飲めば腹がスーッとすき、すぐ其の效果がわかります
飲過食過ぎに

十二月中の日照時は 僅か四十三時間
日の光りに惠まれない基隆

【基隆電話】暮れから正月にかけ雨台天氣が多く雨の基隆市民を喜ばせてゐるが然し十二月は流石降雨多く測候所の觀測によると總雨量四百十四粍九(平年七百六斗一合)で平年より百二十三粍多く降雨日數は二十八日で平年より五日多かつた、但し天氣はグッタ三日だけと云ふ事になるが基隆では五粍以下の降雨は雨とも思はぬから斯うした日を數へると十二日あり數字に拘泥しなければ結局半月は天氣だつたことになる、但し總日照時は僅か四十三時間餘で平年より九時間少く全可照時の十六パーセントにしか當らない、斯くの如き日の目に惠まれない基隆では小公學校兒童ばかりでなく一般的に體位向上の見地から太陽燈、紫外線等に關する公の施設を要望されてゐる所以である

瑞芳分室の武道始

【基隆電話】基隆警察署瑞芳分室では十日午前九時より轄內演武場にて武道始を行つたが今年は特に基隆郡守、台陽鑛業及び金瓜石日鑛から選手多數が參加、午後一時頃盛況裡に終了した



南支皇軍慰問に 臺北市議團が出發
今夜の急行で南下

台灣の首都台北市から今度、南支皇軍慰問のため市會議員七名が派遣される事になり、十日一同は國服に身を固め、台灣神社に正式參拜をなしてから、督府、軍司令部、海軍武官室、憲兵隊その他を訪問挨拶を述べた、一行は十一日午後十時半の急行にて台北驛を出發、高雄より乘船現地に向ふ筈で、市からも吏員二名が慰問品を携へ同行する筈、一行の顔觸れは次の通りである(寫眞は皇軍慰問の市議一行)

重田榮治、松田榮義、飯田清、楊潤能、周宗湶、八十川清、菱村彥十郎の七市議、高松市兵事課長、長田市會教育課庶務係長

泳法傳授のため 西村節氏が渡支
往年の長江橫斷の勇者

【神戶十日發同盟】去る大正十一年正月二十一日漢口武昌間の揚子江を片道三十分で見事橫泳橫斷して翻譯を驚した京都市衣笠殿町西村節氏(三)は皇軍の慰問を兼ね揚子江の水泳狀況調査と泳法傳授のため、十日午前神戶出帆の大洋丸で上海に向つた同氏は元氣で語る

往年揚子江を橫斷したこともあり兵隊さん達に基本的泳法を傳授したいと思つて皇軍慰問を兼ねて出發することになりました、何分年を取つてゐるので若い者には出來ないと思ひますが大いに頑張つて來る心算りです

尚同船でイタリー領事ルイヂメイローネ氏も就任の途に就いた

國婦基隆分會で 新年奉祝會

【基隆電話】國防婦人會基隆分會では戰捷の新年を迎へて、聖壽の萬歲を壽ぎ奉ると共に時局の認識を一層深める趣旨の下に十日午後一時より新年奉祝會を基隆館に於て開催したが、皇居遙拜、皇軍將士への感謝の默禱を捧げ栗飯原要塞司令官の『家庭と國防』と題する時局講演の後映畫を觀覽、午後九時散會した

座席は賣切れ
春場所上乘の前景氣

【東京十日發本社特電】待望の春場所も觸れ太鼓國界隈は今日十日もう大変な前景氣だ、國技館正面には彩の幟も清々しい大アーチが見事に出來上りずらつと並んだ二十軒の角力茶屋では掛声も勇ましく座蒲團を叩くやら手あぶりの水洗ひに大童だ取組は撿を爽風になびかせ乍ら部屋から部屋へ最後の稽古に拍子揃だ、雙丸力士巴潟がボクサーの樣なガウンを着て立浪部屋へ飛込んで行つた、隣名寄が待ち兼ねて火の出る樣な猛稽古御大双葉はその時紋服姿の裾を輕くからげて焚火に當り乍ら國技館前で人待顔、座敷は飛ぶ樣な賣行きでもうとつくに賣切れ春場所初日は明後日だ

幼年學校生徒採用試驗

本年度陸軍幼年學校生徒採用試驗は左記の日程によつて行はれることとなつた

◇檢査地 臺北
身體檢査及學科試驗場 臺北偕行社
身體檢査 一月十九日、二十日午前九時
學科試驗 一月二十五日から三日間午前九時
◇檢査地 臺南
身體檢査及學科試驗場 臺南偕行社
身體檢査 一月十七日午前九時
學科試驗 一月二十五日から三日間午前九時
受驗者は午前八時三十分迄に集合のこと、學科試驗第二日以後の集合時刻は試驗委員から指示す

教化劇脚本募集

臺北州教化聯合會では國民精神總動員の趣旨に則した教化劇脚本の募集を發表したが其の內容は國民精神總動員の趣旨を昂揚し部落の教化、青年團の振興、國語の普及、產業の振興、生活の刷新、陋習の改善等本州皇民化の徹底に役立つもの、および時局の正確なる認識と銃後國民の協力とを喚起し長期建設に對應する決意を强固ならしむるに役立つものに限り、又製作上の注意としては一、簡明且つ明朗にして民衆娛樂に役立つもの 二、實演し易きもの 三、出演時間三十分以內のもの等である、その他の要項は次の通り

△締切 三月十日
△審査發表 四月二十九日
△賞金 一等一篇百円、二等數篇一篇に付五十円、佳作數篇一篇に付二十円
△原稿送付先 臺北州廳教育課內財團法人臺北州教化聯合會

海上警報

台灣氣象台では十日午後三時二十分海上警報を發した

七百八十ミリの高氣壓は支那の北部にあり、次第に南東に移動する模樣、本島附近海上は北東の季節風强し、小型汽船漁船は警戒を要す

基隆倶樂部では

【基隆電話】十八日に懇親會 官民二百五十餘名の會員を持つ基隆倶樂部では一月十八日午後六時から總會を開催、圍碁、撞球、弓道等各種競技と懇親會を催すと

向上會で講演

修養團基隆聯合會では十一日(水)午後八時から日赤基隆支部構內で今年度第一回の向上會を開催するが當夜は深川、大村兩氏の講演がある、指導者は波平、荻中兩幹事である

柳川勝二氏逝く

【東京十日發同盟】元大審院部長柳川勝二氏は九日夜腦溢血で小石川區大塚坂下町の自宅で逝去した、享年七十二

久保博士取調べらる

【基隆電話】既報、厭世自殺を遂げた台南市白金町カフエーアイランドの女給蘭子こと二宮智惠子を取扱つた日新町久保醫院主醫學博士久保金氏は十日午後三時頃突如基隆署に召喚され、司法室にて極秘裡に大庭司法主任及び吉田部長刑事が嚴重に取調べを進め午後五時頃に至り歸宅を許したが、內容を仄聞するに久保博士は去る四日夜催眠劑を多量に嚥下した右二宮智惠子さんの加療を引受けたが醫師法に依ると當然直ちに警察當局に屆出る義務があるにも拘らず死亡した數時間後の九日午後八時頃に漸く屆け出たもので隱蔽の惡意こそはないが可なり不審の形跡があつたものの如くである

ふねのたより

高千穗丸より 十一日午前十一時二十分基隆外着の豫定、豫門司發以來至極風強く波高し

(來航)

けふの天氣

△臺北地方 東の疾風曇後小雨
△北部地方 北東の疾風曇小雨
△昨日の氣温 最高 一八・一度(午後一時) 最低 九・八度(午前六時)
(十日發表 臺灣氣象台)

前十一時二十分基隆外着の豫定、豫門司發以來至極風強く波高し 陶山公子、福田政、明治製糖宮尾太門、東拓台北支店長佐々木、臺灣總督府中島道一、臺北市第一生命台北支店長の諸氏並に臺北商、工業兩ラグビー選手一行十名

會葬御禮
中津德治

女流浪曲大會
吉野百合子
廣澤駒菊孃
富士月野
花立文子
吉田奈々子
廣澤香菊
十一日より五日間(五時開場 六時開演)
福の神金像進呈 先着二百名樣に每夜差上ます
榮座

三日間每日晝夜三回 五〇錢
べらんめい娘 日活京都時代劇 澤村國太郎 澤田清 深水藤子(共演)
パラマウント超特作品 街の春風 ジン・アーサー エドワード・アーノルド共演
江戶前結婚 日活多摩川 島耕二 濱口富士子 新太郎 山本嘉二郎(共演)
松竹直營 タイゲキ

新春四の替り(十一日封切)
羅門光三郎・高山廣子 松浦妙子・伴淳三郎 熱演
大江戶の闇に夜每復讐の刄に躍る怪人 紫頭巾とは?
ござんじ 紫頭巾
立松晃・美鳩まり・高野由美主演 新月の歌
東日・大每・讀日ニュース
大衆席 四〇錢
芳乃館

每月十三日休業
臺北薪炭商組合各店

季節料理 御注文に應じます
元園町川端第二水門東
會席 御料理
御宴會は特に勉強
竹巴
電話五一三五番

內地歸省中ノ所
本日ヨリ從前通リ診療仕候
臺北市榮町四丁目
大原齒科醫院
電話 六八六二番

耳鼻科 咽喉科
本町二ノ六九・電話五六六四番
宮島醫院
入院室完備 院長醫學博士 宮島[?]靖

眼科 內科
新起町三丁目五五番地(舊臺北醫院跡)
電話五三三八番
森醫院
森三郎

空間の一瞬
寫眞上は有永雄の走高跳下は山内雄の走幅跳（八日の日本陸上女子オリムピック候補選手歡迎競技會にて）

競技會を國家統制 體力局で主管する
獨逸の强力體育國策

【ベルリン八日發本社特電】建設途上にある友邦ドイツ政府では體育國策に基き、國家の人的資源たる國民體育向上に極力意を注ぎ、着々その效果を擧げつゝある折柄更に今後は競技會統制に乘出すことに決定、愈よ各國から注目されるに至つた、それは競技會が一切體力局の統制下に置かるることとなり、ドイツ選手は海外遠征は勿論外國人の國内に於ける競技會への參加等は、何れも體力局長官の特別許可制度によつて出場可否が決定されることとなつたもので、今後のドイツ競技會の躍進は頗る注目されるものがある

心身作興の一助に 擧國的體育大會を
張切る廣瀨新厚相

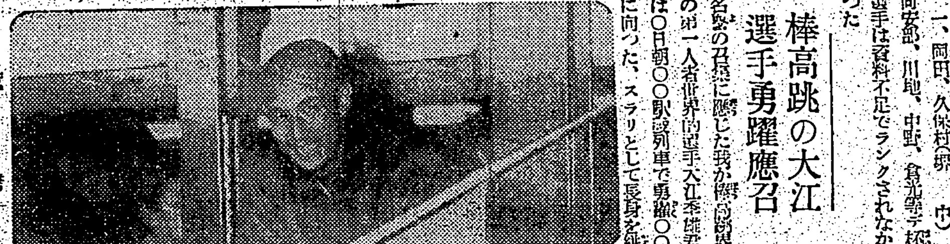
國民體力向上の總本山厚生省の新首腦となつた廣瀨厚相は正に打つてつけのスポーツマン、ゴルフは朝霞倶樂部員でハンデイ15といふ腕前、スポンヂ野球は次官時代の昨秋厚生省記者團との對抗戰で省チームを率ゐ後樂園スタヂアムのマウンドに立ち堂々の大投手振りを示した程、それにもまして得意なのはテニスで巧球をやりあざやかなスマッシングなど易々としてやつてのける實際家である、初登廳とは言へ元來が古巣の厚生省の事とて新舊大臣の事務引繼ぎを終つた大臣室で『モウ野球は五十を過ぎたから始球式位でかんべんしてほしい、だが競技は大いに見に行く』と前提して左の如く體位問題に關し所信の一端を述べた

體力向上に關する運動競技に就いては覆章も出して居る事でもあり官民協力出來るだけその進展に努力したいと考へる、また二千六百年には擧國的の體育大會を開き以て精神、體力兩方面の作興の一助としたいと思ふ

全日本庭球順位
中野、倉光は資料不足

【東京九日發同盟】日本庭球協會では九日昭和十三年度全日本庭球順位を發表した

◇男子シングルス
一、山岸　二郎（慶應）
二、高根　哲夫（甲子園）
三、鶴田　安夫（慶應）
四、松本　武雄（法政）
五、松岡　克己（慶應）
◇男子ダブルス
一、山岸、鶴田（慶應）
二、田中、高尾（早大）
三、上原、堀越（甲子園）
四、生島、山際（關西學院）
五、松本、服部（法政）
◇女子シングルス
一、木全　恒子（甲子園）
◇女子ダブルス
一、大浦（グリーン）原（田園）
◇中等シングルス
一、田邊　信（廣島一中）
◇中等ダブルス
一、岡田、久保村（堺中）
何安郎、川地、中野、倉光等の選手は資料不足でランクされなかつた



棒高跳の大江選手勇躍應召

名譽の召集に應じた我が棒高跳界の第一人者世界的選手大江季雄君は〇日朝〇〇驛發列車で勇躍〇〇に向つた、スラリとして長身を紺の着物、袴、きれいな坊主頭と学生のやうになつた同君は『元氣で頑張つて來ます』とベルリン大會に於ける日章旗を掲げた當時の決意の程を述べて晴れの出發をした

臺中で指導會

【臺中電話】體協臺中支部では内地陸上競技指導者並に女子選手の來台を期して部下の選手に指導を乞ふべく之を招聘するが一行は十日午後一時五分の急行にて來中十一日午後二時より水源地に於て實地指導を行ふと

臺南支部蹴球大會

【臺南電話】體協臺南支部主催の第三回蹴球大會は來る二十一日（午後二時半）二十二日（午前九時）の兩日に亙り臺南高工運動場に於て開催されることになつた

高雄春季軟式庭球

【高雄電話】台灣體協高雄州支部高雄市庭球協會主催春季軟式庭球選手權大會は來る二十一日午前九時より市内鹽埕町州廳コートで行はれるが、參加希望者は十九日迄に市役所内大久保幹事宛申込まれたいと、同二十日午後二時から市公會堂に選手會を開き組合せを決定する

馬公軟式野球

馬公の新春軟式野球第二日目は五日午前十時から擧行A組郵便局對馬公熱帶試合から開始されたが結局十三對五で郵便局勝ちA組試合では郵便局二勝の優勝、B組最終戰共に一敗組の熱帶對馬公被服の試合は十二對七で熱帶勝ち、二勝組と老樹園熱帶の試合は一六對九で老樹園が勝ち優勝した

地方近事

潮州

▲信組總代會　潮州州内潮州郡下各信用組合定期總代會は左記の通り開催せらるゝ事に決定
十五日枋山信組、同新埤信組、十九日水底寮信組、二十二日佳佐信組、二十三日枋寮信組、二十六日力社信組、二十七日新北勢信組、二十九日潮州信組

▲武道始　潮州郡の武道始は九日午前十一時より潮州武德殿に於て擧行された、神宮遙拜、皇居遙拜、皇軍武運長久祈願、一分間默禱、國歌奉唱、柔劍道優勝カップ返納能村劍道師範の訓示があつて直ちに試合を開始し二時終了せるが成績左の通り

劍道　一位岡野　二位口分田　三位西岡　四位阿部　五位白井
柔道　一位岡崎　二位口分田　三位松本　四位元田　五位松井

通霄

▲壯丁團結成式　通霄分室管内各派出所の壯丁團結成式は去る七日通霄公學校校庭に於て擧行し、當日は雨天にも拘らず各團共意氣爽として戰時下に相應しい緊張振りであつた、中途戰勝祈願や分列し閱兵、敎練、分列式、講評並に訓示、終りに萬歲三唱をなし盛況裡に終つた、成績は左の如し
一等山腳壯丁團、二等通霄壯丁團、三等北勢岡壯丁團

女子とスポーツ座談會 (2)
結婚後も差支ない
女子專用の運動場

笹盛　それからもう一つは體育の行政機關は大體學校體育は文部省でやつて居る（此處では文政局ですが）一般社會人は厚生省ですが斯んな風に系統が分れて居るのがよいか、青少年、女子、學校と云つたものを引くるめて一つの機關に移した方がよいかと云ふやうな聲は起つて居ないのですか

菅沼　そこに迷つて居るのですね今迄は文部省の體育課が全般の事をやつて居たのですが、その後厚生省に移されて、文部省體育課の方は唯學校だけでそれも非常に小さいものになつた、之をどうやつて行くかと云ふ事は厚生省が新設された許りだから一寸判然云へないのですが……

平井　中途半端なんですね

笹盛　兒島さんは競技界に入つたのは何年ですか

兒島　始めたのは學校を卒業してからですから昭和九年です

笹盛　體育專門學校はよくやられますけれども、一般に女學校迄はよくやられるが、卒業して終ふと其からは打切りですね、家庭の事情もあるだらうと思ひますが全然止めて終ふのです、之は仕方がないとしても、唯一部のものと云ふのでなく同じ樣なコースで運動をやつて折角體力が出來上つて來た時に家庭に引込んで終つて全然何もしないと云ふ事は果して將來身體に影響がないだらうか、寧ろ止める事にしても徐々に止める方がよくはないか、そんな点は先生さんを預かつて居られて御經驗はありませんか

兒島　普通は學校體操位のもので强い運動は今まで居りませんか、選手などやつて居る所には强い運動をして居るやうですけれども學校を卒業して急に止めた爲めに身體を惡くしたと云ふ事は今迄學校の選手をして居た人には餘り聞かない樣ですね、併し陸上競技とかバスケット等は女子にとつて一番强いものだと思ひますから選手の中には時時病氣する者等もある樣ですが

笹盛　またそこ迄强いトレーニングをやつてはゐないのでせうね

菅沼　女に限して運動させてよいかどうかと云ふので今迄やつて居たのではないですかね、運動すると身體を毀す言葉も惡くなると云ふので、頭から今迄反對されて居た、それがボツボツ判つて來て女子でも運動をやつてよいのだと云ふ事になつて來たから是からは非常によいのぢやないかと思ひます

兒島　運動競技でもその運動に縮るだけの體力のある人が好んでやりますし、體力相當にしかやらうと云ふ氣持にならないと思ひますから……

菅沼　身體を毀したと云ふ事は無茶苦茶にやり過ぎた結果だと思ひますね。選手自身、又は指導者が考へて指導して行けば、何も心配はないと思ひます

外山　學校時代に運動をやつて卒業後に急に止めると云ふ事は確かによい事ではないと思ひます

兒島　併し女子は結婚するとなつて終ひますね

外山　男子ではさうでもないですね（笑聲）

吉岡　どうしてさうなるかなあ（笑聲）

菅沼　女子に專用の運動場を作つてはどうかと云ふ論も起つて居ます

笹盛　そいつあいいと思ふね、大賛成だ

吉岡　結婚したとか、子供が生れたと云つても別に競技が身體に差支へると云ふ事はない。子供が出來ると勿論ジャンプは控へして出來ませんがね

兒島　それは御主人の理解一つですよ（笑聲）

吉岡　いや、家庭で行かにやいかん（笑聲）

菅沼　子供や家庭の仕事を放つたらかしてグランドに出るのはどうか

吉岡　グラウンドでなくても庭の中でも運動は出來ますし、運動をするのに設備を云つてはいかん、庭で結構ですね、走るのなら小道でもよい。

兒島　一般の人は理解がないので、家庭に入つたらぢつとして居なければならんと云ふのですからね

吉岡　結婚してから……

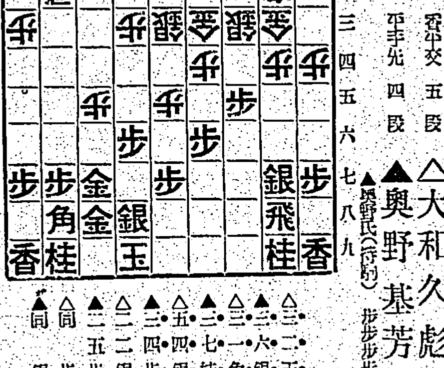
出席者
【指導團】平井武、菅沼昇、外山三郎、吉岡隆德、雄島秀、兒島文
【選手團】矢田香子、中村コウ、山下好子、山ノ内リエ、吉野トヨ子、有永喜代子、越山富美子、田添ハスエ、鈴木寶
【臺灣體協】大倉永治
【本社側】鈴木社會部長、笹盛政治副部長、岩田社會副部長

敗退棋戰（其七）

（奧野氏一回戰二回目）
香平交　五段　△大和久彪
平手先　四段　▲奧野基芳

▲奧野氏（持駒）歩歩歩歩

（圖は二七銀迄の局面）



△二二玉　▲三六銀　△三一角　▲三七桂　△五四銀　▲三四歩　△二二銀　▲二五歩　△同歩　▲同銀

△大和久氏（持駒）なし

大崎八段講評

△大和久君の三一玉は玉の囲みを作る意味で穩和に歩損だけに餘程の注意が必要でわづかな誤ちも大變な不利を生ずると云はれた樣注意すべきである
▲奧野君の三六銀は棒銀によつては三四銀と直て敵の形を乱さうとした意味である
△大和久君の三一角は敵が三四歩と突に直てれば三一銀と引き後三四金右と歩を得ようとしたは必要であつた
▲奧野君の三七桂は敵が盤て攻けは四五歩と利かさうとする狙ひであつた
△大和久君の五四銀は金と協力して五筋の形を伸さうも持説する意味であつた
▲奧野君の三四歩は一寸見ると良い運びの樣見えるが三二銀と引かれて歩損が生じるので一六歩とゆつくり運んで三六金ヨリの順に敵方が適かに優つてゐたかす方が適かに優つてゐた、次に二五歩は三四歩と利かした後で手厚い運びでは三四金と歩をなくして陣形の傷をすくなくする恐れがある

柳生旅日記 (90)

小金井蘆州演　若槻六郎繪

治太夫怒る

吉岡治太夫は清十郎の枕許へ膝を進め、稍らくぢつと清十郎の顏を見詰めてをりましたが、さすがは武藝の先生、これが轉んで打たれた傷か、竹刀で打たれた傷か位はすぐ判ります。

「コレ清十郎、貴樣は拙者のいふ事を背いたな」

「いいえ」

「いいえではない、僅かばかりの稽古をしたからと云つて、高慢な事を申してはならんとあれほど堅く云ひ付けて置いたるに、それを背いて大方何れかの道場へ參つて試合を致し、木劍を以て打たれたに相違あるまい。どうぢや」

「と、どう致しまして……」

「默らつしやい、治太夫の見た目に違ひはない。何處でこんな事をされたか云ひなさい、次第に依つては捨置かれぬ」

と叱聲の强い治太夫、サッと顏の色が變りました。今は包むに由なく清十郎

「先生、誠に恐れ入りました。實は私が好んで致したのではございませんが、武田へ參詣に參りましての歸りがけ、安莊萬馬先生の道場の前を通りましたら、大勢の門弟が稽古をしてをりますから、アアこの御門弟の半分も先生の處へ來て呉れたら、さぞ張合があつてよからうと羨ましく思ひ、暫らく見てをります內に、御門弟が一人飛出して來てそれにおいでなさるのは米屋の先生ではございませんか、一寸お立寄りを願ふと申しますから、飛んだ事を仰しやいますと斷つてをる所から大勢出て來て、どうぞ一手御指南を願ふと、無理矢理道場へ引張り込まれ、據ころなく相手を致しましたところ七八人は眞正に勝ちました。所へ先生が他から歸つておいでなすつて、感心な奴だ一つ敎へてやると仰しやいますから、先生どうか御免を蒙ると申しましたがお聞入れがございません。據ころなくお稽古を願ひました處散々打たれて、參りました、恐れ入りましたと申しましても肯かずに、身體中を打たれて、やうやう家まで戻つて參りましたが、それつきり身體を動かす事も出來ませんので、つひ〳〵先生の處へも御無沙汰をしてをりまする」

「フム、して見れば吉岡治太夫の門弟が致したのではなく、道場の主がいたしたのだな。不埒な奴だ、一流の指南をして多くの門人を取立てる者が、町人の其方を相手にして斯樣な怪我をさせるといふは怪しからん奴だ」

「まだそればかりではございません、新陰流の門であつて見れば、此奴に敗た吉岡治太夫といふ者の腕前も大抵知れたものだと、大勢の門弟と声を揃へて笑ひました」

「ウーム左樣か、して見れば何か此方に宿怨あつて致した事に相違ない。捨置かれぬ奴だ、さア支度をしなさい、早々參つて次第に依つたら、其方の打たれただけの事をしてやる」

「どう致しまして。又先生がおいでになつて飛んだ間違ひでも起りましてはなりませんから、どうぞ御勘弁下さいまし」

「イヤ勘弁ならん、此儘には捨置かれぬ。さア支度をしろ……御家內、衣類を出しなさい、決して心配するには及ばん」

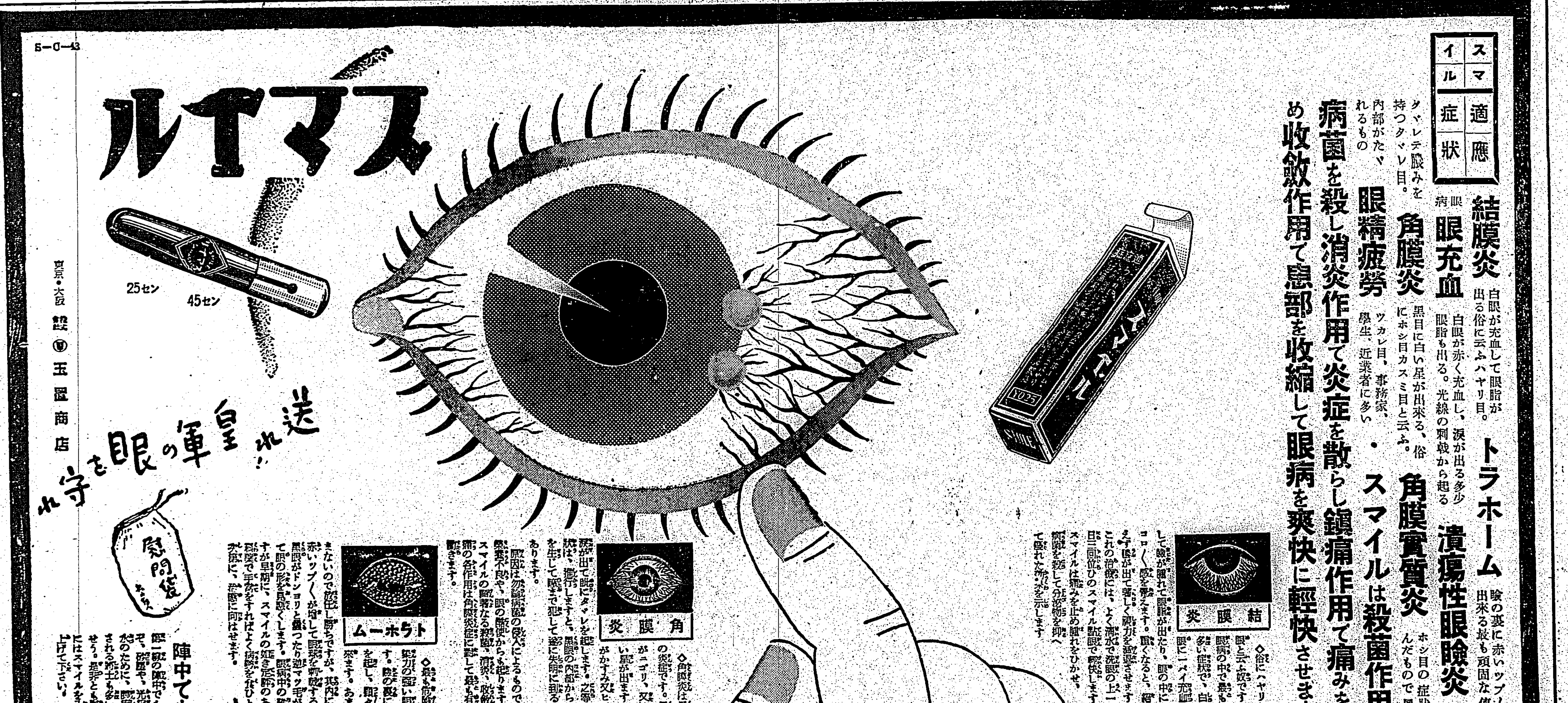
先生の權幕が恐ろしいから、內儀は衣類をそれへ取出し、清十郎もやうやく起出て着物を着替へ、身體の痛むのを我慢して吉岡先生と共に安莊萬馬の道場へ參りました。玄關にかかつて大音に

「頼む頼む」

「ドーレ」

門弟が出て見ると吉岡治太夫目を怒らし、額に青筋を立てて突立つてをる。その傍らに清十郎、腕をさすりながら顏をしかめつゝ面をついてをります。

「エヽ此方は吉岡治太夫と申す者當道場の先生に御意得たく心得て罷出た。お取次下さるやうに……」

「少々お控へを願ひます」

ソーラおいでなすつたとばかり門弟は奥の間へ知らせに參りました